



Fact Sheet

目次

Fact Sheet	1	新しい子犬
Fact Sheet	2	新しい子猫
Fact Sheet	3	雌犬を繁殖させる事
Fact Sheet	4	愛猫を繁殖させる事
Fact Sheet	5	老犬及び老猫
Fact Sheet	6	栄養素に関する基本ガイド
Fact Sheet	7	ドライペットフード
Fact Sheet	8	添加物及びペットフード
Fact Sheet	9	貴方の犬及び猫を絶食させる
Fact Sheet	10	猫及び犬における肥満
Fact Sheet	11	蚤とペット
Fact Sheet	12	寄生虫と貴方のペット
Fact Sheet	13	アレルギー
Fact Sheet	14	関節炎及び他の関節問題
Fact Sheet	15	肝臓疾患
Fact Sheet	16	膵臓疾患
Fact Sheet	17	大腸炎と下痢
Fact Sheet	18	心臓病
Fact Sheet	19	腎臓問題
Fact Sheet	20	膀胱結石及び尿砂
Fact Sheet	21	糖尿病
Fact Sheet	22	問題行動を助ける デイーンズ ホップ・タブレット
Fact Sheet	23	デイーンズ アロマ療法を基盤とする製品
Fact Sheet	24	デイーンズ プロバイオテック+パウダー
Fact Sheet	25	デイーンズ 月見草オイル
Fact Sheet	26	癲癇 (てんかん)
Fact Sheet	27	栄養分分析の詳細ー猫用
Fact Sheet	28	栄養分分析の詳細ー犬用
Fact Sheet	29	デイーンズ オール-イン-ワン

本書の一部または全部を著作権法の定める範囲を超え、無断で複写、複製、転載、テープ化することを禁じます。

ディーンズ 製品一覧表

スキンケア用品 (犬猫用)

* ホット・イッチ・ローション	200 ml
* マイト・クリーム	100 ml
* イヤー・クリーナー	50 ml
* スキン・バーム	50 g
* エッセンシャルオイル・シャンプー	200 ml
* リキッド・ガーリック	100 ml

サプリメント (犬猫用)

* ガーリック・タブレ	50錠/100錠/400錠
* グリーンリーフ・タブレ	50錠/100錠/400錠
* ホップ・タブレ	100錠/400錠
* ペパーミント・タブレ	50錠
* ベアベリー・タブレ	50錠
* ダンドリオン・タブレ	50錠
* ラズベリーリーフ・タブレ	100錠
* オールインワン・タブレ	100錠/400錠
* 月見草オイル	40カプセル/80カプセル
* プロバイオテック+パウダー	50g

その他

- * ピル・クラッシャー (錠剤を砕くもの)
- * ファクト・シート (29項目・98ページ)

犬用 缶詰 [DENES CANNED DOG FOOD RANGE] 400g 缶

- * 鶏肉+ハーブ (子犬) 缶詰
- * 鶏肉&牛の胃袋+ハーブ (犬用オリジナル) 缶詰 /800g 缶
- * 兎肉&鶏肉+ハーブ (成犬) 缶詰
- * 牛の胃袋&七面鳥+ハーブ (活動犬) 缶詰 /800g 缶
- * 鶏肉&レバー+ハーブ (犬用低カロリー)
- * 鶏肉&羊肉&ライス+ハーブ (老犬) 缶詰

犬用 ドライフード [DENES COMPLETE DRY DOG FOOD]

- * 羊肉&ライス+ハーブ (成犬用) ドライフード 2.5kg/15kg
- * 鶏肉&ライス+ハーブ (子犬-発育期用) ドライフード

犬用 ビスケット [DENES WHOLEGRAIN RANGE (DOG)]

- * ホールグレイン・ミキサー (クラッシュ型) 2.5kg/10kg
- * ホールグレイン・ビスケット (ボーン型) 800g/5kg
- * ホールグレイン・トリート (ボーン小型) 175g

猫用 缶詰 [DENES GOURMET CANNED CAT FOOD RANGE] 185g 缶

- * アヒル肉&兎肉 (猫用缶詰)
- * 鮪&鯛 (猫用缶詰)
- * 鮭&鱒 (猫用缶詰)
- * 兎肉&七面鳥 (猫用缶詰)

猫用 缶詰 [DENES CANNED CAT FOOD RANGE] 400g 缶

- * 兎肉&鶏肉+ハーブ (子猫) 缶詰
- * 鶏肉&七面鳥+ハーブ (猫用オリジナル) 缶詰
- * 鮭&鮪+ハーブ (成猫) 缶詰
- * 七面鳥&羊肉+ハーブ (老猫) 缶詰

猫 ドライフード [DENES COMPLETE DRY CAT FOOD]

- * 鶏肉 (成猫用) ドライフード 750g/2kg
- * 鶏肉&ライス+ハーブ (子猫-成長期用) ドライフード

※ フード製品はEUの輸出規制により日本入荷が困難な状況です。

※ 輸入が可能に成り次第、順次ご案内いたします。



新しい子犬

Fact Sheet 1

決心をするにあたって

貴方が犬を飼おうと決心することは、長期的で、重大な責任を伴います。最終的に決心をする前に次の点を考慮すべきです。

時間 — 子犬は時間と訓練が必要で、それは貴方のパートナーを中心とするかなり大変な仕事になります。

運動 — 家族の中で愛犬を定期的に散歩に連れて行くことができる人がいますか。又、家の付近で散歩するのに最も適切な場所がありますか。犬のために囲いがしてある安全な庭がありますか。公の場所に連れて行って帰ってきた後、愛犬をきれいにしなければならない事も忘れないでください。

経費 — 最初の財政的出費（純粋品種の犬は数百ポンドという高いものもあります）を別にして、飼育費、予防接種、休暇期間中餌つきで預ける費用、保険、去勢及び獣医師の請求書などの費用が考えられます。

運送 — 家族と一緒に外出するとき愛犬を連れていったり、獣医師、グルーミングパーラー、ケネル（犬の預かり所）を往復するのに適した車がありますか。

付き合い — 犬は家族の仲間としての動物であり、他の家族の協力が必要となります。長期間留守にして犬だけをおいていく家庭には適しません。特に興奮する品種の犬は頻繁に運動を必要とします。一緒に交わり、やさしく世話をしてやらなかったならば、犬は不幸になり、行動問題に発展します。

ペットは勿論私たちにこの上もない喜びをもたらします。最近の研究によりますと、ペットの飼い主は一般的にペットを飼っていない人より健康的で幸せであり、且つストレス又は苦しいことに遭遇している間、愛犬によって評価できない程の心の支えが得られると示されています。更に、犬の飼い主は定期的運動が助長され、健康と社会生活が高められます。

犬は安全保障も提供し、犬を飼っている家庭に強盗が侵入するような事は少ないです。犬は忠誠のある動物であり、人間と犬との間に、自然の絆が大変すみやかに確立します。その上犬を飼っている家庭の子供たちは、責任感の強い面倒見のよい社会の一員として素晴らしい機会に恵まれます。ペットの飼い主にとっては、数多い様々な恵みが得られ、「犬は人間の第一の親友である」ということわざには多くの真実があります。

純粋種 対 雑種

貴方がある種の被毛タイプ、体長サイズ、性格のように特別な資質の犬を捜している場合、様々な犬種を調査して貴方のニーズにもっとも適切な品種を決定する必要があります。

きわめて重要な事は、貴方の家庭、車及び肉体的能力に対して、最も適切なサイズの犬を選ぶ事です。

貴方があまり詳しくない品種を飼うことを考えている場合は、その品種に通じている人々にできるだけ多く相談して下さい。いずれにしても、急いで衝動買いをしないで、犬の品種の特徴ばかりでなく、その欠点についても注意深く考慮して下さい。良好なペットショップや大抵の書店には殆どの犬種に関する一連の書籍があります。それにより更に詳しい知識を得ることが出来ます。

同じ品種の両親から生まれたひと腹の子犬の場合、ある医学的障害の発現する可能性が最も起こり得るので、雑種犬の方が健康である場合があります。しかしながら、雑種の子犬が完全に成長した時にどのような外観になるかは常に正確に確認出来ません。

純粋種あるいは雑種の子犬を選ぶかどうかについてはひと腹の子犬の母犬、又可能であったならば父犬にも会った後に選択すべきです。両親の気性及び態度を見て貴方の新しい子犬にそれらが模写されてもよいかどうかを決めるべきです。雌親の飼い主が、各子犬の性質について教えてくれ、貴方の家族にとって、最も適切な選択をするように助力してくれるでしょう。

貴方が子犬を選んでからは

急に变化した新しい環境は子犬にとって疑いなくストレスの多い時期です。しかしながら、その衝撃を最小限にする方法があります。出来るならば、貴方がその子犬を家につれてくる日までの指導期間中、可能な限り頻りにブリーダーの家にいる貴方が選んだ子犬を訪問すべきです。これらの定期的な訪問によって、子犬に新しい飼い主に前もって馴染ませ、変化に対するストレスを最小限にとどめる事が可能です。子犬が新しい家に飼われていく理想的な年齢は6週間から8週間の間です。

ストレス時の常用食餌の変化は重篤な消化不良の原因となり得ます。必ずブリーダーから詳細な常用食餌シートを貰い、時間的余裕を計算に置いて、子犬が食べなれている同じフードをストックしておいて下さい。落ち着かせる期間中は通常およそ7日から10日頃までですが、同じ餌と食餌時間にしてください。下痢のような問題を避けるために食餌上の変化は徐々に行ってください。子犬の食餌をディーンズ **プロバイオテック+パウダー** (1999 年後半より販売) で補う事で飼育上のストレス或いは変化と関連した消化不良の危険を最小限にする事ができます。これはこの期間中、子犬の腸にいる細菌を安定させるのに役立ちます。又必ずブリーダーと貴方の地域の獣医師とで寄生虫駆除や予防接種の経歴について話合ってください。

貴方の子犬の到着に備えて、必要である品物を用意して下さい。犬は自分の場所を専用する事を好むので、適切なベッドを提供し、そのベッドは地面から離し、隙間風のない所におかなければなりません。子犬は何でも噛みちぎってしまいますので、最初の何ヵ月かは、ベッドを2、3回取り替える覚悟をして下さい。

その他の必需品として、フードと洗面器、ブラシと櫛、首輪とリード及び安全な玩具（必ず子犬がかじって小片が出来ないようにのもので、呑み込む事が出来ないものである事を確かめて下さい。）が含まれます。

安定期間

幼い子犬は母親を恋しがり最初の2晩、3晩は落ち着かないかもしれませんから、以前の家からの物で、その母親の香りのある物が安心感を与える事に役立ちます。子犬が吠えたり、啼いたりする度に側へ近寄る事はお勧めできません。というのは子犬が貴方に対する依存性があまりにも強くなり、それが後になって行動問題を導く可能性があるからです。お湯の入ったボトルをよく包んでベッドにおき、柔らかく温かいたくさんの寝具類で母親と同じ温もりが模倣できます。

もしも愛犬が純粋種血統証つきならば、ブリーダーからケネルクラブの登録スリッパを与えられます。その登録を貴方の名前に変更するために、スリッパの関連する部分に記入して、ケネルクラブに送ってください。貴方の子犬の首に名前と連絡番号を彫ったディスクが付けられる事をアドバイスできますが、現在は、身元証明のために子犬の皮膚に小さなマイクロチップを植え付ける事も可能です。（英国における事項）

保険

貴方が新しい子犬を引き受ける時、ブリーダーの担保で短期間の保険を掛けられます。そういう場合はカバーノートと更に保険を掛けるための申込書が渡されます。子犬が幼ければそうする事は非常に賢明な事です。ペット保険についてのアドバイスが必要ならば、獣医師こそよい相談相手です。（英国における事項）

社会適応化 (SOCIALISATION CLASS)および習熟化 (HABITUATION)

“社会適応”は子犬が他の動物と人間に馴れ、正しく自己を関連付ける事を学ぶようになる段階です。子犬が過度に反応する事なく平常の日常生活（例えば、交通、混雑、洗濯機の音等）と対処できる事を学ぶ段階は“習

熟”とされています。

子犬は幼若であればある程、新しい状況や挑戦を受入れる能力があります。その飼い主の支持で早くから抑制される経験を持つ犬は、怖がることのないので礼儀正しい行動を教えて下さい。正しい行動をした時はいつでもおやつか、ある種の言葉をもって子犬を褒めてください。

この段階が、幼若な時に充分かつ正しく実行されなかった場合、愛犬は後年になって見知らぬ事態に遭遇した時に恐怖の念を示すでしょう。この恐怖心が次に攻撃に変化します。何故ならば犬の本能は生まれつき危険の可能性から自己を防衛する事ですから。

後々の行動障害を防ぐために、生後2週間から出来るかぎり多く躑をすべきです。生後6週間ぐらいから子犬は家の内外両方において、優しく、注意深く、出来る限り多くを経験させなければなりません。この“社会適応”は子犬の信用を確立するためにご褒美を与えながら是非とも注意深く実行しなければなりません。刺激物が子犬を脅かし始めた場合には控えなければなりません。この年齢にあつては、子犬は病気を完全に防御できないので貴方自身が貴方の腕の安全地帯から外部の世界へ子犬を導かなければならない事を覚えておいてください。このファクト シートの後方にある予防接種に関するセクションもご覧ください。

子犬が新しい家に到着した時、置き去りにされたらどのような行動をとるかを知るために、短期間単独にさせておいてください。定期的な車の旅も経験させてください。

子犬パーティーと“社会適応化”（英国における事項）

子犬パーティーは子犬が人間と他の動物に正しい相互関係を持ち、新しい経験を受入れる事に役立ちます。組織化されたクラスに参加することは計り知れない利点をもたらします。獣医師等は正しい“社会適応”の重要性を認識しはじめていますし、子犬パーティーを診療室で催す獣医師もあります。子犬は通常、1回目と2回目の予防接種の間に参加して、安全な環境で他の動物と人間とのグループ間の相互関係を経験する事ができます。これは子犬が治療を経験しないで、獣医師の待合室や相談室に慣れるのに理想的な機会でもあります。

子犬パーティーは通常、獣医師またはその看護婦及び受け付けスタッフによって催され、リラックスした雰囲気でお主人が抱えている関心事を相談できる機会を与えます。

子犬が少し成長すると、“社会適応”と“習熟”のクラスに進む事が出来ます。これらのクラスは通常、約6匹から8匹の子犬のグループからなり、小さなホールで催されます。この期間中、子犬は、人間と同様、他の子犬達やより年とった犬達と交じり合う時、正しく行動するように教えられます。子犬達は検査される事（耳、口、歯等）も受入れるように教えられ、基本的な従順訓練を受けます。

子犬達は正しい“社会適応”が非常に有益であるかの理由を非常に速やかに学びます。しかし彼等は間違った事を学ぶこともあり、事態が正しくのみ込めない場合には被害を及ぼします。例えば、子犬が数人の騒がしい子供たちに突然出くわすような抵抗出来ない環境に置かれる場合、子供たちに対する恐怖心に発展する可能性があります。同様に、外向性の子犬は同じような事態で、子供たちに単純にとびかかる事を覚える可能性があり、その習慣は固執されやすく、後になって飼い主がそれを抑制する事が難しくなります。そんなわけで、“社会適応”は、様々な子犬達にとっていろいろ異なった事を意味するので、飼い主は最初に何を達成したいか決定しなければなりません。

予防接種

子犬を病気から保護する事は勿論大切な事で、特に安全性について関心があつたり、あるいは反発の可能性について心配をしている場合、獣医師と話し合い考察しなければなりません。

子犬は母親から既得の免疫を備えて生まれますが、それは生後6週間になるまでにだんだん衰えます。6週間目に予防接種をする獣医師もありますが、普通のルーチンは8週間目に最初の接種をし、生後12週間目に第2回目の接種となります。子犬の自然の免疫はワクチンの効果を遮断するため予防接種は6週齢より早くは遂行できません。

予防接種の好ましい年齢は使用されるワクチンのタイプや獣外科医師の意見によります。予防接種は子犬をジステンパー、肝炎、パルボウイルス、レプトスピラ症から保護するために実行されます。

安全な社会化(SOCIALISING)

前に述べましたように、子犬は、幼年期に“社会適応”を開始することが重要で、適切な予防策を講じれば、予防接種の前でも可能です。貴方の両腕から、あるいは貴方の家で、友人に子犬を紹介して下さい。決してどんな事があっても子犬が完全保菌されるまでは紐につないで外を歩かしてはいけません。通常第2の予防接種を受けた後、2、3日で保菌されます。

寄生虫

犬に最も共通した腸内寄生虫は回虫で、幼若な子犬は大量の寄生虫のため大変な事になります。妊娠中、母親のホルモンの変化によって、幼虫が動きやすくなり、お腹の中の子犬に寄生するのが原因です。これは、大部分の子犬が寄生虫を持って生まれるという事を意味します。幼虫は雌犬の乳を通じて生まれた子犬にも移動する可能性があります。それゆえできるだけ早く寄生虫駆除プログラムを実施する事が大切です。獣医師は寄生虫処理の薬を処方し、繰り返す時期についてアドバイスします。

出来るだけ早く子犬の寄生虫退治を始めるのが良いというもう一つの理由は、回虫の卵は人間に移動する可能性があるからです。この状態は内臓の寄生虫移動として知られ、眼に重大な影響を与える可能性があります。子供たちは犬の排泄物で汚染された地域で遊ぶことによってこの障害にかかる危険性があります。しかしながら、幸いにもその例は非常にまれです。

回虫及び他の寄生虫について、さらなる情報はファクト シート 12 の「寄生虫と貴方のペット」にあります。

家庭内での訓練

最初に子犬が貴方の家に到着した時、どこでトイレをさせたいか、子犬に教える必要があります。犬は清潔を好む一定の本能を持ち合わせていて、寝たり食事をする場所を汚す事を好まないものです。積極的にご褒美を利用して子犬を訓練し、子犬が正しい場所を使用した時には、愛情、優しい言葉及び一口のおいしいおやつを与えて直ちに褒めるべきです。悪い行動に対して、子犬を叱る事は危険な方法であり得ます。というのは、子犬はその罰を間違った行いと結び付ける事が出来ないかもしれないからです。もしもそのような結びつきがなされなかった場合は、子犬は単に混乱するばかりでしょう。訓練の初期段階においては、床に新聞紙を敷いて保護する事が賢明です。

子犬は通常目覚めた後、或いは食餌をした後、直ぐに尿をしたり、糞をしたりします。このような時に正しい場所に子犬を置けば、必ずトイレをします。正しい行動に対して子犬を褒める事によって、直ぐに貴方の思う通りに、お行儀よく振る舞う事を学ぶでしょう。

去勢と卵巣除去

交配させる事は非常に責任のある仕事なので専門家に任せるべきです。出産を計画する時は多くの考慮する点があり、いろいろなやっかいな問題が起こり得ます。ペット犬にとって去勢は賢明な選択である事がしばしばで、予防接種の際、獣医師と話し合うべきです。

隠された危険

子犬たちは子供のようにいろいろなものを呑み込む事があります。子犬が呑み込む事が可能なものを子犬に発見させない状態にしなければなりません、というのはこれらが腸を塞ぐ原因となり、重い病気の原因となるからです。子犬はあらゆる種類のもをかみ砕くので電気ケーブルのようなものに手が届かないようにして、危険から子犬を保護する事が大切です。プールや池は幼若な子犬達にとって危険となり得ますから、これらも覆いをしておくべきです。

常に子犬を見守り、子犬がひとりである間、安全である事を確かめて下さい。

飼育

貴方の子犬の健康を良好に維持するのに食餌が唯一の要素です。最初の食餌樹立期間の後、徐々にその食餌を変える事ができ、変換時期が早ければ早い程良いです。試行の結果、成犬は必ず子犬の時に与えられたフードを、何年も経過した後でも好む傾向があると示しています。

自然の成分だけから製造された食餌は、動物がその自然環境で自然に口にできるフードにできるだけ近いものです。これはディーンズの創設者、バスターロイド ジョーンズ氏によって創案されたものと同様に天然の飼育養生法の概念に寄与します。正しくバランスのとれた自然の常用食餌は食物アレルギーまたは行動的障害を生むとは思えません。それどころか貴方の愛犬の免疫組織を強力に維持し、その結果病気から愛犬を保護し、長生きさせます。

加工されたフードは人工強化剤、着色剤あるいは他の化学物質による添加物を含有しています。それらは塩分が加えられたり、蛋白質源として大豆が使用されている事がしばしばです。一般的に、缶詰は犬が野生で捕まえる獲物に含まれるのと殆ど同様の沢山の水分が含まれていますが、一方ドライ及び半湿性フードは水分が殆ど除かれ、それを補うために動物が余分の水を摂取する事を当てにしています。

ディーンズ社は効能あるハーブを加え、高品質な天然成分のみだけで製造された総合的な栄養食である、一連の湿性およびドライフードを製造しています。当社は人工添加物、防腐剤、大豆または塩分などを一切含有致しません。**鶏肉+ハーブ(子犬)缶詰**の製品は幼若な子犬、活発に発育している犬、妊娠中あるいは乳を飲ませている雌犬のためのバランスのとれたフードとして、特別に処方されています。**鶏肉&ライス+ハーブ(子犬-発育期用)ドライフード**は1999年末より販売しております。当社のフードを補充するために、グラスミール及び海藻を含んだ**ホールグレイン(ミキサー・ビスケット・トリート)**のビスケット類も製造しています。これらは、繊維質食品や炭水化物を多量に提供するばかりでなく、歯や歯肉を良好に保ちます。

どの位の食餌を与えたらよいか。

貴方の子犬にどの位食餌を与えるべきかを考案するためのガイドとして、下記のリストを目安としてご利用下さい。

● 飼育ガイド (鶏肉+ハーブ(子犬)缶詰 を使用)

成犬体重		400 グラムの缶詰 / 1日に付き	
		2-4 ヶ月齢	5-9 ヶ月齢
超小型犬	5kg 以下	1/4 - 1/2	1/2 - 1
超小型犬	5-10kg	1/2 - 3/4	1 - 1.5
中型犬	10-20kg	3/4 - 1	1.5 - 2
大型犬	20-45kg	1 - 1.5	2 - 3

幼若な子犬には、その食餌量を1日4回食に分割して下さい。生後6ヵ月までに、この分量を1日2回食に回数を減らす事を目的とします。9ヵ月に近づいたら、**鶏肉&牛の胃袋+ハーブ(犬用オリジナル)缶詰** または **牛の胃袋&七面鳥+ハーブ(活動犬)缶詰**のようなディーンズの成犬のための製品に変更して下さい。

● 飼育ガイド（鶏肉&ライス+ハーブ(子犬-発育期用)ドライフードを使用）

サイズ	子犬の年齢	体重	一日の食餌量
超小型犬・ 小型犬	離乳-3ヵ月	0.5 - 3.5 kg	30 - 140 g
	3-5ヵ月	1 - 5 kg	50 - 230 g
	5-8ヵ月	1.5 - 8 kg	70 - 310 g
	8-12ヵ月	ディーンズ成犬用フードに転換	
中型犬	離乳-3ヵ月	3.5 - 8 kg	140 - 310 g
	3-5ヵ月	5 - 10 kg	230 - 440 g
	5-8ヵ月	8 - 15 kg	310 - 490 g
	8-12ヵ月	10 - 20 kg	210 - 460 g
	12-18ヵ月	ディーンズ成犬用フードに転換	
大型犬	離乳-3ヵ月	8 - 11 kg	310 - 400 g
	3-5ヵ月	10 - 20 kg	440 - 460 g
	5-8ヵ月	15 - 30 kg	490 - 740 g
	8-12ヵ月	20 - 45 kg	460 - 690 g
超大型犬	離乳-3ヵ月	11 - 15 kg	400 - 500 g
	3-5ヵ月	20 - 25 kg	460 - 560 g
	5-8ヵ月	30 - 40 kg	740 - 890 g
	8-12ヵ月	45 - 60 kg	690 - 830 g
このチャートは毎日貴方の子犬に食餌を与える平均推薦量を示します。1日量を4回の食事に分割し、子犬の成長に伴って、1日の食餌の回数を漸次3回、それから2回に減らして下さい。犬種によりますが、生後約1年経過したならば、成犬用に調理された羊肉&ライス+ハーブ(成犬用)ドライフードに漸次転換して下さい。			

貴方の子犬に適した ハーブ サプリメント

天然の飼育養生法は、その健康を付与する性質のために特別に選ばれたハーブ サプリメントが適します。オール-イン-ワン・タブレは、海藻、パセリ、クレソン、小麦の胚芽油、ニワトコを含む理想的なサプリメントです。必須ビタミン、ミネラル及び微量元素（必須元素）をすべて自然の形で供給します。このようにして、動物は自然の意図による方法で栄養物を吸収し同化できます。

ハーブ療法 と 貴方の子犬の健康

更に、ガーリック・タブレ及び グリーンリーフ・タブレは免疫組織の強化に役立ち、感染と寄生虫を防御します。子犬が旅行によって疾患した場合は、ペパーミント・タブレが役に立ちます。ホップ・タブレもある症状に有用です。

ディーンズのフード、認可済ハーブ製品（サプリメント及びアロマ療法製品）についての更に詳しい情報については、当社の製品ガイドをご覧ください。

[このシートに関連する他のディーンズ ファクト シート]

- 「栄養分分析の詳細」 ————— ファクト シート 6
- 「ディーンズ オール-イン-ワン・タブレ」 —— ファクト シート 26
- 「蚤とペット」 ————— ファクト シート 11
- 「ディーンズ プロバイオテック+パウダー」 —— ファクト シート 24



新しい子猫

Fact Sheet 2

貴方は本当に猫が欲しいのですか

猫を飼う事について否定しがたい事が沢山あります。貴方が猫を飼う事を考えているのであれば、猫は愛情深い忠誠な長期の仲間となるという事を多分ご存知でしょう。猫はみていて非常に楽しいです。ある猫は過剰に愛情深く、貴方がドアの中に入るや否や足首のまわりに身を擦り付けますが、一方、よそよそしくて、食餌の時間がきた時に関心を示すだけの猫もいます。猫はそれぞれ、非常に異なった性格を持ち、めいめいが明確で特異なパーソナリティを有しています。

子猫を飼う前に大切な点について、いくつか考慮しなければなりません。次のような出費もあります。

- ・ 獣医師費用
- ・ 予防接種及び去勢／卵巣除去
- ・ 飼育
- ・ 保険
- ・ 猫舎費用
- ・ 猫用バスケット、トイレ及びベッドのような用具

他にも出費する必要があるものが多々あります。猫がカーテンによじのぼったり、家具や絨毯を引っ掻いたりして、家に驚くべき程多大な損害をもたらす可能性もあります。もし週末に家をあけたい場合どうしますか。猫の面倒を見てくれる人がいますか。

決定をする前にあらゆる点について注意深く考慮して下さい。猫は 20 年間にわたって生きる事ができるということ、そしてその生涯を通して責任を持って愛猫の世話をしなければならないという事を忘れないで下さい。

子猫の選択

次の段階は、どのような子猫を選ぶか決定する事です。純粋種子猫は高価ではありますが将来の外観と気性をあらかじめ認識できます。ある種の猫は、ある疾患になりやすいですが、評判の良いブリーダーからの子猫は健康問題が起こる可能性が僅かです。規則正しく飼い慣らされた子猫は非常に強い性格を持つことができ、非常に魅力的に見えます。良い家庭を待ち受けている多くの子猫達があります。良い家庭を探している成猫も又非常に多くいる事を忘れないで下さい。

ペルシャ猫のような長い被毛の猫は毎日手入れをしてあげる必要があり、非常に時間がかかります。長い被毛の猫はおなかをブラシでこすられると憤慨するので、もしも毛がちぢれ、からみ合ってしまった場合、そのちぢれを切り取るため、高価な外傷性麻酔薬を使用しなければなりません。このようなことに対処する最も良い方法は出来るだけ幼い頃に、さわられる事に慣れさせる事です。この早期の社会化期間が重要であり、この時期は猫が日常生活のストレスに対応していく事を学ぶばかりではなく、その環境に順応する事ができるようにするのです。

ひと腹の子猫たちをながめている場合、同情心からその中で一番小さい猫を飼おうと思う誘惑に負けてはいけません。もしその猫が生涯を通じて、不健康のままであれば、結果として高い買い物をしたこととなります。できるだけ子猫の片親、あるいは両親を見る事です。というのは子猫の潜在的気性について、ある程度の見当がつくからです。

子猫に対する準備

子猫が貴方に慣れるようにするために、家で飼う前に2、3回、子猫に会ってみるべきです。子猫が寝床として使用できる温かい覆いのある隠れ場所を必ず作って下さい。又、トイレと猫用の敷きわらが必要です。子猫は非常に好奇心の強い動物ですから、先の鋭い不安定なものは周りに遠ざけ、あらゆる可燃物から保護すべきです。事故が起こり得ますから、料理を作っている時には、子猫を台所の外に出しておいて下さい。子猫の常用食餌についてはブリーダーと一緒に検討して、2、3日間はその養生法を続けるための準備をして下さい。子猫が新しい家で落ち着いたら、徐々に食餌を変えていくことができます。

子猫と一緒に家に到着

子猫を家に連れてきた時、まずはじめに一室だけに入れて下さい。子猫に無理やりに何かをやらせようと強制しないで、自然にバスケットから出てきて子猫自身のペースで探検させて下さい。他の動物や幼い子供たちがいたならば、メイン ルームの一隅に子猫用の大きな囲いを取り揃えるのが一番よいかもしれません。このようにすれば、最初に混乱することなく、家庭の匂いや動きに慣れる事が出来ます。それは、他の動物にとっても新入の猫の匂いを受入れるチャンスを与える事にもなるのです。

子猫自身で新しい家のその他の部分を探検させて下さい。非常に大胆にどこへでも出かけて行き、どんな事でもまっしぐらに試みる猫もいますが、臆病なため、徐々に順応していく猫もいます。子猫に「トイレやベッド」を示し、子猫が何をしようとしているのか、落ち着いて眠りに就くまで気をつけて、目を離さないように注意して下さい。少量の食餌や水を与え、最初それを口にしないとしても余り心配する必要はありません。子猫は玩具ではないので、過度に引きずり回したりしてはいけません。

貴方の愛猫と獣医師

子猫を飼う時にまず、予防接種及び寄生虫に対しての治療がされているか調査する必要があります。出来るだけ早く診断のために獣医師に連れて行き、子猫が更に予防接種が必要か、あるいは寄生虫に対する錠剤が必要であるか調べるべきです。予防接種は通常生後約8週齢と12週齢に実行されます。普通の猫流感や腸炎のワクチンはもちろん、FeLV（ネコ科白血病ウィルス）に対しても、予防接種をすべきです。獣医師はこの点に関する詳しい情報をあたえ、予防接種と密接に関連する健康に関して、貴方がもっているいくつかの心配事に対し答えてくれるでしょう。

FeLVはもっとも重篤な猫の病気の一つであり、保菌者は何ら外的症状を示さないで、発見するのが難しいことがあります。その他の二つの重大な猫の病気はネコ免疫不全ウィルス（FIV）及びネコの伝染性腹膜炎（FIP）で、現在のところ、それに対する予防接種がありません。これらの疾患はいずれも人間、犬、あるいは他の動物には移りませんが、その他の猫には伝染します。優良なブリーダーは、これらの病気に関する問題点はない筈ですが、もしも貴方の愛猫の出所が疑わしい場合には、まず最初に血液検査をして調べるのが賢明かもしれません。獣医師は貴方の地域で、これらがいかに共通した問題であるか教えてくれるでしょう。

去勢

去勢の問題についても、獣医師と相談する必要があるでしょう。貴方の愛猫に子猫を生ませたいと望む特別な理由もなく、その子猫達全てに飼い主を捜し得る保証出来ないならば、愛猫を去勢すべきです。子猫を余りにも若い時に産んだり、ひと腹で多くの子をもうけた雌猫は弱くなり、正しい成長をしないでしょう。猫の習性には問題がないと思えるので、卵巣を除去する前に1回こどもを産ませるべきだと言われている事も正しくありません。雌猫が発情期の期間中、屋内に閉じ込めておく事はかなり難しく、注意を怠ると妊娠してしまう傾向があります。交尾するまで約3週間毎に、猫は発情します。各発情は5日から10日間続き、その期間は相手を求めてなきながら背部を空中にそりあげてうずくまります。この種の習性は全くノーマルなのですが、猫が具合の悪い症状と、時々間違われます。

去勢されていない雄猫はさ迷い歩き喧嘩をする傾向を示し、膿瘍の原因となるばかりでなく、前に述べた3種類の疾患を蔓延させる可能性があります。強力な臭いも発散させ、一緒に住むのが大変です。しかしながら、雄猫や、雌猫のために、去勢する理由は、神社などに余りに多くの貰い手のいない成猫がいるという理由が強力です。子猫をほしがる人々が多いのですが、成猫を引き取る人々はあまりいません。

去勢は生後5ヶ月から7ヶ月の間に通常実行されます。雌猫は5ヶ月という早い時期に妊娠可能で7ヶ月で

子猫を生みます。究極的には卵巣を取り除かない成雌猫は 20,000 以上の子孫を残し得るのです。

最後に、愛猫のために医療保険を掛けることができるということを心に留めておくことです。予防接種、去勢はこの保険ではカバーできませんが、病気とか事故によって発生する経費がカバーされます。これについては、獣医師から更に詳しい情報が得られます。(英国における事項)

屋内それとも屋外

道路にでてくると猫は必ずしも最も分別のある動物だとはいえませんし、獣医師がよく言うように、猫はわざと事故に巻き込まれるように努力しているように思われる事がよくあります。愛猫が怪我をするのが心配であれば、屋内で飼ったほうがよいかもしれません。大抵の猫は非常にうまく屋内に住むことに適応します。しかし、只一匹だと猫は淋しがります事がありますから、仲間として、2匹飼った方がよいでしょう。屋内で飼う猫は、その爪をいつもよく手入れする必要があります。同様に家具を傷つけるのを防ぐために何か引っ掻くための柱が利用できるようにいつも必ず気を配って下さい。

愛猫が外へ行く事について大胆であるならば、庭園に簡単に入る事ができるようにキャット フラップをもうけて下さい。ペットショップへ行くと様々なデザインを選ぶことが可能ですので、時間と努力を費やすだけの価値は充分にあります。

訓練

犬と違って、猫は人間の言葉に従うように訓練する事が不可能であるばかりでなく、貴方が賛成しないという事を知っていて、そういう事を図々しくやってみることに喜びを感じているように思えるふしが時折見受けられます。

懲罰は猫を神経質にし、問題を悪化させる事になりかねませんから、これに対処するには良い方法とはいえません。愛猫が何か悪い事をしていたら、猫をその場から引き離し、「ノー (駄目よ。)」と行って下さい。繰り返し教えることが猫に最も良い方法で、やがて猫は学びます。

大抵の子猫は本能的に排泄訓練がなされ、通常母猫にどうすべきか示されます。もしこのような状況になかったならば、騒ぎたてないでいかなるそそくもきれいにして下さい。子猫が実際にオシッコをし始める捉えをしたならば、猫をもちあげ、トイレの中に降ろして下さい。子猫がトイレの目的を認識するように糞の少量をトイレにおいておく事も良い考えです。生まれつきだらしのない猫は非常に希ですので、トイレを利用しなかったり外へ行かない猫を飼っている場合は、簡単な解決方法があるかどうか、獣医師または獣看護婦(場合によっては動物心理学者)にあつて相談する事が一番良い方法です。

子猫の食餌

品質のよいフードが健康維持に必須です。正しい餌を選ぶ事が愛猫の健康及び幸福に顕著に寄与します。品質の悪い餌は栄養欠乏あるいは栄養過多を起こし、愛猫にとって深刻な問題を引き起こす原因になります。菜食餌は決して使用してはいけません。というのは、猫は肉食性として進化していて、肉を定期的に供給する事なくして、その食餌ニーズのすべてを得ることができないからです。

野生界においては、猫は小さな哺乳類を食べ、脂肪、蛋白質、炭水化物、繊維及び野菜類を含む自然にバランスのとれた餌を得ています。彼等は又ハーブや草を含む植物も食べます。ディーンズ社の子猫用や成猫用フードはこの自然食を出来るだけ模倣するよう考案されたものです。人工の加工食品は、化学調味料、着色剤、その他の添加物を含有し、添加された塩分や蛋白質源として大豆が利用されている可能性があります。ディーンズ社のフードは人工添加物、塩分、大豆など一切含まないで、有害の可能性のある不必要な添加物を加えず、バランスのとれた餌を提供します。これはディーンズ社の創業者・獣医師バスターロイドジョーンズ氏によって創案された自然飼育養生法に従っています。

缶詰フードは猫が野生界で捕獲する獲物に含まれている水分と同量の水分を含んでおります。ドライフードは水分量がかなり少ないので、猫はこの不足を補うために余分の水分を取り入れる必要があります。

「兎肉&鶏肉+ハーブ(子猫)缶詰」を使用する食餌法

生後2ヶ月と12ヶ月の全ての子猫に適したバランスのとれた総合缶詰フード

少なくとも1日4回子猫に食べるだけ与えて下さい。
子猫は自分で定期的にフードを摂取し、1日400g入1缶を要求します。

「鶏肉&ライス+ハーブ(子猫-成長期用)ドライフード」を使用する食餌ガイド

すべての子猫及び成長期の猫に適した添加物を含まないコンプリートドライフード

子猫の年齢	体重	一日摂取量
2ヶ月齢	0.5 - 1 kg	30 - 35 g
4ヶ月齢	1 - 2 kg	35 - 60 g
6ヶ月齢	2 - 3 kg	60 - 70 g
9ヶ月齢	3 - 4 kg	70 - 90 g
12ヶ月齢	4 - 6 kg	90 - 100 g

このチャートは毎日子猫にあたえる平均量を示します。約12ヶ月齢になったら、ディーンズ社の**鶏肉(成猫用)ドライフード**を導入し始めて下さい。

ハーバルサプリメント(ハーブ補助食品)

自然飼育養生法に猫の本来の健康を得るためにハーブを含有するサプリメントもあります。子猫のために理想的な総合サプリメントはディーンズ社の**オール-イン-ワン・タブレ**(海藻、パセリ、クレソン、ニワトコ及び小麦の胚芽油が含有)です。**オール-イン-ワン・タブレ**は天然必須ビタミン、ミネラル及び微量元素(必須元素)を供給します。この養生法で、猫は自然が意図した如く栄養分を吸収し消化する事が出来ます。更に免疫組織を強化し、感染と寄生虫の保護のため、**ガーリック・タブレ**と**グリーンリーフ・タブレ**のサプリメントを定期的に与える事もおすすめします。これらの簡単なガイドラインは常に貴方の猫が健康と幸福を保持し、長年において貴方との楽しい相互関係を確立するのに役立つと存じます。



雌犬を繁殖させること

Fact Sheet 3

受胎から離乳まで雌犬の世話をする事

準備

雌犬にこどもを産ませるつもりがあるなら、始める前に考慮すべき重要な点が2、3あります。間違いなく1ダースまたはそれ以上の子犬ができるということを計算に入れて、すべての子に対してホーム（飼い主）を必ず手配する必要があります。毎年、純粋種にしる、雑種にしる貰い手のない沢山の子犬を含めて、家を必要とする沢山の動物が増えるのは貴方に一因があるのではないと言うことを保証しなければなりません。経験を積んだブリーダーでさえ、予期された飼い主が最後の瞬間で手を引いたり、あるいは対処できないで2、3日後に子犬を返しにきたりするような面倒な目に会うことがあります。

かなりのスペース、時間及び忍耐力も必要でしょう。子犬を生むために、雌犬が親しんでいる、隔絶された静かな場所がある事が重要です。子犬を産む直前に妊娠した雌犬を、家の新しい場所やガレージに移動する事は非常に平静さを失う事になりかねません。出産後3週間は雌犬と子犬のために、部屋に十分なスペースも必要です。この後、行ったり来たりして日常生活に触れさせることができる場所に子犬と母犬を移動する必要があります。この事は子犬を正しく社会生活に慣れさせるのに役立ちます。家の中でこの場所は、将来の飼い主が子犬を見にくるための場所として役立たせなければなりませんので、訪問者の為に準備して下さい。

妊娠した雌犬の世話をすることと、子犬達を育てて、ホーム(飼い主)を見つけてあげる事はかなりの時間、3ヵ月から4ヵ月という長い期間がかかります。妊娠後期の段階に、特に子犬を産む日が近づいてくるにつれて、雌犬にかなりの世話と関心が必要となります。出産後、その雌犬と子犬達のめんどろをみるために数日は完全にかかりきりになる必要があります。専念する時間的束縛はだんだん減ってきますが、少なくとも8週齢から12週齢になるまで、子犬を守る事を覚悟をしなければなりません。この期間中に、必ず子犬達に正しく寄生虫駆除させ、予防接種をさせる事も覚えておいて下さい。貴方および貴方の家族は、大きな出生に共通している問題であるところの死んで生まれてきたり、奇形で生まれてくる子犬達に関する心構えも必要です。

最終的に子犬が生まれてくる事はある程度経費がかかることです。余分の飼育費、出産檻の建築費、光熱費および獣医の費用を見込んでおく必要があります。もしも子犬達を売るつもりであったとしても、数ヵ月間の投資に対しての見返りは全く見られないでしょう。夏場やクリスマス直後は子犬を売る事は難しいという事を覚えておいて下さい。もしも雌犬が帝王切開を必要としたならば、その支出額に対する見返りは無いという事にも留意して下さい。

出発点は？

雌犬に子犬を産ませようと計画しているならば、必ず始める前に雌犬がそれに適応しているかを確認して下さい。進行中の問題はなんでも一掃すべきです。特に子犬達にうつる可能性のある耳や皮膚の感染症は一掃すべきです。疑いがある場合には、予防接種策に関してアドバイスできる獣医で検査して下さい。2年齢以下あるいは第3発情期の前に雌犬を交尾させる事は賢明ではありません。

雌犬を交尾させる一番良い時期を決定することも必要です。このために雌犬の発情サイクルの基本的知識を持つ事は極めて重大です。そのサイクルには、明確な4段階があります。

・ 発情前期

発情期に導く期間は発情前期として知られ、普通9日から10日間続きます。外陰部が膨張し、血痕の排泄

物に気がつくでしょう。雌犬は雄犬に興味をそそりますが交尾は行われません。

・ 発情期

発情前期に続いて発情期が平均9日間続きます。外陰部は非常に膨張し、排出物は血の色よりもむしろわら色をしています。雌犬は雄犬を受入れる準備ができていて通常発情期が始まった後2日位で排卵がおこります。殆どのブリーダーは卵子が確実に受精するため48時間間隔で2回交尾することを指示しています。

・ 発情後期期

発情期に続いて発情後期として知られている平均90日間続く期間があります。ホルモンレベルは妊娠にみられるのと同様な値で、雌犬が想像妊娠に関連する症状を示すのはこの段階の間です。

・ 発情休止期

最後のサイクルは発情休止期と言われ、期間にはかなりの差異があります。平均75日続き、発情サイクル間で性的に不活発な期間です。

妊娠

交尾した後、妊娠に至るまでの間、どのように雌犬の世話をするかについて知る必要があります。最初の問題は交尾が首尾良く成功したかどうか知る事です。交尾後約20-30日経過したら、獣医師が触診して、子宮にいる小さな子犬を感じる事が可能かもしれません。特に痩せている品種に対しては可能です。残念ながらこの方法は必ずしも信頼できるものではありません。しかしながら、現在では血液検査を実施して正確な結果を得る事が可能です。獣医師に更に詳しく尋ねるのが最上の方法です。

外部からは、最初の4週間から5週間当たりで妊娠の兆候が少し見られるかも知れません。5週間頃には乳首が拡大し、変色し、同時に乳腺も拡大するのをみられます。膣分泌物をチェックして下さい。少量の白色あるいは透明な粘液は確かに妊娠していることの証です。その他多少の排出物の原因は妊娠に関係しています。

徐々に雌犬のお腹が大きくなるのに気がつくでしょう。通常交尾してから約5週間から6週間後に、はっきりとしてきます。子宮が大きくなって体重過多になると、通常脊椎がたわむ原因となり、背骨が突き出てきます。お腹の子が小さいとお腹のふくらみは全く見られません。

妊娠中の食餌

食餌に注意深く配慮する事は、世話する上で重要な部分です。正しくない食餌は、特に初期において、間違いなく問題の原因となります。最初の5週間に、過剰に食餌を与えたいという誘惑は、肥満や出産上の問題を招く可能性があるため、避けるべきです。

一般的なルールとして、妊娠約6週間目からフード摂取量を、通常の分量より1週間毎に、約10%から最大30%~50%の間の分量で増加してください。

如何にディーンズはヘルプできるか

ディーンズ社には妊娠、あるいは授乳期の雌犬に与えるのに適した沢山のレシピがあります。与えるべき食餌量の基本的ガイドとして下記の表を利用して下さい。

殆どの雌犬が妊娠後期の段階では、少量のミールを数回にわたって1日で消費する方が楽であると知っているため、1日の食餌量は何回かに分割すべきである事を忘れないで下さい。

妊娠した雌犬のための食餌指示ガイド

ディーンズの缶詰製品を使用

犬のサイズ	超小型と小型	中 型	大 型	超大型
交尾から妊娠の最初の5週間までフード量(g)	100 ~ 400	400 ~ 1000	1000 ~ 1400	1400+
6週間以後フード量(g)	150 ~ 600	600 ~ 1500	1500 ~ 2100	2100+

ディーンズ ホールグレイン ミキサー(ビスケット)を1日の分量として与えたい場合、缶詰フードの25-30%を同じ重量のミキサーと代えることが可能です。

妊娠した雌犬のための食餌指示ガイド

ディーンズ 羊肉&ライス+ハーブ(成犬用)ドライフード

または ディーンズ 鶏肉&ライス+ハーブ(子犬-発育期用)ドライフード を使用。

犬のサイズ	超小型と小型	中 型	大 型	超大型
交尾から妊娠の最初の5週間までフード量(g)	50 ~ 150	150 ~ 250	250 ~ 400	400 ~ 550
6週間以後フード量(g)	75 ~ 225	225 ~ 375	375 ~ 600	600 ~ 825

妊娠中におけるディーンズ ハーブ療法の使用

雌犬にとって妊娠中およびその後の授乳期間中の雌犬に有益であるハーブ療法が数種類あります。もっとも有用なものは次の通りです。

* ラズベリーリーフ タブレット

ラズベリーリーフは出産を控えた母猫や母犬を助けるのに関与した永い伝統があります。下記の事項に役立ちます。

- ・ 骨盤の筋肉を強化します。
- ・ 子宮の調子を整えて丈夫にします。
- ・ 出血のリスクを低減します。

錠剤は交尾時に与え始めて、子犬の出生後2日まで継続してください。錠剤数の与え方については、次の表を使用して下さい。

ディーンズ ラズベリーリーフ タブレットに対する一日用量ガイド

犬のサイズ	超小型と小型	中 型	大 型	超大型
交尾から妊娠の最初の5週間	1錠	2錠	3錠	4錠
6週間以後	2錠	4錠	6錠	8錠

妊娠中に、サプリメントもお勧めします。当社は次のサプリメントの使用をおすすめします。

* オール-イン-ワン・タブレット

海藻、パセリ、クレソン、ニワトコ及び小麦の胚芽油を基盤としたディーンズ オール-イン-ワン・タブレットは広い範囲にわたり欠くことのできない自然に由来するビタミン、ミネラル、微量元素(必須元素)を供給します。通常雌犬にガーリック・タブレットとグリーンリーフ・タブレットを与えている場合、妊娠に至ってもこれらを継続して与えることができます。

出産準備

通常妊娠は約63日続きますが、懐胎の正確な日数においては、個々の雌犬間にかなりの差が認められます。雌犬が出産する部屋を用意する必要があります。これは雌犬がなじんでいる隔離された場所でなければなりません。床を新聞紙で被い、部屋には出産箱としての役目を果たす大きなボール箱がなければなりません。この箱は汚れる可能性がありますから、必ず後で簡単に捨てる事が出来るものにして下さい。十分な照明があり、その照明は薄暗く出来る事、加熱されたパッド、お湯とタオルの準備を確認して下さい。雌犬の体温をチェックするために、体温計も必要です。

出産

出産の実際の段階は1時間という短い時間から36時間にもわたる長い時間を要しますが、それは雌犬の年齢、経験、品種によります。出産は通常3段階で行われます。出産過程の兆候として雌犬の体温をチェックして下さい。常温は華氏101.5度であり、99度またはそれ以下になれば、出産が始まりつつあるという確かな徴候です。

第1段階

第1段階で、雌犬が食餌から離れる事は、普通ではないため、食べたくないのならばうまくなだめて無理に食べさせないで下さい。嘔吐をおこすかもしれません。落ち着きの無さは共通した特徴で、機会を与えられればベッドをこしらえるべく紙をずたずたに切り裂こうと試みるでしょう。この段階は平均約12時間あるいはそれより長く続くかもしれません。第1段階が終わる頃、子宮の頸が膨張するにつれて子宮を封鎖している栓が解け離れはじめるので、外陰部から粘液性のものが紐状に垂れ下がってきます。

第2段階

第2段階では子犬が生まれてきます。彼等は子宮内で回転し、先に頭が生まれてきます。雌犬はあえぎ始め、腹内の収縮が見られます。最初の子犬が体外への旅を始める時おそらく外陰部に水の袋のようなものが現れるのがわかるでしょう。これは縮んで内部に引き込んだり、ほとぼしり出る流体ではちきれたりします。子犬はじきにでてくる筈です。もし面倒な事が生じたり、収縮が停止した場合には、獣医の指示または経験を積んだブリーダーの助力を求めるのが一番よい方法です。効果のない無駄な骨折りは重大事を引き起こす原因にもなります。第2段階は少なくとも30分あるいは、せいぜい1時間位です。もしもこの段階が1時間以上続いたならば、助けを求めて下さい。

出産経験のない雌犬は最初の子犬の誕生で苦しみますが、その子犬のなき声を聞くや否や母親の本能が優勢となります。大抵の雌犬は子犬をとりまいて膜をたべ、臍の緒を強く引っ張って子犬を猛烈な勢いで嘗め回します。これにより、子犬は刺激されて呼吸を始めます。もし雌犬がそうした動作を怠ったならば、貴方が膜を引き裂いてへその緒を注意深く切り取らなければなりません。胃の筋肉を傷つけてヘルニアになる原因となりますので、お臍のあまり近くで臍の緒を切らないようにして下さい。それから子犬を逆さまにして抱き、肺から流液を排出し、鼻の穴や口からでている粘液を拭き取ってあげなければなりません。最後に、子犬が呼吸するために温かいタオルでこすり刺激して下さい。

第3段階

出産の最後の段階である第3段階で、後産、即ち胎盤が出てきます。順番に生まれてくる次の子犬が出てくるかもしれませんが、時折胎盤は子犬と一緒に出てきます。後産が完了した事を確認して下さい。最後の子犬が出生してから、後産が現れるまで24時間かかる場合もあります。後産は非常に栄養があり、雌犬がそれを望むならば、少なくとも1個は消費させて下さい。これはミルクの流出を刺激し、子宮の収縮を助けます。しかしながら、雌犬の便が水液状になり、その後2、3日は黒っぽくなるでしょう。

授乳期

出産後、最初の2、3日と授乳期間は雌犬に注意を払って下さい。この段階では、膣からの分泌物は正常で

す。通常初めは緑色ですが、後になって赤褐色に変わります。これは、状態が正常に戻るにつれて2、3週間以上たてば徐々に減少します。他の種類の分泌物はどんなものでも獣医師に対処してもらう必要があります。

貴方が雌犬に与えている餌はすべて雌犬の要求を満足させているという事を確かめる必要があります。雌犬はその子犬に授乳しなければならないばかりでなく、妊娠中失われた体調を、すべて取り戻さなければなりません。雌犬が必要とする正確なフード量は腹子のサイズ、品種、授乳段階によります。基本ガイドとして、雌犬は授乳の4週間目までに平常の維持分量の3倍あるいは4倍まで食べる必要があります。多分雌犬が必要とするすべてのフードを食べさせるために、食餌を少量ずつに分割する必要があります。次に記載したディーンズの製品のような高エネルギー含有のフードを与える事を目的として下さい。

- * 鶏肉+ハーブ(子犬)缶詰
- * 鶏肉&ライス+ハーブ(子犬-発育期用)ドライフード
- * 牛の胃袋&七面鳥+ハーブ(活動犬)缶詰
- * 羊肉&ライス+ハーブ(成犬用)ドライフード

これらのフード製品は理想的で雌犬の栄養上の要求に応える手助けをします。
オール-イン-ワン・タブレットを含む妊娠中に与えたディーンズのサプリメントと一緒に継続して下さい。

- [このシートに関連する他のディーンズ ファクト シート]
- 「新しい子犬」 ————— ファクト シート 1



愛猫を繁殖させること

Fact Sheet 4

受胎から離乳まで愛猫の世話する

準備

猫を繁殖させる事に費やす時間、労力、費用は犬よりも遥かに少ないですが、それでも実行する前に注意深く考える必要があります。補足すべき餌や愛猫が要求する世話を考慮しなければなりません。また、子猫のための適切な場所を見つけることや出生後の世話について考える必要があります。すべての妊娠が必ずしも計画されたわけではなく、偶然による妊娠にも、同様に多大な仕事量があるのだという事を心に留めておいて下さい。

腹の子は平均4匹の子猫より成りますが、7匹生まれる可能性もあります。出生中も出生後も親猫と子猫達の両方のアフターケアができるという確信があることが大切です。子猫達は少なくとも8週齢になるまで貴方と一緒にいなければならない事を覚えておいて下さい。各々が個を確立する時まで、それぞれが注意を促したり探検するのに十分なスペースを要求します。子猫達のために良い家庭を見つけることも必要となりますから、広告をして貴方の家に訪問者を受け入れる準備をして下さい。

母猫がなじんでいる、子猫を産む事が出来る選定されたスペースを持つ必要があります。そのスペースは新聞紙、古いタオル及びリタートレー（トイレ）を備えており、餌を食べる場所も別に必要とします。母猫が子猫達に害を及ぼす事なくスペースまたはベッド内を動く余裕があり、子猫たちが自分自身で防衛出来るようになるまで子猫がさまよい歩き回らないように囲いをする事も覚えておいて下さい。しかし、こうした貴方のすべての努力にもかかわらず、母猫が最後の瞬間にどこか他の場所でお産をしようと思ってしまうかもしれません。不意打ちを打たれてびっくり仰天しないように、その時間が近づくにつれて、母猫を注意深く見守ってください。

妊娠の最後の段階において、母猫の餌に幾分変化を与えなければなりません。それによって母猫が子猫達の発育のために備えている間、母猫の負担になる栄養を補えます。このことは子猫達が母猫から乳を貰っている期間も同様です。妊娠のある段階で獣医師の診断が必要になったり、あるいは出産が困難である場合、帝王切開の必要さえ起こるかもしれません。これは、新しい家を与えられなかった子猫たちにかかるベッドの用意、余分のフード、広告、寄生虫除去準備及び予防接種等の経費と共にすべて加算されます。

もしも愛猫に子を産ませたくないと思えば、母猫の卵巣を除去することが最も親切な事です。6ヵ月齢で遂行されるのが普通ですが発情期を避けて行われます。腹子を持たなかった雌猫がその結果、健康面で問題が起こるという事を示す証拠は全くありません。卵巣除去は、通常獣外科医に一日入院するだけです。かかりつけの獣医師の方針と手順および料金について調べて下さい。

開始させる場合

愛猫に子を産ませる決心をした場合、愛猫の健康状態、最も最近の寄生虫駆除日、さらにふさわしい場所、予防接種等の確認が必要です。計画された繁殖においては、愛猫を交配させる一番よい時期を知ることも必要です。それには愛猫の生殖サイクルに精通すべきです。

発情期

卵巣を除去しない場合、母猫は約6ヵ月齢で発情期にはいります。繁殖の時期は気候のよい時で通常3月から6月及び7月から9月初めです。雌猫が、さかりが付き発情するのは3～5日の間で、それから休止期間に入り、発情の徴候が戻るのに約1週間かかります。発情期間中に雌猫は雄猫を受入れます。猫は排卵を誘発さ

れなければなりませんから、交尾した刺激が卵巣から卵を放出させます。卵の受精は24～36時間以降に起こります。殆どの猫は5日間発情状態にあるので、自由に歩きまわられる猫は数回交尾する可能性があるのですが、腹子が数匹の異なった雄猫種の子猫よりなる可能性があります。

愛猫の行動が発情期には激しく変化します。そして仰向けになって、身悶えたり又は身をかがめて背中を空中に突き出したりして、はっきりとした音声の“鳴き声”によって特徴づけられます。実際、猫によっては、そのような奇妙な誇張された態度で振る舞うので、猫が苦痛を感じているのではないかと考える飼いが大勢います。

計画された交尾

偶然による交尾が発生しなかった場合、通常健康な雄猫を持っている近辺の人、又は繁殖用に飼っている猫を所有しているブリーダーとの相談が必要です。交尾する前に、貴方の雌猫が完全に妊娠と出産の準備にあるかを確認して下さい。体内の寄生虫を取り除くために駆除剤を使用し、蚤や耳ダニを取り除き、新生子猫達に伝染させる可能性があるもの全てがないことを確かめて下さい。

交尾が行われたら、次に成功したか否か確認をとる事です。交尾してから約3週間後に獣医師に連れて行って下さい。胎児が存在しているのがわかるはずですが、この段階において、彼等は子宮内で小さく、少し硬い大理石のようです。しかし3週間を経過すると、流体で囲まれるようになり、触診する事がそれ程容易ではありません。その結果を確認するために、血液検査を行う事も可能で、猫の胎児の骨格が発育するとX線に現れますが、この検査は妊娠を確認するために通常の手順としては利用されていません。

外見的には妊娠の徴候は、約6週間目から目に見えるようになります。猫のお腹が広がり、後期の段階では目に見える徴候として、乳腺と乳首の膨張などが現われます。子猫の動きもある場合には見られます。

妊娠期と授乳期の餌

愛猫が妊娠中の最初の5週間は平常通り食餌を与えて下さい。この時期から子猫達は母猫の供給源を要求するようになり、母猫は通常彼女が必要とする量の4倍の高エネルギー摂取を要求します。この事は出産から授乳まで継続されなければなりません。

5週間目以降から、母猫の1日のフード量を毎週約10%増やし「**兎肉&鶏肉+ハーブ(子猫)缶詰**」のような高蛋白質の食餌を与えるようにして下さい。この段階では、1日の必要量を1日の内で、少量ずつ数回に分けて与える必要があります。子猫達がこの時までには沢山の部屋を動き回りつつあるので、母猫の胃の容量が低減する為です。この期間中には母猫がほしだけフードを食べさせてあげる事が理想的で簡単な餌の与え方です。

子猫達は6週齢～8週齢の間に離乳するまで、授乳期を通じて母猫に通常よりも多くのフードを継続して与える必要があります。母猫が育てている子猫の数により、母猫は見た目では体重が減るかもしれませんが、そのフードの摂取量は妊娠中よりももっと増大していることに気が付くかも知れません。

出産

第1段階

妊娠は平均63日続き、出産過程が始まる最初の糸口は子猫達を産む理想的な場所を探す事です。猫が紙をずたずたに切り裂いて巣を作っているのによく気がつくはずですが、通常、猫は自分で自分の出産場所を選択し決定し、貴方がその事態のために割り当てたどんな場所も完全に無視することが良くあります。これに対処する最も良い方法は自分で場所を選ばせ、それから周りに寝具類を置いて出来るだけその場所を心地よくする事です。

第2段階

この段階は緊張状態で始まります。しばらくして、流体で満たされた囊(のう)が外陰部に現れ、続いて最初の子猫がもう一つの囊のような膜、即ち羊膜囊におおわれているのが見えます。この時、母猫は回転して囊を破りそれから子猫を外に放ちます。子猫は流体で湿っているので、母猫はそれをきれいにし始め、次に嘗め回して乾かします。この仕種はしばしば非常に荒っぽい様式で行われ、子猫の呼吸を刺激するのを助けます。最後に母猫は臍の緒をちぎり、子猫を胎盤から分離します。

この段階を通して非常に注意深く見守っている必要があります。もしも愛猫がどんな理由にしろ子猫に興味を持つ事を怠ったとしたならば、責任をもって子猫をきれいにし、清潔なハサミで貴方自身が臍の緒を切り離さなければなりません。臍の緒を切り離す時（臍から約2インチ）、出血が少なくすすむように臍の緒を押しつぶすようにしなさい。これが済んだならば、他の子猫が生まれてくるのを待つ間、最初の子猫が温かくて心地よい状態にあるか確かめて下さい。子猫によっては呼吸困難な場合もあり、助けが必要となります。主な原因の一つは、気道の流体によるものです。この問題に対処する最も良い方法は、流体を外部に排出させるため、子猫の頭を下に向け、胸部を優しくこすって流体を吐き出させ、呼吸作用を刺激する事です。

第3段階

これは最終段階であり、後産が現れる段階です。野生界では出産後、母猫が餌を捕ることが不可能である期間に良質の栄養源を供給する胎盤を食べます。愛猫も又本能的に同様な行動を欲します。これは自然の行動なので消化系の問題の原因にはなりません。

注意深く見守る事

出産中は、大抵の猫は外部からの干渉が出来るだけ少ないほうを好み、自分で全行程を切り抜け上手くいくのをむしろ好みます。離れた距離からその事態を見守り、必要とする時だけ励ましたり助けたりするのが良い考えです。大部分の母猫にとって、出産は楽しい経験であり、その間、満足したようにごろごろの音をならします。行動に際だった変化があった場合、問題が生じるかもしれないので、より注意を払うべきです。

通常は最初の子猫が生まれた後、他の子猫達も続けて簡単に生まれるはずですが、もし母猫が30分以上も子猫を産む事なく、緊張状態にあるならば、あるいは動揺しているようなら、獣医師の助けを求めべきです。愛猫を医師に連れて行く準備が必要です。そうすれば獣医が手許にある必要な器具で最善の処置をしてくれます。その行程は事態を速やかに解決するのにしばしば役立ちます。どんな子猫も暖めてあげている限り、完全に数時間は生き延びます。ある段階では、例えば子猫の一部が出てきた場合には急いで助けてあげなければなりません。子猫の胸部の少し後を清潔なタオル又はキッチンペーパーを用いて、優しく掴み、母親の後ろから注意深く下の方に引っ張って下さい。力をいれることは避けて、母猫が緊張している時だけ引き出すよう努めて下さい。

出産後の世話

すべての子猫が生まれた後、母猫は落ち着いて躊躇せず子猫達に乳をあげます。すべての子猫達が活発で、母猫の方に迷う事なく移動しながら乳首を見つけられるかを注意深くチェックして下さい。すべての臍の緒が正しく切り離されており、いずれも出血していないかを確認する必要があります。子猫達皆が、十分な寝具で温かく保たれているか、隙間風があたっていないかを確認して下さい。

その後2、3日にわたって、愛猫が十分に食餌をとるか確認して下さい。もしも食欲がなかつたり、発熱状態であるように思える時は、獣医師の助けを求めて下さい。乳腺が硬くなったり、赤色をおびてないかも調べて下さい。それは乳腺炎を患っている可能性があります。さらに室からの異常な分泌物がある場合には子宮感染症を示す可能性もあります。もし心配ならば、かかりつけの獣医師に連れて行くべきです。

授乳と離乳

出産後、母猫の食欲は最初、非常に短い期間ですが減退する可能性があります。特に胎盤や膜質のいずれかを食べた場合には減退します。この期間に続いて、授乳期間は、栄養上非常に過重要求される時期なので、母猫のフード摂取量は増加しなければなりません。母親が正しく食べる事を怠ると、ミルク供給がなくなり、子猫達は発育する事ができなくなります。食欲が増加しても体重が落ちるのに気がつくかも知れません。子猫が乳離れするまでこの状態が続いても異常ではありません。

生後3、4週間位で、子猫達は固形フードを食べ始めるはずですが、理想的に言って、「**兎肉&鶏肉+ハーブ(子猫缶詰)**」のような発育盛りの子猫のニーズに適合することを目的とした高品質フードを与えるべきです。子猫が簡単に見つけ出せるようにフードを浅い皿に入れるべきです。徐々に、子猫達は固形フードをより多く食べるのにつれて、母猫の乳を減らしていきます。

6週間と8週間の間に、子猫の離乳は完成されるはずですが、その時までには、母猫もその損なわれた体調のいくらかを取り戻し始め、その体重も増加するはずですが、時々1匹または2匹の子猫が母猫の乳を飲み続けようと試みるかもしれませんが母猫の乳はこの時までには、出なくなっているはずですが、乳の産生が終わったことを確認したら、特に再び交配を計画しない場合には、彼女の卵巣を除去する事について、真面目に考えるべきです。

ディーンズは如何にヘルプするか

ディーンズ社には妊娠前、妊娠中及び妊娠後に役立つ数種の製品があります。

*ラズベリーリーフ・タブレ

ラズベリーリーフは長い間猫と犬の出産を助けることにかかわってきており、下記の記載事項に役立ちます。

- 骨盤の筋肉を強化します。
- 子宮の調子を整えます。
- 出血のリスクを低減させます。

錠剤は交尾の時期に与えはじめ、子猫の出産後2日まで継続してください。

*オール-イン-ワン・タブレ

海藻、パセリ、ウォータークレソン及び小麦の胚芽油を基盤とした**オール-イン-ワン・タブレ**は、広範囲にわたる必要不可欠な天然由来のビタミン類、ミネラル類及び微量元素（必須元素）類を供給します。これは妊娠中、愛猫に与えると有用な総合サプリメントです。**オール-イン-ワン・タブレ**は授乳期間中ずっと与えるべきで、授乳期間を過ぎてても、特に体調が良くない場合には与え続けるべきです。

通常、愛猫に**ガーリック・タブレ**、**グリーンリーフ・タブレ**を与えているならば、妊娠期を通じてこれらを継続して与える事ができます。



老犬及び老猫

Fact Sheet 5

始めに

ペットは栄養および健康管理がよくなったことと合わせ、主としてケア基準がよりよくなったため、今日長生きをするようになりました。犬の平均寿命は今では13～14年間であり、猫は15～16年、生きるのが普通です。

犬と猫は人になつく動物（コンパニオン動物）であり、時が経つに連れて、貴方とペットの間に大変深い理解が育まれます。関係が長ければ長いほど、より多くの経験が共有され、その絆は深まります。老化の影響は徐々にある時期から現れますが、早くその変化を見極める事は、老化の問題をある程度遅延させ、最小限にさせるのに役立つ機会を貴方に与えるでしょう。ペットの常用食飼を変更するのはもちろんのこと、サプリメントの使用も含め、貴方ができることが多々あります。

老化現象

年をとるにつれ、老化の影響は徐々に明白になります。敏捷さが失われ、特に口の周りが白髪となり、艶のない毛に変化するの、被毛と皮膚における他の変化と同時に起こります。毛がまばらになり、皮膚が厚くなり色素沈着を示します。

老化の影響は体内のあらゆる器官の作用をほとんど完全に低下させ、老動物を肉体的にも精神的にも弱らせ、適応性が低下し、ストレスを一層受けやすくさせます。主要器官における疲れ果てた細胞はすぐに元に戻らないので、細胞数が全体的に減少する結果となり、残っている細胞の性能は弱まります。

喉の渇き、失禁（殊に夜）、口臭、および関節、筋肉が全体的に硬直し、運動を嫌がり、呼吸器系の問題が多くなるのに気がつくようになります。

精神的に、老動物はまわりのすべてに対して反応性が鈍り、自己を保護する能力も鈍ります。又、痛みに対する反応も低下します。老動物はいらいらがちであり、命令に従わなくなり、妨害されると唸ったり噛みついたりし、機嫌が悪くなり異常に睡眠をとるようになります。

老化はどのように身体の諸部分に影響するか

感覚

視覚：眼の変化は視力をかなり低下させ、レンズが厚くなり曇ってくる白内障は、老人病の犬には普通の事です。網膜の退化も発生しがちで欠陥性視力の結果になります。急成長するイボのようなものが眼瞼の上にはしばしば出現し、慢性的炎症と損傷の原因となり眼の表面（角膜）をこすようになります。

聴覚：聴力も漸次的に低下する可能性があります。それは耳道の慢性的炎症の原因となり得る耳の分泌物の変化や耳垢の蓄積が原因であることは明白です。

臭覚：鼻の内層の退化は敏感な神経供給を破壊し、臭覚を低下させます。

骨格及び筋肉

起立や跳躍に伴う痛みや硬直の困難さは、老犬や老猫に非常に共通した問題です。動物の筋肉のサイズと強

さは年齢と共に減少し、これは特に人生の最終期に目立ちます。関節の骨を保護している軟組織は薄くなり、縦に割れたり、もろくなることによって機能が低下します。このため炎症および関節炎の結果となり、関節が肥大し痛みと硬直が起こります。

老齢にしばしばみられるリウマチは、痛みを伴う症状で関節ばかりでなく筋肉、靭帯、腱にも影響します。硬直が主な症状で、手足が頻繁に痙攣し落ち着きがなくなります。

脊椎に関しても共通した問題があります。椎間円盤の退化が、背中の長い犬には特に見られます。脊椎炎として知られている椎骨の関節炎もこの品種の犬にとって問題となり得ます。

皮膚及び被毛

老齢動物は全身硬直または脊椎の痛みのために、その被毛を効果的に手入れする事が不可能になります。毎日の手入れは寄生虫、皮膚感染、異常な腫れをチェックできるばかりでなく、被毛に固着している食べ物や排出物をチェックできます。圧痛を受けやすい後足の関節や肘のような突出した場所は、特に注意しなければなりません。

腎臓

年齢とともに腎臓機能が徐々に低下してきます。慢性または長年の腎臓不全は老犬や老猫に共通に見られます。猫は肉食動物なのでその常用食飼で多量の蛋白質を摂取しますが、腎臓病の発生率が高いのは多量の蛋白質摂取が一因となっています。腎臓病は進行性であり、腎臓の細胞が衰退し始めると、一層大きな負担が残りの細胞にかかり、そのため更なる腎臓不全の危険が増大します。正しい食餌をとっていた場合、この種の問題の発症、進行を遅らせる事ができます。犬または猫の常用食飼を少し変更することで、5才齢から老齢となる動物には効果があると考えられます。老動物のための常用食餌についてはこのファクト シートの後の部分に掲載されています。

膀胱

膀胱の調子が低下し、括約筋が弱り、ホルモンの影響等による失禁は老動物に頻発します。痛みを伴ったり、尿の出が悪くなるのは、犬猫の膀胱に形成される膀胱結石、尿路結石または、尿砂によるものです。治療としては、結石を外科的に除去するか、結石を分解させるため、ミネラル含有量の低い特別常用食を与え、尿の構成成分を正しいものにする事です。結石がなくなったら、再発を防ぐため他の特別常用食を使用します。これらの常用食は獣医師から入手可能です。

心臓と循環

慢性的心臓病は老犬、特に極小犬及びその他小型犬種にしばしばみられます。猫も慢性的心臓病に悩まされますが、犬ほどではありません。加齢につれ、心臓弁の機能が低下し、心拍数が減少し血液循環が緩慢となります。貴方のペットが体重過多であった場合は、さらに心臓問題の危険が大きくなります。

定期検診を受けている間は、獣医師が貴方のペットの脈や心音を調べますので、心臓に関する問題を早目に診断出来ます。心臓の具合が悪いと診断された場合、治療法としては低塩分の常用食餌は勿論の事、心臓を助け、うっ血を軽減するための錠剤も与えたほうが良いです。食餌における不必要な塩分は体内のナトリウム レベルを増加させ、流体を停滞させ、心臓に余分な負担をかける原因となります。

呼吸組織

老動物は感染に対する抵抗力が低下し、気管支炎の発作を起こす可能性があります。咳込みに対する反射作用が低下し、粘液を肺から簡単に取り除けません。

歯の病気

唾液腺による変化及びその分泌液の減少は歯石の形成の一因となり、その結果として、歯肉炎、歯肉後退及び口臭となります。特に歯が何本か抜けたり、口腔内の病気がある場合はおそらく柔らかいフードを好みます。

ペットの口を常に健康的に保つために賢明な予防策を取る事は大切な事であり、老動物においては特に配慮

する必要があります。口中の異常な量のバクテリアが原因で、有害な毒素が体内に侵入して他の感染に対する抵抗力を低下させます。老犬は歯冠をはめたほうが良いというのは、時には歯の 1/3 に当たる沢山の歯が抜けている場合があるからです。幸運にも、歯内における神経は漸次退化しますので、通常痛みは問題となりません。

消化組織

年齢と共に腸内の分泌液や消化酵素の産生は減少します。これは腸の吸収作用の効率が低下するに伴って、食物をより簡単に消化吸収する必要があるためです。さらに、消化組織は過敏になり急激な食餌の変化によって不調になりやすくなります。

加齢に伴い、動物の肝臓は低下し始め、肝臓の病気になりやすくなります。肝臓は次のように色々な機能を有しています。胆汁を産生し（消化に大切です）そして糖の貯蔵、脂肪の変換及び鉄とビタミン類の貯蔵等、代謝的機能を実行します。又、肝臓は毒性物質を体内から除去するための準備として分解をおこないます。

肛門腺

加齢につれて、肛門腺液は濃くなり、十分に排出できなくなります。肛門嚢は遮断し、過敏性の原因となり、感染症へと導いたり膿瘍を発症する可能性があります。もしも愛犬あるいは愛猫が尻の周りを気にしていたら、掛かりつけの獣医師のアドバイスを受けて下さい。

老犬および老猫の常用食餌

理想的な老齢常用食餌は通常の成犬、成猫のそれに比べて繊維質を増やし、ナトリウムとリンを減らし、蛋白質含有を適度に減らす事です。その上、常用食餌のカロリーの割合は蛋白質でないものから摂取するべきです。

運動量の減少にカロリーのとり過ぎが加わると肥満になります。それ故に年老いたペットの40%は体重過多であり、心臓や関節炎の問題の一因となっているという事を耳にするのは驚きに値しません。しかしながら、食欲低下（ある程度減少した臭覚と味覚が原因で）、消化不良又は肝臓病、腎臓病のため、体重不足である老動物もいます。歯の具合が悪いために食べる事を嫌がるのが原因の場合もあります。

正しく食餌を与える事は主要な身体の器官や代謝過程におけるストレスを減少させます。過剰量の蛋白質は腎臓や肝臓に有害な影響を及ぼしますので、適格な老齢食は高品質の蛋白質を適量含むべきです。蛋白質摂取を減らせば、腎臓不全の進行を防ぐ助けとなり、その発生を遅らせる事に役立ちます。腎臓、心臓及び血液循環に有益であるため、リンとナトリウムのレベルも低く保たれなければなりません。低カロリーと高繊維質の常用食餌が肥満の発生を避ける事に役立ちます。

年老いたペットに対する常用食餌は消化しやすいもので、味の良いものにすべきです。また、水は常に自由に飲めるようにしておかなければなりません。

一般的世話

運動

老犬には定期的に限られた運動（例えば綱をひいて短い距離を散歩させる等）をさせるべきです。1日に2回、15分ずつの散歩が理想的です。この運動日課が総合的健康に大切で、血液循環、消化、心臓及び肺に有益です。硬直や関節炎が軽い運動で軽減します。

寝床

年老いたペットには適度の温度で隙間風のない場所に柔らかい吸収性のある寝床を用意してください。豆の袋あるいは‘診療用のベッド’でしわの寄ったベッドが理想です。

如何にディーンズは年老いたペットをヘルプできるか 適切な常用食餌

[犬用]

* 鶏肉&羊肉&ライス+ハーブ(老犬)缶詰

この製法は5才以上の犬のニーズに応じて、特別に処方されています。全体のカロリーを考慮して、すべてのレベル、即ち、蛋白質、繊維質、ナトリウム及びリンがこの年齢グループに対して適切に調和されています。

* 鶏肉&レバー+ハーブ(犬用低カロリー)缶詰

この製法は体重過多あるいは体重過多になりやすい犬のために適切です。

[猫用]

* 七面鳥&羊肉+ハーブ(老猫)缶詰

この製法は蛋白質レベルを低減させ、活動性が低い猫に適しています。

ディーンズの製法はすべて人工着色料、香料、防腐剤及びその他の不必要な添加物は一切含まれてはおりません。又、ナトリウムも当然低いため、心臓を患っている動物の全体的療法の一部として役立ちます。

ビタミンとミネラル

老犬及び老猫はその常用食餌を補うために、ハーブからなる調整剤を摂取すると有益です。オールインワン・タブレットを毎日与えると、天然源からの特別なビタミンとミネラルを得られ生命力が得られます。このタブレットは、海藻、パセリ、クレソン、小麦の胚芽油及びニワトコを成分としています。老動物の消化組織はそれ程効率的ではないので天然に由来するビタミンは人工的同等製品よりも遥かに効果的に体内に吸収され、利用されるということを知っておくことは重要なことです。

老動物に有益なハーブによる療法

* ガーリック・タブレット

去痰作用をもっているばかりではなく、抗菌性、抗ウイルス性、駆虫性及び抗炎症の特性を有しているニンニクは老動物の常用食餌の最も貴重な補助物質です。このタブレットは、特に多くの感染症の治療、特に胸部、消化管及び皮膚の薬効として利用出来ます。

* グリーンリーフ・タブレット

この処方はいラクサ及びクロロフィルに基づきます。クロロフィル(葉緑素)は緑色の葉の葉芽から抽出され、全身的健康の助けとなり心臓の機能を改善する解毒作用の特性を有します。イラクサは被毛に対する強壯剤(トニック)で自然の排尿促進、清浄、及び抗炎症の特性を有します。このタブレットは炎症状態の治療と防御に、更に関節炎あるいはリュウマチが問題となっている場合に有用であるためお勧め致します。

* ベアベリー・タブレット

ディーンズの一連のハーバルメディシン(薬草)は膀胱炎、膀胱結石あるいは尿砂、腎臓不全、腎炎及び失禁を含む尿路に関連した問題を治療するためのハーブ療法を兼ねています。このハーブは尿路を優しく刺激し、清浄する効力があり、いくつかの尿問題を緩和する助けをすることが老動物によって実証されています。

* ダンドリオン・タブレット

主にタンポポとメギの実に基づくこのタブレットは老動物にかなり共通に見られる肝臓問題に役立ちます。このハーブは肝臓機能を刺激し、胆汁の流れを増加し、食欲を改善し、それら一体で消化組織の強壯剤として作用します。便秘のような問題の治療にも効果があります。この療法に含まれている他のハーブは膀胱炎のような尿路の感染症を治療するのに役立ちます。

他のサプリメント

* プロバイオテック+パウダー

このサプリメントは腸内に正常の細菌を維持することによって消化機能に役立ちます。又、これらの細菌は、全般的健康の維持に一役を果たします。消化組織機能の作用が老動物では低下するので、プロ

バイオテック+パウダーはフードの消化、吸収、双方の改善を助けます。

*** 月見草オイル カプセル**

この必須脂肪酸サプリメントは被毛が乾燥してうろこ状になった場合、または毛が薄くなったり、異常に抜け落ちる場合に役立ちます。

加齢は、貴方の犬や猫が健康又は生命の喜びに影響を及ぼす可能性のある多くの問題をもたらします。しかし、ほんの少しこまめに世話をしたり、気をつけてあげたり、ディーンズからの助力の手があったならば、年をとることによってもたらされる状態のある程度が緩和されたり、遅らせる事が可能です。ディーンズは次に明記した項目に関して詳しい情報が提供できるファクト シートを用意してあります。

[このシートに関連する他のディーンズ ファクト シート]

- 「関節炎及び他の関節問題」 _____ ファクト シート 14
- 「膀胱結石及び尿砂」 _____ ファクト シート 20
- 「心臓病」 _____ ファクト シート 18
- 「腎臓問題」 _____ ファクト シート 19
- 「肝臓疾患」 _____ ファクト シート 15
- 「ディーンズ プロバイオテック+パウダー」 _____ ファクト シート 24
- 「ディーンズ 月見草オイル」 _____ ファクト シート 25



栄養素に関する基本ガイド

Fact Sheet 6

始めに

このファクトシートは栄養素及び飼育の両方の基礎を単純化し説明する事を目的としています。犬及び猫はすべての生物と同様に成長し健康を維持していくためにフードが必要です。

フードは固形物として或いは呑み込む事ができる液体として分類されて、代謝、成長、組織修復及び生殖を支持するためのエネルギーや必須元素を供給する事が出来ます。フードは更に、栄養素とよばれる基本構成部分に変換されます。それらの主なカテゴリーとして、下記に記載します。

炭水化物

これらは身体に良好なエネルギー源を与え、炭素、水素及び酸素より構成される澱粉及び糖類で成り立っています。炭水化物には4種類の主要群があります。

- (1) グルコース及びフルクトース（果糖）のような単一分子である単糖類。
- (2) 2分子より構成される二糖類。例えばラクトース（乳糖）及びスクロース（蔗糖）が含まれます。
- (3) 3～10個の分子数で構成されているオリゴ糖。オリゴ糖はある植物材料に含まれており、消化するのが難しく、結果として下痢や鼓腸になります。
- (4) 多くの何千という分子で構成されている多糖類。例えばセルロース、澱粉、グリコゲン及びペクチンを含みます。

食餌に蛋白質が十分に含まれていることが保証できるならば、炭水化物は、猫や犬にとって絶対に必要なものではありませんが、猫と犬両者とも炭水化物を常用食餌で得ると良いです。澱粉のような炭水化物は、消化できるように料理されなければなりません。一方セルロースのような他の炭水化物は全く消化できません。常用食餌の中の余分の炭水化物は変換され、脂肪として貯蔵されます。犬に対しては、炭水化物は常用食餌の総エネルギーの40～50%の含有になるようにすべきです。猫に対してはこのレベルが30%に近いか30%以下であるべきです。

脂肪、オイルあるいは脂質

これらは炭素、水素及び酸素に基づいた物質でトリグリセリド及び必須脂肪酸が含まれます。脂肪はエネルギーを濃縮した形で供給する事が出来、炭水化物あるいは蛋白質のいずれかよりも1グラムにつき約2倍のエネルギー量を放出します。脂肪は脂溶性ビタミンの運搬及び貯蔵、並びに必須脂肪酸の産生に関与します。脂肪はペットフードの味の良さを助け、満足な歯ごたえを与えるのに役立ちます。犬猫両者とも通常脂肪を上手に消化できます。膵臓炎のような状態の時は余分の脂肪は避けるべきです。

蛋白質

蛋白質はアミノ酸から組み立てられていて構成が複雑です。これらを構成する物質は身体の組織の成長及び修復に関与します。炭素、水素及び酸素の含有に加えて、蛋白質は窒素と硫黄も含みます。約20種類の異なったアミノ酸しかないのですが、高分子を形成するために、莫大な種類の配列に連結させてやがて蛋白質を組み立てます。蛋白質にはアルブミン、コラーゲン、糖蛋白及びリポ蛋白を含みます。

犬及び猫は、アミノ酸を供給するために彼らの食餌にはタンパク質を必要とします。特に十分な量を体内で製造できない犬猫にとってはなおの事です。猫はアミノ酸、タウリンを産生できないので、常用食餌により、供給しなければなりません。タウリンの実際の源泉は肉からしか得られません。何故完全菜食による常用食餌では、猫を正しく飼育できないかという理由はここにあるのです。全てのアミノ酸はエネルギーを供給する身

体によって代謝できます。

ビタミン類

ビタミン類は良好な健康に肝要であり、身体におけるプロセスの調節に役立ちます。ビタミン類は2種の明白なカテゴリーに区別されます。体内に貯蔵される脂溶性ビタミン類（A、D、E、K）と常時供給を必要とする水溶性ビタミン類（ビタミンBグループ及びビタミンC）です。ある環境下にあつては、ビタミンCの補充は健康に有益ですが、人間と異なって、猫、犬両者ともビタミンCを体内で産生する事が可能です。

ミネラルと微量元素(必須元素)

このカテゴリーはカルシウム、リン、鉄及び銅のような元素を含みます。これらは成長及び発育並びに健康を良好に維持するために肝要であります。

水分

その他フードを構成している物質は水分だけで、水は勿論生命にとって欠く事が出来ない物です。身体の約65%は水分です。この事は調理された缶詰フード中の水分含有率に反映されており、製造に使用される原料の天然水分率を忠実に表示しています。大部分の缶詰フードは約70~80%の水分を含みます。ドライペットフードは平均約8~10%水分を含んでいます。

大抵のフードは上に記載した栄養物が混合されています。バランスよく摂取する事が生命維持に大切な事ですが、ライフサイクルの色々異なった段階で変わってくるでしょう。成長期、妊娠中、授乳中及び病気の時は、必然的に余分の要求が肉体にかかってくるでしょう。さらに、いずれにせよ単一の栄養素を過度に与えるのを避ける事も大切です。過度の蛋白質、脂肪あるいは炭水化物、余剰ミネラル、ビタミン、微量元素（必須元素）は健康問題を招く可能性があります。

エネルギーとフードの摂取

エネルギー

フードから摂取するエネルギーは食欲によって支配され、余剰エネルギー摂取は肥満を導きます。主要なエネルギー源は炭水化物、脂肪及び蛋白質です。特別に調理されたペットフードに含まれる各々これらの蛋白質の割合がその全体のエネルギー含有を決定します。これはフードの水分含有量によってもいろいろと変わります。

エネルギーはキロカロリー（kcal）、時にはキロジュールによって表わされます。1キロカロリーは約4.2キロジュールに相当します。酵素によって調整されている一連の複雑な化学反応を通じて、生物の身体は、フードを燃やしてエネルギーを導入します。効率よく機能するために、これらは特定のビタミン類あるいはミネラルの存在を必要とします。動物がフードから摂取し利用するエネルギーは、代謝変形可能エネルギーまたはMEと称されて通常100gのフードにつきkcalにて表わされます。

一般的ガイドとして、1gの炭水化物は3.75kcalを提供し、1gの脂肪は9kcal、そして1gの蛋白質は4kcalのエネルギーを供給します。

これらの数字を利用してある特定の常用食餌あるいはフードのエネルギー含有量を大雑把に算出する事が可能です。製造者はすべてそのフードのエネルギー含有量を100gにつきkcalの熱量で示すことができます。もしも自分自身でこれを正確に算出したいのであれば、次のようにして下さい。

犬のフード

$$ME = (3.5 \times \text{蛋白質}\%) + (8.5 \times \text{脂肪}\%) + (3.5 \times \text{炭水化物}\%)$$

猫用缶詰フード

$$ME = (3.9 \times \text{蛋白質}\%) + (7.7 \times \text{脂肪}\%) + (3.0 \times \text{炭水化物}\%) - 5$$

猫用ドライフード

$$ME = (0.99 \times (5.65 \times \text{蛋白質}\%) + (9.4 \times \text{脂肪}\%) + (4.15 \times \text{炭水化物}\%)) - 126$$

蛋白質及び脂肪のパーセンテージは通常フードラベルに表示され、その計算に利用できます。炭水化物のパーセントは通常表示されませんが、包装物にリストされている他の構成成分のパーセントを100%から差し引いた後、残された残余として算定する事ができます。

どの位フードを与えるべきか

適度な正確さで、どの位のフードを与えるべきか算出したいのであれば、貴方の個々の動物に対する代謝エネルギーの必要量を知らなければなりません。これは年齢、品種、性別、ライフスタイル及び妊娠か授乳かによって変化します。一般的ガイドとして、平均的ライフスタイルの体重が2kg以上の成犬・成猫には、次の式を用いてその代謝可能なエネルギー必要カロリーを計算する事ができます。

犬： $125 \times \text{体重 (kg)}^{0.75}$

猫： $60 \times \text{体重 (kg)}$

この算定ができれば、フード100gにつきMEを知っているので、何グラムの食餌を与えるべきか計算する事ができます。

ペットフードラベル

ペットフード包装物はすべてその製品に関する大切な栄養情報が記載してあります。

最初にチェックする事はフードが補食品か総合食品かです。もしも補食品であるフードを与えているならば、常用食餌を栄養的に完璧にするために他のフードを更に与える必要があります。それと対照的に総合栄養食はそれ自身で飼育でき、愛猫あるいは愛犬が必要とするすべてを与える事ができます。

多くの犬の飼い主はディーンズ社の **ホルグレイン(ミキサー、ビスケット、トリート)** のいくつかを粗質食料(腸のぜん動を刺激する栄養価が少なくかさの多い食物)として余分に与えますが、全て当社の缶詰とドライフードはすべて総合栄養食です。**ホルグレイン・ミキサー**は主要食餌の約3時間後に与えると消化を助けたり、消化上の問題を軽減しますので当社ではよくお勧め致します。

各ラベルは、代表的な分析も表示しております。次の記載項目は常に告示されています。

- (1) 蛋白質%
- (2) オイルまたは脂肪%
- (3) 繊維質%
- (4) 灰分% (必須ビタミン類及びミネラル)
- (5) 水分%

不幸にしてすべての製造業者が同様な分析形式を使用するとは限りませんので、時には色々な異なった製品を比較するのが難しい事があります。ディーンズ社のフード製品のラベルに記載してある分析は“as fed basis (給餌基準)”に基づいています。これはその缶から正確に出したフードのストレートフォーワード分析法です。

缶詰フードはドライフード(約8%しか水分が含まれていない)よりもはるかに多量の水分を含有していますから、ドライと缶詰フードと直接栄養的に比較するのは不可能です。しかしながらドライマターベイシス **dry matter basis (ドライ基準)** として知られている方法で比較する事が可能です。これは最初に、すべての水分を除去してから蛋白質、オイル、繊維質及び灰分のパーセントを決定する方法です。

大部分の缶詰フードは通常約75~80%である同量の水分を含みます。2個の缶詰製品が極端に異なっているならば、正確に比較するためにドライマターベイシスで分析する事が最適です。

蛋白質、オイルあるいは繊維質を“as fed asis”から“dry matter basis”に変換するには、次のようにすれば、簡単な計算が実行できます。

蛋白質、オイルまたは繊維質の% $\times 100 \div (100 - \text{水分パーセント})$

その他に、その製品に含まれている蛋白質、脂肪、繊維質及び灰分量を表わすのに異なった方法を使用する製造業者も何人かいます。そのため比較する事がますます複雑になります。

次に成分リストをチェックして下さい。成分は通常、重量の大きい順序に記載されています。特異的規定において、定められているカテゴリー名称により、記載されている成分もあります。これは“肉及び動物誘導体”のような語法を含みます。これは、使用されている肉（鶏肉、七面鳥、ウサギ、羊肉及び牛肉のような）及び肝臓、腎臓、胃袋のような成分を含みます。カテゴリーとして階級づけられた穀類も目にするでしょう。これは小麦、トウモロコシ、カラスムギ、オオムギを含みます。ディーンズ社のフードに付加されたハーブ（薬草）は“植物源誘導物”として階級づけられ、イラクサ、海藻、ガーリック、タンポポ、パセリを含みます。

製造番号(バッチ番号)

殆どの缶詰フードは賞味期限を示す製造番号と製造業者コード番号が押印されています。製造業者は製品の正確な同定に役立たせるために、これらのコードを使用します。

ペットフードに含まれる添加物

多くのペットフード製造業者と異なって、ディーンズ社はそれらのレシピに不必要な添加物より、むしろハーブを入れてあります。大抵の場合、人工成分がペットフードに含まれていますが、それは動物のためにではなく、人間の利益のために、フードの外観を高めるためにペットフードに含まれています。ある場合には、みせかけに品質の良くない成分を使用し、味覚、歯応え、味の良さを改善するために利用されます。

添加物によっては、健康上の問題の原因となる事が確実に知られているものもあります。実際、これらの物質の中には有害な作用があるものもあるという事実を認識する獣医師やペットの飼い主の数が増加しています。

製造業者は、必ずしもその製品にどんな添加物が含まれているかを明示しませんからどんな物質が実際に含まれているのか見つけ出すことは、簡単ではありません。いくつかのもっとも一般的によく使用される添加物は次の通りです。

- 二酸化チタン (E171)

通常白色の肉を基盤とした製法の缶詰フードの色を人工的に明るくするための着色剤として用いられます。

- カラメル (E150)

肉汁を含むペットフードに、茶色で肉らしい色を与えるために利用されます。副作用として下痢、軟便、液体便のような胃腸の症状を含みます。

- エリトロシン (E127)

ペットフードに赤色を添えるための着色剤として利用されます。エリトロシンは、いくつかの権限当局において危険物質としてみなされ、ノルウェー、米国ではその使用が禁止されています。そのヨウ素含有のため、甲状腺ホルモンのレベルを上昇させ、そのため甲状腺機能亢進症に導く可能性があります。

- エトキシキン

脂肪の酸化を防ぐ酸化防腐剤として利用されます。それは果実農家によって殺虫剤として使用されるものです。犬においては肝臓ガンの原因であると報告され、主に死亡率及び奇形が増加して新生子犬に関する問題の原因になる可能性があります。又、皮膚のアレルギー及びある免疫に関係した病気に関連があります。エトキシキンは広くドライペットフードに使用されていますが、天然のビタミンCやビタミンEが酸化防止剤として使用されているので、エトキシキンはディーンズ社のドライフード製法には一切含有されていません。

- 砂糖 及び プロピレングリコール

砂糖は（半湿性ドッグフードに用いられる）防腐剤として作用し、フードの水分を保持します。そのようなフードが出現して以来、糖尿病や低血糖症（血糖値が低い）の症例数が増加しています。過剰の砂糖が白内障発生、肥満、虫歯、関節炎、アレルギーに関与しています。猫は砂糖には関心を示しませんので、10%まで、プロピレングリコールで置き換えられ（不凍剤として利用され、非常に毒性が高く腎臓不全の原因となります）ます。プロピレングリコールは猫においては血液疾患、犬においては皮膚上の問題の原因となることが知られています。

- 塩化ナトリウム（俗にいう塩）

時には大量に防腐剤として加重されます。塩は胃の内側を過敏にし、喉の渇きを増加させ、体液を停滞させ、血圧を高めて心臓と腎臓の問題を悪化させる可能性があります。ディーンズ製法は塩分の加重を一切しません。ディーンズ社の製品はすべて、特に次に述べる犬用の製品は塩分が低くなっています。

即ち、鶏肉&羊肉&ライス+ハーブ(老犬)缶詰 及び 鶏肉&レバー+ハーブ(犬用低カロリー)缶詰です。

- 人工的なフレーバリング及び味覚強化剤

これらは味覚を高める目的でペットフードに加えられます。しかし不安感や、敵愾心を含む他の奇妙な行動上の問題の原因となり得ます。動物の行動における専門家達がいくつかのこれらの反応を記録しています。

ディーンズ社は人工添加剤を一切使用していないので、ディーンズ製品は皮膚状態、脱毛、アレルギーを基盤とした病気、消化系障害及び行動的疾患を含む広い範囲の種々様々な問題を助力するのに適しています。

多くの病気に関係する更なる特定の栄養上のアドバイスはディーンズのファクト シートに記載されています。ファクト シートには、アレルギー、関節炎及び大腸炎は勿論のこと肝臓、膵臓、心臓、膀胱及び腎臓のコンディションが広い範囲でカバーされています。

ディーンズ社の缶詰製品、ドライフード、ビスケットの品目の詳細はディーンズ製品ガイド（犬用と猫用、合計2種類）をご覧ください。ディーンズは、フードの dry matter analysis（ドライ分析）も提供しています。



ドライペットフード

Fact Sheet 7

はじめに

ドライペットフードに対する人気はここ2、3年の間かなり進展しています。これに対する主な原因としては缶詰製品に比べて、便利、使いやすい、無駄が少ない事などが上げられます。さらに、錫メッキした缶詰フード（下痢などのように消化不良の原因となります）に耐容性のない多くの犬や猫が問題なくドライフードを消化できます。その結果、様々なドライフードがライフスタイルやライフステージに関連した指定フードとともに増えてきています。

ドライフードの保存

缶詰ペットフードは料理することによって保存され、バクテリアのような汚染物質を金属製の缶によって保護します。対照的に、ドライフードは水分含有量が非常に低いのでバクテリアや菌類の作用に対して一般的に抵抗性があります。それ故、袋に包装できますので、缶詰よりもはるかに便利です。

ドライペットフードに含まれている脂肪は酸化して腐敗しないように保護されなければなりません。脂肪は自然の方法によって十分に維持できますが、多くの製造業者は維持するために化学防腐剤を使用します。製造業者によっては、装飾的な理由だけで着色剤及び香料も添加します。

添加物による作用

ペットフードにおける添加剤の長期間にわたる使用に関しての懸念が一部高まっています。特に酸化防止剤や少ない程度ではあるが着色剤、香料等です。

もっとも頻繁に利用される化学酸化防止剤は下記の化学物質を含みます。

- BHT（ブチル化ヒドロキシトルエン）
- BHA（ブチル化ヒドロキシアニソール）
- エトキシキン

近年、エトキシキンに対しての懸念が表面化されています。それは優れた酸化防止の特性、高い安定性と安全であるとの評判があるので使用されているのですが、エトキシキンの毒性率は3もしくは“中位毒性”（1～6の範囲において）注1と階級付けられており、体内に容易に吸収され、尿や糞便中に排泄されますが同時に残余量が腎臓や脂肪組織に残ります。

米国からのレポートによりますと、エトキシキンは犬における多くの健康上の問題に関係する可能性があるとして報告されています。注2これらは腎臓癌、皮膚アレルギー、自己免疫疾患、甲状腺問題及び生殖や出生問題を有します。

最も最近になって、米国のFDA（米国食品医薬品局）の研究によりますと、エトキシキンのレベルが75ppm以上に高まると、腎臓に斑点が発生し、腎臓に変化がおこる可能性があるという事が示されています。注3エトキシキンの潜在的作用について実施された調査の結果として、ドッグフードにおけるエトキシキン濃度は100ppmに減少されています。

純粋種犬は、長期間にわたって毎日与えられた化学酸化防止剤の作用に対して、最も影響を受けやすい可能性があります。小型犬であればあるほど、その身体サイズに関連して、比例的より多くの防腐剤を摂取することになるので、最大のリスクを蒙ることになります。疑惑を証明することは難しいですが、少なくともここ15年にわたって犬における慢性健康状態悪化の症例が増加したという苦情、あるいは加工されたペットフード

に化学物質を添加するためにそのような症例が増えたとの苦情がかなり多くなっています。猫に関しても同様な事が真実である可能性が多いと想定するのは無理もない事です。

添加物を含んでいないドライフード

健康的で添加物を含まないドライフードの必要性を理解した上で、ディーンズ社はハーブを含有した有益性を誇る次のようなドライフード製品を製造致しました。

犬用:

鶏肉&ライス+ハーブ(子犬-発育期用)ドライフード

成分:

- ・栄養分の同化に役立つアルファルファ
- ・消化障害時に役立つコロハ
- ・消化を落ち着かせるスリッパリ エルム (つるつるのニレ)
- ・消化を助けるイノンド

羊肉&ライス+ハーブ(成犬用)ドライフード

成分:

- ・消化を助けるパセリ
- ・リンパ組織を助けるクリーバー
- ・消化障害時に役立つコロハ
- ・消化を落ち着かせるスリッパリ エルム

猫用:

鶏肉&ライス+ハーブ(子猫-成長期用)ドライフード

成分:

- ・リンパ組織を助けるクリーバー
- ・栄養分の同化に役立つアルファルファ
- ・消化を落ち着かせるスリッパリエルム
- ・消化を助けるパセリ

鶏肉+ハーブ(成猫用)ドライフード

成分:

- ・リンパ組織に役立つクリーバー
- ・更にビタミン及びミネラルを提供するケルプ
- ・栄養分の同化に役立つアルファルファ

製品を保護し脂肪の酸化を防ぐために、化学物質の酸化防止剤を利用しないで、自然の酸化防止特性を有するビタミンEとビタミンCが使用されています。又、各製法は人工着色剤や香料を一切含んでおりません。

[このシートに関連する他のディーンズ ファクト シート]

○ 「添加物及びペットフード」 ————— ファクト シート 8

- 参照 注1 Gosein RE Smith RP and Hodge HE (1984)
商品の臨床的毒性
5th ed, pp 2 406, Baltimore Williams and Watkins
- 注2 Pitcairn, RH (1995),
「犬猫の自然的健康」 pp 17-21, Rodale Press Inc.
- 注3 Johnson, RA, (1998),
「ペット栄養における論議、ペットフード フォーラム会報 1998」



添加物及びペットフード

Fact Sheet 8

はじめに

ペットおよび人間の食物に入っている添加物に関する懸念が増大しているにも関わらず、多くの即席のペットフードには人工添加物が含まれています。これら大部分は食物の保存のためであったり、その味覚、歯応え、外観を良くするために添加されています。そのため人工着色料、フレーバー及び防腐剤が含有されている可能性があります。主にそれは我々がペットフードに一定の風味、臭い、色がある事を期待したり、同様に長い貯蔵期間を期待することが問題のひとつです。犬や猫は色に関係なくフードを食べます。色は我々人間を引き付けるためであり、添加される可能性のある余り望ましくない成分を隠すための理由だけで、通常付加されています。このような関係において、ペットフードに着色剤を添加する必要はないのです。又フードの味の良さ、または受け入れを増すための人工調味料あるいは添加物の必要もないわけです。品質の良いペットフードには、実際このタイプの添加物は一切必要としません。酸化作用によりフードが腐敗することを防ぐため、ドライペットフードに大量に添加される防腐剤についても同様な事が言えます。

添加物に対する懸念

ペットの飼い主や獣医師はペットフードに含有されているいくつかの添加物の有害な影響に気づきはじめている人達が増えています。殆どのペットフード製造業者はそのフードに含まれている添加物をすべて明記することを要求されていませんし、何を添加し、またどの位の量を添加しているかを正確に公示する事を好みません。

何年か前に、獣医が、特に米国の獣医が、添加物の原因でおこる問題に気づきはじめました。1970年代に、慢性変性症の流行の兆しが見え始めたと思われませんが、この時期、予防治療が一般的ウイルス性の病気を一掃し、抗生物質がバクテリアによる感染症に対処するために容易に利用できました。しかし同時に、多くの獣医師は、もう一つの病気因子、即ちアレルギー、関節炎、皮膚炎、心臓病、肝臓不全、腎臓病、糖尿病及び癌のような問題を引き起こす因子が現に横行しているという事に気づきました。

彼らは又、新鮮な牛肉、羊肉、野菜、穀類を基盤とした自然の餌で飼育された犬に比べて近代市場に出回っている餌（残留化学物質、防腐剤及び着色剤を含有する）で飼育された犬の形態に、顕著な差異がある事に気づきました。望ましい年齢まで生きるというよりむしろ、近代の商業製品で飼育された犬の平均寿命はより自然なもので育てられた犬と比較した場合、かなり短いと思われました。何人かの優れた獣医師が出した結論は化学添加物および残留物によるところが大きいとの事でした。人間の消費のために店先で販売された生肉やとり肉にはかなりの割合で化学残留物が含有されている可能性があるのは確かであると思われれます。これがペットフードに関する場合、人間の食物の状況と同じであることはほとんど確実なことで、それよりも悪くないとしても、懸念されます。大部分のペットフードは「肉の副産物」から製造されるので特に心配な事です。「肉の副産物」は残存物質の濃度が全体で一番高いはずである骨、脂肪、肝臓及び腎臓、神経組織を含みます。

ペットフードに一般的にみられる添加物

二酸化チタン	E171	
アルギン酸ナトリウム	E401	
イナゴマメ	E410	
トリポリリン酸ナトリウム	E450(b)	
グアーゴム	E412	
塩化ナトリウム	508	Eは指定されていません
亜硝酸ナトリウム	E250	
硝酸ナトリウム	E251	

カラジーン	E407	
カラメル	E150	
エリトロシン	E124	
インジゴ カーマイン	E132	
Allura レッド	129	E は指定されていません
BHA (ヒドロキシアニソール)	E320	
BHT (ヒドロキシトルエン)	E321	
エトキシキン		E ナンバーは指定されていません
プロピレングリコール	E405	

更に他に、多くの防腐剤、着色剤及び酸化防止剤が使用されています。

添加物:用法と副作用

二酸化チタン

- ・ フードに白色を添える着色剤として利用されます。
- ・ 有害事象の記録はありません。

アルギン酸ナトリウムとイナゴマメガム

- ・ 安定剤及び濃化剤として利用されます。
- ・ いずれも大量であるとミネラルの吸収を阻害する可能性があるが正常量であったならば問題や副作用はない。

トリポリリン酸ナトリウム

- ・ 一般的に利用される乳化剤、構成剤及び安定剤。
- ・ 容積を増加させるために、余分な水分が食物に混入し易くする目的でも利用される。
- ・ 過剰のリンはリンとカルシウムのバランスを崩して、膀胱結石の形成を引き起こす可能性があります。
- ・ 他に有害作用は記録されておられません。

グアーゴム

- ・ 濃化剤、安定剤及びバルキング剤として利用されます。
- ・ 比較的少ない副作用しか記録されていませんが、記録されている副作用としては鼓腸及び腹痛が述べられています。

塩化カリウム

- ・ フードを固めるゲル化剤として利用されます。
- ・ ある書籍には利尿作用があると述べられています。
- ・ 腸の潰瘍化及び嘔吐を含む重篤副作用も記載されています。

亜硝酸ナトリウム 及び 硝酸ナトリウム

- ・ 両方とも防腐剤として利用されます。
- ・ ヘモグロビンにおける変化をきたし、血液の酸素除去を導く可能性があります。この結果は呼吸困難になり、粘液膜が蒼白になります。
- ・ 胃において、亜硝酸ナトリウム及び硝酸ナトリウムは両方とも胃の内層を阻害し発癌性物質として知られているニトロソアミンを形成します。
- ・ 亜硝酸ナトリウムは色留め剤としても利用され、時にはペットフードに新鮮で如何にも肉らしい外観を与えるために利用されます。癩癩及び欠損出生ばかりではなく、実験動物では癌の原因として知られています。

カラジーン (アイリッシュモス)

- ・ 安定剤、懸濁剤及び食物に濃度と歯応えを付加するゲル剤として一般的に利用されます。
- ・ 分解したカラジーンは結腸の潰瘍の原因となり、直腸及び結腸の腫瘍の原因となる事が報告されています。

- ・ 粘液膜を過敏にします。
- ・ 平常ペットフードに添加されるカラジーンは5%まで分解した形で含有されます。加工中、フードを料理するのに高温が使用されるのですが、その時更にカラジーンが分解します。胃には高いレベルの酸が存在しているので胃の中で、分解されたカラジーンが再度形成される可能性があります。

カラメル

- ・ ペットフードに茶色の肉らしい色を添えるために含有され、広く使用されています。
- ・ アンモニア、硫酸、水酸化ナトリウム、二酸化硫黄を含むいろいろな化学物質で炭水化物を加熱した結果として6種類の異なった階級が得られます。
- ・ 副作用がしばしば記録され、大部分は下痢、柔らかい便及び液状の糞便のような胃腸の問題です。

エリトロシン

- ・ ペットフードに赤色を添える着色剤として利用されます。
- ・ エリトロシンは危険物質だとみなす権限当局もあります。
- ・ ノルウェーと米国ではその使用が禁止されています。
- ・ 沃素を含有するので、甲状腺ホルモンレベルが増加する可能性があり、それ故にやがて甲状腺機能亢進症を起こす可能性があります。反復摂取が殊にその可能性を増大します。この傾向は同様なブランドを毎日食餌に与える動物に発現しがちです。
- ・ エリトロシンは潜在的発癌物質で甲状腺腫瘍を発現する可能性もあります。

インジゴ カーマイン、インジゴ ブルー

- ・ フードを着色するために利用される染料です。
- ・ 現存している報告によりますと、犬に与えると、この物質は病気に対する抵抗力を低下し、免疫組織を損傷しようとする可能性があることを示しています。

Allura レッド、レッド 40

- ・ 新鮮で赤く、いかにも肉らしい外観を示すように缶詰フードに利用されます。
- ・ 実験動物において、おそらくその製造に用いられる物質を媒介として、癌形成に関連します。
- ・ 多くのヨーロッパの国々では禁止されています。

BHA (ヒドロキシアニソール)

- ・ 腐敗、痛み、または変色防止から脂肪を維持するために酸化防止剤として使用される。
- ・ 発癌可能性物質。
- ・ 膀胱癌発生の危険を増加します。
- ・ 胃がんの危険率を増加。
- ・ 実験動物において肝臓、腎臓両方の病気、欠陥出生、成長低下、行動問題、代謝問題、アレルギー問題及び脳の障害に関係します。
- ・ ある国では禁止されています。
- ・ 一部の化粧品にも利用されています。

BHT (ヒドロキシトルエン)

- ・ 酸化防止剤。
- ・ 発癌可能性物質。
- ・ 膀胱癌の発生危険率を増加する可能性がある。
- ・ 甲状腺ガンの補助作用物質の可能性もある。
- ・ BHA の項目と同じような他の危険があります。
- ・ ある国々では禁止されています。

エトキシキン

- ・ もっとも一般的に用いられている酸化防止剤です。
- ・ 殺虫剤、殺菌剤として、並びにゴムの品質低下や割れをとめるのにも利用されます。
- ・ 脂肪の酸化を防ぎ、ドライフードが腐敗したり、痛んだり又は変色するのを防ぐために利用されま

- ・危険化学物質として記載されています。
- ・毒性スケールで6が一番毒性が高く、3の位置付けです。
- ・犬の肝臓がんの原因であるとの評があり、新生子犬に問題をおこす可能性がある判断され、その主な問題としては、死亡率の増加、死産の子犬、奇形、口蓋裂及び水頭症です。
- ・口の癌、尻の問題、皮膚アレルギー、貧弱な被毛、被毛の艶の無さ、剥げ落ちやすい皮膚、色素沈着、免疫組織の抑制、免疫に関する病気、甲状腺疾患及び一般的無気力に関係します。
- ・ペットフードにおける認可レベルが最近低下されました。
- ・人間フードの残留レベルはペットフードに認容されているレベルよりも遥かに低いです。

砂糖 及び プロピレングリコール

- ・砂糖は半湿性のドッグフードの製造に利用され、ある場合にはフードの25%までの成分を占め、蔗糖、カラメル、コーンシロップから構成されます。
- ・防腐剤として作用しフードの湿性を保ちます。
- ・砂糖に対する嗜好が、癖になっている犬の記録があります。
- ・そのようなフードの出現以来、糖尿及び低血糖（血糖値が低い）の症状が増加しています。
- ・砂糖は又白内障の発生、肥満、虫歯、関節炎及びアレルギーに関連しています。
- ・猫は砂糖を好まないのも、砂糖の代わりに10%までプロピレングリコールを使用するのが通常です。
- ・プロピレングリコールは不凍剤としても利用されます。
- ・プロピレングリコールは毒性が非常に高く腎臓不全の原因となります。
- ・猫に血液の障害を発生し、犬には皮膚の問題を発生させる事が判明しています。

塩化ナトリウム（俗にいう塩です）

- ・時々大量に防腐剤として利用されます。ペットフードによって60%まで含有します。
- ・胃の内層を過敏にし、胃液を停滞させてのどの渇きを増加させ、心臓問題を悪化し、血圧を高めます。
- ・高いレベルの含有は腎臓問題を悪化します。

人工香辛料及び調味料

- ・味の良さを高め、動物に一層受け入れられるために、ペットフードに加重されます。
- ・子供やペットに多様な原因となることが判明しています。
- ・他に可能性のある行動上の異常さとしては不安感、敵愾心、アレルギー反応、神経質及び多種多様な異様な行動上の問題を含みます。そしてこの奇怪な行動の内、動物行動主義心理学者によって記録されているものもあります。

ディーンズ製法のすべては、高品質成分から構成され、着色剤、香辛料、調味料及び酸化防止剤をはじめ、人為的添加物は一切含有していません。ディーンズのドライフード製法は天然抗酸化剤であるビタミンC及びビタミンEで自然に保存され、保護されています。



貴方の犬および猫を絶食させる

Fact Sheet 9

加工されたペットフードが商業的に販売されるようになる前は、家庭で飼われているペットの殆どが元来完全に家庭で作られた食餌を与えられていました。自然飼育の概念に基づいて餌を与える事が当たり前でした。これは生肉、シリアル、野菜等を与える事で、さらにハーブサプリメントを加える事もありました。自然飼育養生法には規則正しい基礎に基づいて実行される絶食もありました。絶食は、全身の健康に良いと考えられていて、免疫組織を促すことで病気期間中に回復するのを助けます。

ディーンズ社の創始者であるバスターロイドジョーンズ氏は自然養生法と絶食に関する偉大な貢献者でした。彼は生涯を通じて治療をした多くの動物達にこれらの方法を適用しました。彼は絶食が、彼の食餌法、サプリメント、ハーブ療法と一緒に使用するとかなりの効果があるという事を理解しました。

我々にとって、絶食をするということはかなり不思議な考え方のように思えますが、野生で生きている動物の行動を単にまねしているのです。野生の動物にとって食物はいつでも入手できません。どんなに腕のいいハンターでさえ、毎日餌を見つけたり、捕まえたりすることは不可能です。実際、1週間に1回か2回は餌を食べないのが普通です。同様に病気の動物は恐らく食物を捕まえる事は不可能です。あるいは単に餌を食べる気になれないでしょう。強制的に食を断つことは消化器系を休息させ、その間に身体が治癒や修復に集中する事が可能です。

絶食をすると使用期限を過ぎたレバーや脂肪の中に蓄えられている毒素のような老廃物を、身体の中に貯めません。さらに、絶食をすると、組織が回復し再生する機会が与えられ、健康と消化作用を促します。この作用は全て、身体のバランスを調整する助けをします。これは慢性的健康問題、例えば、皮膚、関節、心臓疾患等を防御する方法であり、元気になって機敏な動物になります。絶食をすることは、肥満の解消にも役立ちます。何故なら蓄えられた脂肪が絶食期間に燃焼するからです。皮膚問題のようないくつかの慢性的状態の治療の重要な要素でもあり、熱を下げるのにも役立ちます。

貴方は愛猫または愛犬に規則に従って絶食をさせる計画がある場合、少なくとも毎月1回は絶食をさせるのが理想です。そうでないなら、愛猫または愛犬が元気がないと感じたり、絶食をすれば状態がよくなるだろうと感じた時はいつでも絶食を試みて下さい。

殆どの猫や犬は絶食をさせる事が可能です。実際の絶食の課程は3つの基本的な段階がありますが履行するのはそんなに難しくありません。非常に年をとった動物、若くは成長期にある子犬や子猫、妊娠中の雌犬や雌猫に絶食させるのは良い考えではありません。又、肝臓と腎臓の疾患のある動物は絶食をさせる場合獣医の指示を仰いで下さい。

***第1段階** は通常の餌より少ない量を与えます。栄養価のあまりない野菜等が良いです。野菜は火を通し(蒸した方が良い)、細かくさいの目に刻んで下さい。生の人参はすりおろして直接餌に加えても構いません。2、3日これを与え、徐々に毎日少しづつ餌の量を減らして行って下さい。

***第2段階** は水様性の餌だけに変更します。濾過された水だけあるいはボトルの水だけが理想的です。水道水は不純物が入っているため避けて下さい。この段階が困難と思われたら、代わりに犬には野菜ジュースまたは野菜の煮汁を、猫には魚の薄い煮汁を使用してもかまいません。さらに、貴方が望むなら水に蜂蜜を加えてもかまいません。これはより弱っている動物に特に有益です。猫はこの時点でつないでおいて下さい。さもないと他の食物源を捜しにいく可能性があります。この水様性の絶食は24時間から48時間以上行なって下さい。貴方がまだ**ディーンズ ガーリック・タブレ**を投与していない場合には、この絶食期間に与えて下さい。ニンニクは自然の殺菌剤ですので。肝臓が特別毒素で負担が掛かっている場合には同様に **ダンドリオン・タブレ**を10日あるいはそれ以上与えて下さい。

***最後の段階** は再び固形の餌を与えて、絶食を終了して行って下さい。最初は少量で、2日または3日にわたり量を少しずつ増やしていき、再び通常量を与えて下さい。



猫および犬における肥満

Fact Sheet 10

はじめに

犬の25-30%は過剰体重で、この内4匹に1匹が肥満を心配すべき範囲に属すると推定されています。猫における肥満は通常かなり少ないですが（猫は一般的に活動的であるので）相当数の猫は体重を減らすことで確実に有利になります。肥満は本来のものではなく、実際に野生界で肥満した動物を見かける事はごく希な事です。体重過多は生き残る条件として明らかに不利となります。同様に飼いならした猫や犬にとっても又不利となります。

何故肥満は問題なのか

体重過多の動物は一般的に不健康で、多くの健康上の問題になりやすいです。最も一般的な問題は下記のものを含みます。

- ・ 心臓及び血液循環の緊張状態に起因する心臓問題
- ・ 運動に対する耐久力がなくなり、激しく息切れする
- ・ 気管支炎のような胸部疾患を発生させる危険率の増加
- ・ 4脚及び背骨に対する圧力加重
- ・ 関節炎、リウマチ及び背中の問題が発現する可能性が増える

過剰体重は次のような病気を惹起する因子にもなります。

- ・ 糖尿病
- ・ 癌
- ・ 肝臓病
- ・ 泌尿系の問題（特に猫において）

肥満動物は下記の記載事項も被ります。

- ・ 自然に具備されている感染に対する抵抗力の低下
- ・ 免疫組織機能の低下
- ・ かなりの短命

貴方の動物が病気である場合、過剰の脂肪が検査を害するので、獣医師は貴方の猫や犬を徹底的に検査することが難しい事が判ります。さらに、次に述べる理由で肥満患者の外科上の危険率が増加しています。

- ・ 麻酔に対して耐性が低下
- ・ 傷の治りが遅れがち
- ・ 時折手術後の感染を受けやすい

貴方のペットの体重が過剰かどうかをどのように見分けるか警告を与えている一般的徴候としては次の記載事項を含みます。

- ・ のろのろした振る舞い
- ・ 特に暑い天候の時、激しい息切れをする
- ・ 歩かせた時おくれる
- ・ 運動を好まない。運動をしないと、消費されるカロリーがどんどん少なくなりその結果脂肪として蓄積され、問題が一層ひどくなります。

単純なテストとして貴方の動物のそばに立って上からよく監視し、ウエストラインがみえるかどうかチェックして下さい。たとえほっそりとしていても、胴よりもむしろ胸郭の後ろに窪みがあるようでなければなりま

せん。横から見て、腹がたるんでいてはいけませんし、胸部のあたりを貴方の手でなでまわした場合、肋骨をかなり容易に感じる事ができるようでなければなりません。

その問題に取り掛かるのによりよい方法は動物の体重を計ってみる事です。浴室にある体重計は大雑把な概念を与える事はできますが、電子体重計で愛犬または愛猫をもっと正確に測定する事が遥かに良い方法です。大抵の開業獣医では現在、これらを備えています。診察に行くとペットの体重問題や、獣医師あるいはそのスタッフとどんな心配事でも話し合うための良い機会が受けられます。

体重減量プログラム開始

獣医師に相談してください。開業医に愛犬あるいは愛猫を完全に検査をしてもらうための実践を要求し、体重過多の結果として起こる可能性のあるどんな問題をも見分ける助けを求めて下さい。貴方のペットが肥満になったかもしれない状況を取り除く良い機会でもあります。このリストは妊娠あるいは流液停滞（心臓問題及び肝臓・腎臓の病気による結果として）により腹部の膨張を起こしたり、甲状腺活性の影響による肥満を含みます。

貴方の動物の体重を計るように頼んで下さい。獣医師は、どの位体重を減らすべきか正確に教えてくれ、最善のアプローチについて助言してくれます。

家族が一丸となって貴方のペットの体重を減らしてあげて下さい。一口のおいしい食べ物、ビスケット及びおやつを与える事は避けて、計画した体重減量規定食餌法に固執して下さい。この事はある程度忍耐や執着を要します。その嘆願するような眼に負けてしまわないで下さい。貴方の動物をテーブルの所で食べ物を欲しいとせがませたり、屑を拾わせたりしてはいけません、何故ならば、悪い習慣になり、その習慣を抜け出す事が難しいからです。

何を与えるべきか

犬:

犬に対する最高の取り組み方はディーンズ社の製品のような低カロリー、高繊維質のフード製品を使用する事です。

* 鶏肉&レバー+ハーブ(犬用低カロリー)缶詰

この製品は余分なカロリーを与える事なく、愛犬のお腹を一杯に感じさせるためにフードのかさを増す助けをする繊維質を付加含有しています。更にこの低カロリー製品は脂肪レベルが少なく、全体的にカロリーの摂取量を減らす助けをします。この種の常用食餌を利用するとより大量の便を期待出来ます。貴方は愛犬がよく大便をするようになった事にも気がつくかも知れません。

猫:

当社は猫のために特別な体重減量低カロリー製品を販売しておりませんが、下記のディーンズ社の製品はフードの量を増やさないで僅かながら繊維質を加えることによって役立ちます。

* 鮭&鮭+ハーブ(成猫)缶詰

* 鶏肉&七面鳥+ハーブ(猫用オリジナル)缶詰

* 七面鳥&羊肉+ハーブ(老猫)缶詰

各 400 g 缶フードに大きじで約すりきり一杯分の小麦またはオートブランのいずれかを加えて下さい。通常あげている餌よりも少なく約 1/3 を目安にして下さい。

他の支持対策

定期的運動

これは必要とされないカロリーを完全に燃やすのに役立ちますが、実際、犬に限ってのみ役に立ちます。体重過多の動物は通常運動を嫌がりますから、過度のストレスを避けて軽い運動からはじめて下さい。徐々に過

剰な体重が減るにつれて、次に運動がよりたやすく、努力する事なく出来る事に貴方は気がつくはずで

ペットの進歩を記録して下さい。

ペットの体重減量をチャートに記入すれば何らかの進歩をチェック出来ます。体重減量の徴候が明白になるのは通常2、3週間かかります。2、3週間という期間は代謝作用が調節されるのに要する正常な期間です。初めは、猫あるいは犬はごみの中を漁って食べる程の飢えを見せるかもしれません。これは緑色の野菜（火を通したキャベツ、ブロッコリー、カリフラワー）、切り刻んだ生ニンジンまたはセロリや極上の小麦あるいはオートブランのようなフードを付加量として加える事によって解消することが可能です。一般的に動物は満腹を感じると余分のフードを必要としません。

*** オール-イン-ワン・タブレ**

体重を減らすため食餌手段及び運動とは別にオール-イン-ワン タブレを利用することは多くの動物にとって有益です。主成分である海藻が代謝を刺激し、過剰のカロリーの消費に役立ちます。海藻はある場合には総合的可動性レベルの上昇を助け、関節炎の徴候を緩和することに役立ちます。

*** グリーンリーフ・タブレ**

グリーンリーフ・タブレは自然の抗炎症及び解毒作用の特性を備え、関節炎やリウマチを助けるのに理想的である刺毛のあるイラクサに基づいています。グリーンリーフはこれらの問題を軽減するのを助け、可動性を改善しその結果やがてカロリーを消費する助けをします。



蚤とペット

Fact Sheet 1 1

蚤に関する問題

蚤は小さい羽根のない吸血虫で、大抵のペットオーナーにはおなじみです。Ctenocephalides felis はネコノミですが犬、げっ歯動物、霊長目に移ります。まれには人間にもうつる場合があります。Ctenocephalides canis は犬や狐の蚤属です。他の蚤種はハリネズミ、ウサギ、ノウサギ、ウマ、マウス、ラット及び人間を襲います。蚤や蚤が原因でおこる皮膚状態が重大な問題です。

蚤のライフサイクル

大人の蚤は貴方のペットに宿り、その生涯を通じて500個程の卵を産む事が可能です。これらの卵は宿主動物から地面に落ちてごく小さいうじ虫のような幼虫に孵化します。1、2週間で、幼虫は繭をかけて、そこで発育してさなぎになります。蚤のライフサイクルにおいて、さなぎの段階は非常に抵抗力があり、その環境において、数ヶ月も生き残る事が知られています。環境状態が好都合であったならば、さなぎは成熟した蚤に孵化し、寄生する宿主を見つけて、それからそのサイクルが再び始まります。蚤の全ライフサイクルは、環境の温度により10日から8ヶ月と甚だしく差異があります。

愛猫あるいは愛犬における蚤の寄生をどのようにして見分けますか

生きた蚤が貴方のペットにたかっているのを見つけ出す事は非常に難しいでしょう。しかし明白な徴候が他にあるはずです。特に尻尾のあたりを引っかいたり、かんだり、嘗め回したりする動作、並びに抜け毛、皮膚炎、赤い斑点を有している炎症の兆候を調べて下さい。被毛をかきわけてチェックすることによって、乾いた黒色で砂のように少しざらざらしている蚤の糞（ノミのゴミとして知られています）を探して下さい。この蚤の糞が血の色をしたシミを残すかどうか調べるために湿った白い紙の上でブラシをかけて少し取ってみて下さい。

蚤に関連した問題

蚤は、吸血する度に、その口器において、少量の抗凝固タイプの物質を貴方の動物の皮膚に吐き出します。これは蚤が吸血している間、血液が凝固しないようにするためなのですが、犬猫によっては、皮膚アレルギー反応の原因となり得ます。蚤アレルギーの皮膚炎を患っている動物は痒がり引っかいて、せいぜい何時間かの内にその皮膚の斑点が赤くすりきれ非常に機嫌が悪くなります。かなりひどい場合には、炎症を軽減するために、獣医師の治療を速やかに求める事が肝要です。ペットがこういった状態になり易い場合は、蚤がいる徴候を見つけ出す為に、被毛を定期的にチェックして下さい。

蚤の対策

健康な動物は、その被毛を積極的にそして徹底的に手入れしてその門歯で蚤を除外します。健康な動物は、蚤に対する自然の抵抗力が備わっています。この作用を助長するためには上質の常用食餌を欠くことが出来ません。特に健康を良好に維持するのに最も重要な要素の一つです。添加物を一切含んでいない高品質の天然成分に基づいている常用食餌を与えるように努めて下さい。

ディーンズの猫用並びに犬用フード製品はすべて人工添加物を含まず、上質の天然成分に基づいています。

蚤問題の対処

蚤処理に成功するには環境および貴方の犬、猫に寄生している蚤の両方に言及する必要があります。蚤が貴

方の動物に寄生しないように防衛することは勿論の事ですが、蚤が原因となる問題の対策に役立つ当社のハーブ療法とサプリメントをご使用下さい。

環境対策

卵とさなぎの段階を破壊する事によって、蚤のライフサイクルを遮断する試みが必要です。ペットが頻繁に行く場所は細心の注意を払って清掃しなければなりません。電気掃除機をかけて、きれいに掃除することが一番良い方法ですが、椅子の下や、食器棚の上、壁下の幅木の周り、動物が通常眠る場所のような見逃されやすい場所も忘れないで掃除して下さい。あるハーブはその匂いによって蚤を寄せ付けません。次に記載する植物の葉や花を乾燥して動物の環境に撒き散らしておけば、ノミを寄せ付けない助けとなります。

- ・ニガヨモギ (Artemisia abrotanum)
- ・樟脳プラント (尋常性の Blasamita)
- ・ラベンダー (Lavendula officinalis)
- ・ローズマリー (Rosemarinus officinalis)
- ・セージ (サルビア officinalis)

動物から寄生を除外する事

被毛を手入れする事が最初のステップです。光沢のない毛や被毛のもつれはすべて取り除き、もし必要ならば専門のグルーマーによって、徹底的にグルーミングをさせて下さい。目の細かい蚤用櫛は手入れの一部として役立ちます。良好なペットショップあるいはグルーミング パーラーに行けば、こういったものが置いてある筈です。被毛にもつれがなくなってきれいになった時、被毛を蚤用櫛でやさしく梳きすかせば、櫛の目にノミを捕獲できます。ノミを退治するためおよび取り除くために、櫛を石鹼水の中で洗って下さい。

再寄生の防止

ディーンズは蚤が貴方の愛犬・愛猫に寄生する事を防止するのに役立つ製品を多数用意してあります。

● リキッド・ガーリック

これは良好な忌避剤で被毛に直接スプレーでき、または溶液にノミ用櫛をひたして、被毛全体を梳かして使用する事も可能です。蚤を捕獲し、退治するために櫛を石鹼水の中で洗って下さい。

● ガーリック・タブレ

ニンニクは他の寄生虫を妨害するばかりではなく、蚤の寄生を防止する事に有益です。その匂いを看破することは不可能ですが、ニンニクの揮発性油が皮膚を通じて、排せつされ、蚤が貴方の動物の上を飛跳ねたり、寄生する事を妨害します。

● エッセンシャル・オイル・シャンプー

ラベンダーやヒマラヤスギの抽出オイルはもちろんの事、海藻およびカンパの抽出成分を含有しています。定期的の使用すれば蚤を寄せつけないよう助け、被毛の状態を全体的に改善するのに役立ちます。

症状の軽減

蚤に対するアレルギー反応は、皮膚における他の変化と関係して痒み、引っ掻き、などの原因となります。赤く炎症した皮膚の範囲は、かさぶた、あるいはただれを伴い、同時に通常毛が抜けたり剥げたりします。次に記載するディーンズ製品はこういった症状を軽減するのに役立ちます。

● グリーンリーフ・タブレ

刺毛のあるイラクサに基づくグリーンリーフは、蚤に関連した湿疹及び皮膚炎に関係する炎症を軽減する事に役立ちます。皮膚毒素も一掃します。最善の結果を得るために、**ガーリック・タブレ**と一緒にこの療法を使用するのがよい考えです。

● 月見草オイル

これは皮膚および被毛の改善を助ける良好な総合サプリメントです。月見草オイルは蚤アレルギーに関する皮膚状態に関する症状を解消するのに特に良好です。

● ホット・イッチ・ローション

このアロマ療法製品はエッセンシャル オイルに基づいており、局部的ただれ、赤く炎症を起こしている皮膚をやさしくなだめ炎症を軽減するのに役立ちます。1日2回、軽くマッサージするようにすり込んで下さい。

● スキン・バーム

この伝統のある香油はティーツリー（お茶の木）の抽出オイルを含み、なめたり引っ掻いたりして損傷した皮膚の小さな感染部分を癒すのに使用できます。



寄生虫と貴方のペット

Fact Sheet 1 2

はじめに

このファクト シートは犬猫に悪影響を及ぼす寄生虫の問題を取り扱っています。ファクト シート 1 1 「蚤とペット」にて取り扱った蚤に関しては除外しました。

虱(シラミ)

Trichodectes canis (イヌハジラミ)

Linognathus setosus (イヌや他のイヌ科の吸血ホソジラミ)

シラミはごく小さい、のろのろと動きが遅い虫で、肉眼で見る事ができます。宿主の髪に粘り付くその卵を見る事も可能です。シラミにたかれると、動物がかゆがって掻き始め、過敏性になり落ち着きを失います。シラミは特殊な種で、動物から人間には移りません。動物では、シラミは健康状態が良くなかったり、栄養の良くない食餌あるいは環境的に良くない状態に関与します。

イヌハジラミとホソジラミは、犬に悪影響をおよぼすシラミ種です。ハーブの虫よけパウダーまたはレモンをベースにしたリンスがシラミの防虫に有益だと証明されています。ニンニクも内服あるいは直接被毛にかけて使用すると有効です。リキッド ガーリックは外用に適しています。厳しい定期的なグルーミングは、シラミを殺し、その繁殖計画を中断します。

耳ダニ

Otodectes cynotis (単一種のミミヒゼンダニ)

この寄生虫は動物間で伝染しやすく、猫、犬、狐、フェレットを襲います。炎症及び厚い茶色を帯びた赤いかさぶたの原因となる耳道に生息しているダニを見る事は可能です。耳ダニは猫に一般的で、しばしば猫から犬へと伝染します。ダニにたかれた動物はその頭を振り動かし、耳のあたりを掻いてこすります。特異的耳ダニ治療(獣医師による)は成熟した寄生虫を殺しますが幼虫が成熟するので繰り返しその治療をする必要があります。オリーブ油あるいはイヤークリーナーを2、3滴耳道の中に注ぎこみ、マッサージするようにすり込めば、耳の奥深くにあるものを柔らかくして、表面に上がってくるようになります。ガーリック・タブレットを毎日与え、綿棒をリキッド・ガーリックで湿らせて耳道の上部をきれいにするために使用して下さい。

ダニ

Ixodes ricinus (マダニ属でウシ、ヒツジ、野生動物に寄生するヨーロッパ生息種)

ダニは、その宿主に永久的に住みつくことはありません。ダニはお互いに接触して栄養をとり、地面の中に卵を産んだ後、死にます。幼虫は孵化し、枝の端にはついていき、そこで温血宿主がそばを通るのを待ちます。ダニは灰色或いは白色の豆の形をした生物で、容易に認識出来ます。ダニはいろいろな大きさのものがおり、時には、充分吸血した場合には0.5インチ(1.2センチ)に達することもあります。ダニが皮膚にとりつく前に気がついたならば、目の細かい櫛で簡単に取り除くことが出来ます。もしもマダニが宿主の血を吸っている場合には、ユーカリの純粋エッセンシャルオイル、アルコールまたはカンフルオイルを細かい目のブラシに塗って触れ、1、2分たってから、毛抜きでダニを引き抜いて下さい。もしも引き抜くことが出来ない場合は、無理やり引き抜かないで下さい。何故ならば、皮膚の中でダニの頭が分離して、感染症をおこすからです。(その場合には獣医師の処置を必要とするでしょう)。ダニがペットから取り除かれた時は、死んだことを確かめて下さい。ペットが頻繁に野原、森またはダニが生息しているような地域に出かけていく場合は、散歩した後は毎回被毛を徹底的に手入れして、この寄生虫に関する兆候を特に調べて下さい。

穀物ダニ(ツツガムシ)

Trombicula autumnalis (ツツガムシ属)

ツツガムシは、特に白亜質（石灰石の土質）の地域で、晩夏と秋にみられます。ツツガムシは、犬と猫の肢部や耳殻を攻撃するのはもちろんの事、他の種（人間を含む）も攻撃し、炎症、嘗め回し及び脱毛の原因となります。肉眼でツツガムシを見ることは可能であり、明るいオレンジ色の点として容易に認識できます。抗寄生虫のシャンプーはツツガムシの治療に効果があります。

カイセン(疥癬)ダニ

ヒゼンダニ症

Sarcoptes scabiei (ヒゼンダニ)

これはフォックス・カイセンとしても知られており、寄生虫が皮膚の層間に生息します。大抵の場合、犬を襲います。症状は皮膚炎症、脱毛、自己外傷及びバクテリアによる皮膚の二次感染を含みます。このダニは甚だしく小さいので、肉眼では見られませんから、診断がおこなわれるためには、顕微鏡による検査が必要です。このタイプのカイセンは非常に移り易く、動物間だけではなく、人間にも広がる可能性があります。このダニは宿主から離れて2、3日間生存可能ですが、普通の伝染経路は直接的な接触です。人間の健康リスクに及ぶので、ヒゼンダニの寄生は最も迅速および効果的方法で、処理されなければなりません。獣外科医師によって処方される寄生虫洗浄、又は注射を使用するべきです。長い被毛の犬は、洗浄液が皮膚へ容易に沁みこむように、短く刈り込むように指示される場合があります。加えて、**マイト クリーム**は局部に適用し、患部を治すのに役立ちます。

その他、自然療法は二次感染を治し、皮膚の調子を整え、新しい被毛の成長に役立ちます。支持的対策として、**ガーリック・タブレット**、**グリーンリーフ・タブレット**、**オールインワン・タブレット**を与えて下さい。**エッセンシャル・オイル・シャンプー**は海藻とカンバの抽出成分を含有しています。これらのハーブは皮膚の障害を改善し健康的被毛の成長を促進する事で知られています。カンバ抽出物質も効果的な寄生虫忌避剤として作用します。

毛包虫症

Demodex canis (イヌニキビダニ)

この症状は毛包に生息する顕微鏡でしか見えないダニが原因です。ニキビダニは感染しませんが、その全ライフサイクルを皮膚内で生息し、ヒトには広がりません。殆どの犬は、これらのダニを少し皮膚に生息させていても問題が全く起こりません。しかしながら、身体の免疫組織が常に効果的に作用して、ダニをコントロールするとは限りません。ダニは、皮膚の二次バクテリア感染を伴って、数を増大させ、広がり、そして重篤な炎症、刺激及び脱毛の原因となる可能性があります。毛包虫症は主として犬に影響を及ぼしますが、動物の体調が悪くなかったり、ストレスを被っている時には、猫にも影響を及ぼす事がしばしばあります。ニキビダニは皮膚の奥に生息し、特別なリンスあるいは洗浄液（獣医師によって処方された）を使用した後でさえ退治するのが難しいことがあります。**マイト・クリーム**は局部に塗るのに役立ちます。

おそらく自然および従来から使われている薬物の併用がこの状態をコントロールしたり、再発の防止を助けるのに必要かもしれません。**エッセンシャル・オイル・シャンプー**で被毛を清浄し、リンスし、乾かした後で、**スキン・バーム**を患部に塗って下さい。天然成分からなる添加物を一切含まない、**ガーリック・タブレット**、**グリーンリーフ・タブレット**、**オールインワン・タブレット**を補助食品とした常用食餌を与えて下さい。一週間に一回、絶食日をもうける事がこれらの場合には、殊に有益です。

Cheyletiella

Cheyletiella yasguri

Cheyletiella blakei

Cheyletiella parasitivorax

Cheyletiella ダニは *Cheyletiella* 皮膚炎として知られている状態の原因となり、重篤な鱗屑状態の皮膚となり、しばしば「歩くふけ」と言われます。異種属のダニが犬、猫、ウサギ、ノウサギに影響を及ぼします。しかしながら、寄生はある種からもう一つの種へと広がる可能性があります。ヒトに影響する可能性もあります。

診断は皮膚物質の検査によってなされ、駆虫性のシャンプーによる治療が効果があります。ここでは **エッセンシャルオイル シャンプー**が有用です。正しい食餌と自然補助食品を与える事が治療のすべてです。

条虫(サナダムシ)

Dipylidium carninum (イヌ条虫)

Taenia species (条虫種)

Echinococcus granulosus (狷粒条虫、単包条虫)

犬と猫の両方の蚤は条虫種に対する中間宿主です。手入れ中に動物が偶然に条虫のライフサイクルの段階である嚢胞を含む蚤を呑み込む可能性があります。これが次に成熟した条虫に発育して、犬或いは猫の腸内に生息します。

条虫は平らで環節された体と小さな頭部からなり、腸壁に接着するために鉤と吸盤を備えています。成熟した条虫の環節は各々、オスとメスの生殖器を含み卵で満たされています。その環節が成熟すると、分離して体の外に糞便と共に排泄されます。条虫の卵はそれからライフサイクルを完成するために中間宿主の中を通過しなければなりません。最も一般的には犬と猫の条虫は蚤によってその新しい宿主の腸内に再導入されます。齧歯類(マウスのような)も条虫を運びますので、ネズミを捕らえる猫は条虫が伝染する危険がより大きいです。成熟した条虫の環節はしばしば毛あしの長い動物の被毛に密着します。時々、動物の尾のあたりに条虫をみかけます。乾いた条虫は米粒に似ていますが発生したばかりの条虫は小さな平たい白色の線虫のように見え、それは自主的に動くことができます。

条虫問題を抱えている犬猫は仙痛あるいは慢性下痢、体重減少の症状、全身的な体調不良あるいは直腸周辺の過敏性を示すでしょう。

回虫

Toxocara canis (イヌ回虫)

Toxocara felis (ネコ回虫)

Toxocara leonina(イヌ小回虫)

犬猫にもっとも一般的な腸の寄生虫は回虫です。イヌ回虫はイヌに影響を及ぼし、ネコ回虫はネコに影響をおよぼし、イヌ小回虫は犬、猫の両方に影響します。子犬や子猫は体内に大量の回虫が寄生した場合、重篤な病気を患う可能性があります。その上、犬の回虫は人間に対して重篤な健康問題を惹起する可能性があります。幼い子供たちは犬の糞便で汚染された遊び場から、回虫の卵を手にとる可能性があります。これらの卵は幼虫に発育して、それから次に眼を含む身体の色々な部分へ移動します。眼に至ると視力に重大な影響を及ぼし、失明の原因となる事が判っています。この状況は内臓幼虫移行症として知られていますが、幸運にも希で定期的に寄生虫除去を実行し、貴方の犬が子供たちの遊ぶ可能性がある場所を決して汚さないように確かめる事によって防止できます。

成熟した回虫は色が黄ばんだ白色で両端がとがり、大きさは4cmから10cmの範囲で様々です。通常腸内に生息して膨大な数の卵を産生し、糞便中に排泄します。これらの卵は熱や冷温に抵抗力をもち、何年間も土壌中で生き残る能力があります。それらは又、粘着性で、被毛に密着でき通常手入れをしている間宿主によって摂取されます。犬猫が回虫と接触するのを避けることはほとんど不可能です。

子犬と子猫

殆どの子犬は出生時に回虫が体内に寄生しています。これは回虫の幼虫が血液を通じて移動し、体の色々な部分に収まるので生じます。妊娠中、母犬のホルモンの変化が原因で、幼虫のいくらかが動き回り体内の子犬に寄生します。幼虫はミルクを通じて雌犬から子犬、に移る可能性もあります。回虫が寄生した子犬は太鼓腹のようになり、消化不良の徴候を示し、発育が遅れ、みすぼらしい被毛となります。幼虫は子犬の肺に移り咳の原因となり、重症の場合は肺炎になりかねません。時には全ての回虫が嘔吐されたり、排泄物の中に排泄されたりします。

子猫、成猫ともに回虫の幼虫を持っている齧歯動物、地虫、鳥およびウサギを摂取することによって、あるいは偶然に直接卵を呑み込む事によって回虫が寄生する可能性があります。

寄生虫の対処

どんな種類にせよ、寄生虫が体内に侵入しやすいかは、全般的な健康に影響されます。体調が全般的に不調、潜在的な病気(腎臓または肝臓病のような)あるいは免疫組織が弱化している場合には、再発問題が起こりがちです。この事態はペットのライフスタイルを総体的に高め、体の防衛力を強化することによって改善できます。

更に、添加物を全く含まない自然常用食餌はハーブ療法と併用する場合に効果があります。 **ガーリック・タブ**レは寄生虫（蚤も含む）を阻止し、免疫組織を維持します。 **グリーンリーフ・タブ**レは血液清浄剤として作用し、免疫組織の機能を害する可能性のある毒物や毒素を一掃する助けをします。

寄生虫が問題である場合、常用食餌における過剰な粗質食料(ブランのような)がフードのかさを増すので、腸の寄生虫除去を促進するのに役立ちます。

少量のすりつぶした生ニンジンか、カブを主食に加えると、この点でも役に立ちます。ココナッツ（粉あるいはフレーク状ともに）も同様に役に立ちます。週に一回絶食をすることによって、消化組織が休止状態の間、集中的に体の不調和の修復をするので全体的な健康にも有益です。

犬猫の寄生虫駆除

自然の手段によって動物の寄生虫を完全に駆除するための手順が証明されています。しかしながら、これらの方法はかなり詳細過ぎて、このファクトシートで述べる事はできません。腸虫は家庭で飼われているペットには非常に一般的に見られる事で、人間の病気と潜在的に連結しているので、動物は定期的及び徹底的に、寄生虫駆除を実行する事が肝要です。そのような寄生虫を防ぐ為に、自然方法が非常に貴重です。しかしながら、強くおすすめすることは、成犬と成猫は通常一年に二回、あらゆる点を含む寄生虫駆除処理（獣医師の処方による）を実行される事です。もしも家族に幼い子供たちがいたら、毎月寄生虫の駆除をすることをお勧めします。子犬や子猫のために寄生虫駆除の定例化について、貴方の獣外科医師と相談するべきです。



アレルギー

Fact Sheet 1 3

何がアレルギーの原因となるか？

動物の体は、感染と戦い、外部の侵入者を除外する助けをするために、非常に複雑な免疫組織を持っています。不幸にもこの免疫組織は、本来無害である物質に対して過度に反応して間違っただけの作用をします。そのような反応がアレルギーの基を形成します。アレルギー反応を誘発する能力のある物質はアレルゲンとして知られています。これらは多くの状態、殊に皮膚問題を発現させますが、喘息のような呼吸問題、下痢や腸炎を含む腸の不調の原因となります。

アレルギーに関する問題は現在では普通になりました。最も敏感な動物は一種以上のアレルゲンに反応します。一般的なアレルゲンとしては、草、花粉、カビ、家ダニとゴミダニ、ノミ、小麦のグルテン及び食物添加物が含まれます。

アレルギー反応のタイプ

ノミアレルギー皮膚炎

動物にとっては、蚤に非常に過敏なため、蚤に一口噛まれただけで皮膚アレルギー反応が誘発され、強烈なかゆみ及び引っ掻きの原因となります。

ノミアレルギー反応は骨盤の周り、尻尾のつけねの上、後脚の周りに及ぶ傾向があります。小さなただれやかさぶたと同時に脱毛や皮のむけた皮膚に気がつくでしょう。引っ掻いたり、擦ったりする動作は共通しています。

アトピー性皮膚炎

これは花粉のようなアレルゲンを吸い込んだり、小麦または牛肉蛋白質を含むアレルゲンを摂取することが原因となりますが、さもなくば寄生虫、特に蚤に対するアレルギーが原因となります。

一般的ガイドとして、食物に対するアレルギーは通常季節に左右されず一年中起こりますが、花粉アレルギーは季節によって強くなる傾向があります。蚤アレルギー反応は春から秋にかけて顕著に発生し、4月と8月がピークとなりますが、一年中ある程度は呈しています。

症状は次の記載事項を含みます。

- 普遍的にかゆがる
- 引っ掻いたり、噛んだりする
- 炎症をおこした部分が赤くなる
- 感染した所をひりひり痛がる
- 耳が赤くなり耳の悪感化
- 足がかゆい

長く続いている場合は、次のような他の症状を発現させる可能性もあります。

- 厚くなった象のような皮膚
- 脂漏性の脂っこいやな匂いのする皮膚
- 剥げ落ちやすい、鱗状の皮膚
- 皮膚の色素沈着が桃色から黒色に変化
- 脱毛

接触アレルギー

このタイプのアレルギーは、直接皮膚と接触する物質によって誘発され、しばしば胃のあたりや足に影響をおよぼします。恐らく貴方は、炎症したただれやできものを動物が繰り返し嘗めるのに気がつくでしょう。一般的なアレルゲンは粉洗剤、人造織物及び草類に含まれています。

フードアレルギー

フードに対する反応は皮膚問題、行動上の障害及び慢性的下痢をおこす可能性があります。

下記の物にアレルゲンが含まれているとされています。

- ・ ミルク
- ・ 牛肉
- ・ 豚肉
- ・ 小麦グルテン
- ・ 大豆
- ・ フード添加物

この問題を同定する方法の一つは、動物にアレルギー反応を誘発しそうな限定した成分からなる常用食餌を試みる事です。犬のために蛋白質源として羊肉、鶏肉、兎肉、魚を、炭水化物源として米、ジャガイモをリストしています。もし必要ならば野菜を加えてもいいです。猫に適したフードとしては米と一緒に羊肉、鶏肉、兎肉、鹿肉、小型のサメ類です。出来る事ならいつも濾過した水を使用し、ご馳走はすべて避けて下さい。もしも規定食餌法が成功しているならば、反応が誘発されているかどうかみるために他のフードを一回一品ずつ、導入しても良いです。やがて、貴方の動物がどんなフードに耐性があるか分るでしょう。試用食餌の実行を計画しているならば、少なくとも6週間は貴方が選択した常用食餌を最後まで実行して、その効果を測定する事です。

ディーンズはどのように助力出来るか

ディーンズ社は、ある種の慢性的アレルギーに関連する問題の解決に役立つための種々様々なペットフード、サプリメント、アロマセラピー製品及び認定されたハーブ製品を製造しています。

食餌療法の有益性

どの成分に貴方の猫や犬が反応しやすいかを確定するために、その試用食餌において、ディーンズのフード製品を利用して下さい。

ディーンズの全てのフード製品には下記の物質は一切含んでいません。

- * 着色剤、フレーバー、防腐剤を含む人工的添加物
- * 大豆蛋白質
- * 乳製品

ディーンズの下記のフード製品には次のような物質は一切含んでいません。

- * 小麦グルテン

犬用：

- ・ 牛の胃袋&七面鳥+ハーブ(活動犬)缶詰
- ・ 鶏肉+ハーブ(子犬)缶詰
- ・ 羊肉&ライス+ハーブ(成犬用)ドライフード

猫用：

- ・ 鶏肉+ハーブ(成猫用)ドライフード

* 牛肉

犬用：

- ・ 兎肉 & 鶏肉 + ハーブ (成犬) 缶詰
- ・ 鶏肉 & 羊肉 & ライス + ハーブ (老犬) 缶詰
- ・ 羊肉 & ライス + ハーブ (成犬用) ドライフード

猫用：

- ・ 鮭 & 鮪 + ハーブ (成猫) 缶詰
- ・ 七面鳥 & 羊肉 + ハーブ (老猫) 缶詰
- ・ 兎肉 & 鶏肉 + ハーブ (子猫) 缶詰
- ・ 鶏肉 + ハーブ (成猫用) ドライフード

* すべての穀物類 (シリアル)

犬用：

- ・ 牛の胃袋 & 七面鳥 + ハーブ (活動犬) 缶詰

ハーブの有益性

ハーブ療法はアレルギー問題にかなり有益で、その療法は副作用がないので、長期にわたって使用できるという利点があります。

* グリーンリーフ・タブレット

これらのハーブは天然の抗炎症効果があり、皮膚から毒素をきれいに取り除きます。かゆみや引っ掻きをやめるのに役立ちます。

* ガーリック・タブレット

慢性的アレルギー皮膚問題を複雑化する第二次皮膚感染との闘いに有益です。ニンニクは蚤の妨害にも有益です。

* ホップ・タブレット

ホップ タブレットの構成成分である吉草根とスカルキャップのような鎮静作用のあるハーブは、貴方のペットを落ち着かせるので皮膚炎症が悩みの原因となっている場合に有益です。

* ペパーミント・タブレット

餌アレルギーの結果、下痢をおこす場合、ペパーミント タブレットを利用すると効果的です。これはカンゾウ (甘草)、ペパーミントオイル及びカオリンを基礎としており、腸を優しくなだめ、排泄便を個体状にするのに役立ちます。

* プロバイオテック+パウダー (1999年後期に販売)。

これは餌アレルギーの疑いがある場合に用いられる有益なサプリメントで、腸内における有益な細菌の成長を支持することに役立ちます。これは消化系のバランスに役立ちます。プロバイオテック+パウダーは、腸の内層をなだめて調子を整えるのに有益なハーブであるキンミズヒキ、ウスベニタチアオイ根、カンゾウを含有しています。

* オールインワン・タブレット

皮膚アレルギー問題は時に、毛が少なくなり、被毛の質が悪くなる可能性があります。オールインワン タブレットに含まれている海藻は、被毛の成長を促し被毛の状態を改善するのに役立ちます。

* 月見草オイル

月見草オイルは皮膚問題、殊にアレルギーが基盤となる問題を助力するために多く利用されていて、かゆがったり、引っ掻いたりする事を減少させ、皮膚炎や皮膚感染のような第二次問題をコントロールする事に役立ちます。

外用には、下記の製品をおすすめします。

*** スキン・バーム**

これは防腐性および抗真菌性の特性のあるティーツリーオイルに基づいています。皮膚のただれた部分を癒すのに有用です。

*** ホット・イッチ・ローション**

これは赤く皮膚がむけ、ひりひりする部分をやさしくなだめ、炎症を減少させ、治癒を促進するのに役立ちます。

*** リキッド・ガーリック**

ノミを妨ぐのに役立ち、消毒剤として利用できます。

*** エッセンシャル・オイル・シャンプー**

これはラベンダーやヒマラヤスギの抽出オイルはもちろんの事、海藻とカンバの抽出液を含有し、被毛の外観と感触の改善に役立ちます。



関節炎及び他の関節問題

Fact Sheet 14

関節のタイプ

関節は、動きを可能にさせ、次のように異なった3種類のタイプに分類されています。

- 固定している
- 部分的に可動
- 自由に可動

この最後のタイプ（3）は腰、肘、手首、膝のような関節を含みます。これらの関節は全て基本構造が同じで、関節炎を含む、広範囲の問題にかかりやすいです。

各々の骨の結合面は振動から骨を保護する軟骨層によって覆われ、動きのため滑らかな表面を備えています。滑液として知られている粘性物質によって円滑な動きがとれ、栄養分を軟骨層に供給します。この流液は関節包及び靭帯をおおっている髄膜によって産生されます。これらは、元来関節や骨を一定の状態に保つため、大切な構造です。

関節は（膝または後膝関節を含む）関節内の安定を良くするために軟骨性の円板または半月板のような構造があります。

関節問題

関節は様々な状態を蒙りやすく、それは基本的に次のように分類されます。

- 先天的問題、いくつかのタイプの脱臼または亜脱臼を含む
- 発育障害、骨軟骨症（OCD）、ペルテス病及び腰形成異常症を含む
- 常用食餌に誘導されたビタミンA過剰症（猫に見られる）及び、くる病
- 変性関節炎は次の事が原因で発現する可能性があります。
 - ・ 骨、靭帯または腱の損傷
 - ・ 靭帯及び軟骨のような構造が摩耗及び破損する老化減少
- 炎症性関節炎は次の事が原因で発現します。
 - ・ バクテリア、ウイルスによる感染
 - ・ 身体自身の防衛機能が関節損傷に導く自己免疫の疾患

徴候及び症状

問題の重症度及びタイプによって、動物間の症状には相違があります。最初に、徴候を検出するのは難しいかも知れませんが、最も共通した症状は次のようなものです。

- 特に休息期間の後、明白であるこわばり
- 特に休息後の体を伸ばす動作
- 腫れ上がった痛みを伴う関節
- 運動を嫌がったり散歩の途中で止まる
- 階段を昇る事やジャンプするのが困難である

治療

犬や猫が問題を抱えているのではないかと疑問を感じたら、最初に獣医師に相談すべきです。十分な臨床的検査をすれば、情報がかなり明白になるかもしれませんが、X線を含んだ更に綿密な検査が必要かもしれません。今では関節炎や他の関節問題の治療に役立つ種々な薬が入手できます。しかし薬に代わる、より自然な療法も沢山あります。

如何にディーンズ社がヘルプできるか

ディーンズ社は関節炎及び同様な問題に役立つ多くの製品を販売しております。

* グリーンリーフ・タブレ

グリーンリーフ・タブレは関節問題に役立つ事で知られているハーブ療法で、とげのあるイラクサを基盤としています。イラクサは自然の抗炎症作用があり、身体を清める効果があり、有毒で望ましくない他の代謝物質を除外する事に役立ちます。これらの有毒で望ましくない代謝物質が体内に蓄積されるままにしておくと、関節痛やこわばりのような症状の原因となります。グリーンリーフ・タブレは、これらの物質を徐々に体から除外し、行動や全体にわたる健康が改善され、症状を回復します。

* オールインワン・タブレ

関節炎によっては、特別にビタミンが入っている補助食品を与えるのが有益である場合もあります。天然のハーブによるサプリメントであるオールインワンは主な構成成分として海藻が含まれています。海藻はこわばりの軽減に役立つ事で知られていて、肥満が問題の場合は減量に役立ちます。さらに、オールインワン・タブレはビタミンCの良好源であるパセリとクレソンを含みます。関節問題は余分にビタミンCを補充する事が有益であると知られています。

* ガーリック・タブレ

ガーリックは特に重篤なリュウマチの場合に、格別有効であることが実証されています。

* 月見草オイル

月見草は関節炎のいくつかの症状の治療に有益であることが明らかであり、お薦めした他のディーンズ製品と併用する事ができます。

* 鶏肉&レバー+ハーブ(犬用低カロリー)缶詰

貴方の犬が体重過剰でない事、そして健康的な常用食餌を摂取している事を確認することは、治療と同様大切な事です。肥満は、靭帯及び関節に過度の負担がかかり、それによって変性の状態を早めるようです。この製品は、もし貴方の犬が体重問題をかかえていると思った場合には、理想的であり、減量プログラムの一部として食べさせて下さい。

絶食

ある事情によって、一週間に1回、貴方の愛犬あるいは愛猫を絶食させる事をお勧めいたします。絶食には多くの利点があります。絶食をすれば、体重が減少するばかりではなく、もっと大切な事なのですが、身体の毒素を除外するばかりではなく、関節状態を悪化させる可能性のある物質を取り除く機会を与えます。

[このシートに関連する他のディーンズ ファクト シート]

○ 「貴方の犬及び猫を絶食させる」 ————— ファクト シート 9



肝臓疾患

Fact Sheet 15

犬と猫における肝臓疾患

肝臓は身体で一番大きい臓器で横隔膜の直ぐ後ろで、腹腔に位置しています。体調が良く健康に生命を維持していくのにきわめて大切な多くの機能を有しています。

肝臓は次の働きをします。

- * 脂肪、炭水化物、ビタミンA、D、K、B12の貯蔵
- * 蛋白質を製造し、その分解過程で尿を産生し、排泄作用のために腎臓に運搬する
- * 肝臓に貯蔵されるため、グリコーゲンからグルコース（糖分）を産生する
- * 脂肪の代謝
- * 消化過程に関連する胆汁の産生と排出
- * 薬物、毒物及び同様な物質を分解し、排泄する
- * 肝臓における細胞として免疫組織が毒素、バクテリア及び細胞様破片を取り除くのを助ける。

肝臓疾患の原因

肝臓の問題は年とった動物に通常関係していますが、決してこの年代に限定されているわけではありません。肝臓の解剖学上の変則は希ですが、若い動物にも非常に重大な問題の原因となる可能性があります。肝臓疾患の感染原因は沢山ありますが、その中に犬のウイルス性肝炎及びレプトスピラ症があって、両方とも予防接種で防げます。バクテリアによる不特定な感染として、胆管を通して入り込んでくるバクテリア感染を含み、黄疸、腹痛及び体温上昇の原因となります。有害物質も肝臓を障害し、その機能を妨げます。年齢と共に、肝臓が対処する能力がだんだん衰えて、肝臓の貯留能力が目一杯になった時、肝臓疾患の症状が現れます。

肝臓疾患の症状

症状は多種多様であります。次の記載事項を含みます。

- 鬱病
- 嗜眠
- 食欲の減少
- 体重減少
- 下痢
- 周期的嘔吐
- 喉の渇き
- 黄疸

肝臓疾患が進んだ場合、腹腔内に流液が溜っているのが外見でわかるようになります。これは腹水と呼ばれ、腹部が膨張しているように見える結果です。進行した肝臓疾患の他の兆候として、貧血があり、凝固因子が生成されないため、出血しやすくなります。

肝臓疾患の診察

詳しい症状を貴方の獣医師に伝えると共に、慎重な検査をしてもらう事が、肝臓問題の疑いを獣医師に抱かせるでしょう。診断を確認し、最善の方針を判定するためには、多くの場合、更に検査する必要があるでしょう。

最も一般的な検査形式は血液サンプルを採って、いろいろな酵素レベルを調べます。これは肝臓機能についての有用な情報と損傷の度合いを提供できます。他にあまり頻繁に行われない検査の例としては、胆汁酸の評価、肝臓の生検、及びX線検査があります。

肝臓問題の管理

幸運な事には、肝臓は自身で修復可能で、多くの場合、正しい治療及び食餌の管理を行えば、良好な予後予測が可能です。治療は問題の性質によって差異がありますが、通常ストレスや肝臓の負担を減少し、肝臓が回復する機会を与える事です。有害物質や有害物質を含んでいる薬物は、できれば除外する必要があります。

常用食餌と肝臓疾患

常用食餌は肝臓疾患のコントロール及び治療において、何よりも重要で、肝臓の負担を減少する事を目的とする必要があります。理想的な常用食餌は次のようにすべきです。

- 蛋白質、炭水化物、脂肪、ビタミン及びミネラルの適切な量を与える事
- 鶏肉、魚及び卵のような品質の高い蛋白質源を含む事
- ある場合は低脂肪食餌が必要であるかもしれませんが、高品質の脂肪を含む事
- エネルギー源として消化できる炭水化物を提供する事
- 平均的食餌に比べて、磷とナトリウム両方のレベルが低いものを与える事
- 人工添加物が入っていない事。多くの合成物は体によって排泄される前に、肝臓によって処理される必要があります。

ディーンズ社は肝臓の状態を管理するのを助ける数種のフード製品を用意してあります。ディーンズ製品には、すべて着色剤、香辛料、調味料及び防腐剤のような人工添加物は一切含まれておりません。

犬用：

* 鶏肉&羊肉&ライス+ハーブ(老犬)缶詰

蛋白質、脂肪及びナトリウムの含有量が低い缶詰フードです。

猫用：

* 七面鳥&羊肉+ハーブ(老猫)缶詰

蛋白質含有量が低い缶詰フードです。

もしもこれらの製品が適切であるかどうか確信がもてない場合は、獣医師と相談するのが最善でしょう。詳細な栄養素分類表が入手できます。

「ファクト シートの27 猫」「ファクト シート28 犬」を参照して下さい。

肝臓問題の治療におけるハーブ療法

肝臓問題の治療において、ハーブのサプリメントは常に伝統的役目を果たしてまいりました。最も顕著な療法には次の2つのハーブがあります。

● タンポポ (Taraxacum officinale)

タンポポは最も有用な療法の一つであり、肝臓の機能に刺激を与え、胆汁の流れを増大させ、黄疸を軽減するのに有益で、食欲を増加させて身体から毒素を除去します。

● メギの実 (Berberis vulgaris)

これも顕著な肝臓療法です。肝臓機能に刺激を与え、胆汁の流れを促進し、消化を改善して調節し、身体から毒素を除去する助けをします。これらの療法は穏やかな緩下剤としての作用があり、肝臓疾患として、時折起こる便秘の軽減に役立ちます。

ディーンズ社は、肝臓疾患の治療をヘルプできる2種のライセンス済みのサプリメントがあります。

* ダンドリオン・タブレ

ダンドリオン タブレはユーカリオイルと利尿作用をするカワカワと一緒に、タンポポとメギの実の両方を含有しています。

* グリーンリーフ・タブレ

グリーンリーフは温和な利尿作用を有する刺毛のあるイラクサに基づいています。主な作用の一つとしては、肝臓が良好に機能していない場合、蓄積する可能性がある毒素を全身から取り除くのに役立つ事です。イラクサは又貧血がある場合に必要とされる鉄分をも含みます。

これらの両療法は獣医師に処方された従来薬品と併用して使用できます。



膵臓疾患

Fact Sheet 16

すい臓は2つの丸い突出部よりなる分泌腺で、胃、肝臓、小腸に近い腹部内に位置します。すい臓の主な機能で最も良く知られているのはインシュリンの産生で、インシュリンは、血液中のグルコース値を調整し、ランゲルハンス島として知られるすい臓内の細胞塊の生成ホルモン（内分泌）によってつくられます。この範囲における障害は糖尿病を発症します。糖尿病はファクトシート21に記載されています。

すい臓の第2の機能も又同様に重要で、消化酵素の生成です。これはすい臓の外分泌機序として言及されています。すい臓がすい臓液を構成することによって産生された酵素が食物を消化すると体によって吸収されます。もし酵素がない場合には動物は十分に食物を消化したり吸収することが不可能です。

消化酵素を産生するその役割の一部として下記の事があります。

- ビタミンB12 とその他栄養分の吸収を助ける
- 胃酸の中和
- 小腸における不要なバクテリアの繁殖を抑制する

すい炎

すい臓の炎症が基で、急性および慢性両方の形態で発症します。多くの原因からなりますが、バクテリア感染、薬物反応、外傷等が原因となります。肥満の動物や高脂肪の食餌を与えられている動物はすい炎になる危険性が多いです。

すい炎の兆候と症状

* 急性すい炎

突然発症し、その動物は元気がなくなり、嘔吐したり、ゆるい大便をする症状を示します。酵素がすい臓から漏れ、細胞塊の周囲に害を与えます。腹痛があり、いくつかの症例では、その動物は収縮状態になります。貴方の動物がこの状態を患っている疑いがある場合、すぐに獣医に相談して下さい。

* 慢性すい炎

長期間のすい臓の炎症は慢性すい炎と称されます。これはすい臓の組織内における変化に影響をおよぼし、最終的に消化系問題に関連した機序を損なう原因になります。

すい炎の診断

貴方の獣医がすい炎を疑っている場合、彼は血液のサンプルを採ることを指示します。そうすることによって、研究所は血液中のすい臓酵素の値を測定する事が可能です。異常にその値が高い場合はすい炎を示唆します。血液中で測定された他の因子が診断示唆を与える可能性もあります。

すい炎の治療

急性すい炎は、早急に獣医の手当てを必要としますが、慢性の症例は管理しやすいです。

食餌の管理

食餌は病気の管理において非常に重要な役割を果たします。高炭水化物、低蛋白、低脂肪を与えることが理想です。ディーンズ社の **鶏肉&レバー+ハーブ(犬用低カロリー)缶詰** はこの状況に於いて理想的なフード製品です。DRY MATTAER BASIS で測定した場合、蛋白質が約 20%、脂肪分が約 10.5%含まれています。

ハーブ療法の利用

食餌療法にさらにハーブ療法を加えると有用であることがしばしばあります。

グリーンリーフ・タブレは本来抗炎症作用があり、**ガーリック・タブレ**は感染を防ぐのに役立ち、腸内のバクテリアの繁殖を抑制します。

すい臓機能不全

これはすい炎と違い、すい臓の消化酵素の生成を担っている外分泌細胞塊の喪失が主な原因です。すい外分泌機能不全（EPI）は分泌腺（GLAND）が90%以上破壊されるまで発現しません。EPIの最も一般的な症例は外分泌細胞塊の萎縮によります。これは犬にのみ発症し、正確な原因は不明です。どんな品種にも発症し年齢を問いませんが、特に若いジャーマンシェパードに広く発症します。原因は体調に対して遺伝子が関係すると信じられています。他のEPIの原因はすい炎によるもの、先天的すい臓奇形によるものがありますが一般的に少ないです。

すい臓機能不全の症状

この状態にある動物は食物を良く消化したり吸収したり出来ません。

下記の症状を示します。

- 食欲旺盛にも関わらず体重が減少する。
- 食欲増進、動物によっては食物をあつという間にむさぼり食べ、まだあるかと捜します。
- 食物の貯蔵庫をあさります。
- 他の動物の糞を食べる傾向があります。この状態は汚食症または異食症と言及されています。
- 少し形態のあるあるいは柔らかい糞
- 水様性の下痢の発作があり、意識せずに排泄する
- 変に腹部がしぶり音を発する
- 病気が進行するにつれ体調が悪くなり、筋肉が落ち被毛の見栄えが悪くなる

EPI 診断

EPIは臨床上の症状によるよりもむしろ、研究所の検査によって診断されます。消化できない食物の便を主に顕微鏡で検査しますが常に正確ではありません。最新の検査は免疫反応による体内の酵素（つまりトリプシン、トリプシノーゲン）の測定、吸収試験、便中の酵素活性推定等があり、より信頼性があります。

EPIの手当て

最も一般的な手当ては動物が酵素を生成できないので食餌に乾燥したすい臓酵素を補給する方法があります。毎日1回か2回、食事に適量のサプリメント類を加えて餌を与えるのが理想的です。症状は2、3日で解消し、徐々に病氣中に減った体重が戻ってきます。その症状が治まったら、再発を防ぐために手当てを怠らないようにします。

EPIに対する食事のヘルプ

再三ですが、食餌はこの状態を管理するのに重要な要素です。最も理想的な食餌は消化しやすく、繊維質が低く、脂肪の値が低いものでなければなりません。下記のフード製品は考慮する価値があります。

- * 鶏肉&羊肉&ライス+ハーブ(老犬)缶詰
- * 鶏肉&牛の胃袋+ハーブ(犬用オリジナル)缶詰
- * 羊肉&ライス+ハーブ(成犬用)ドライフード

間欠的な水様性の便の問題がある場合、主に炭水化物源として、ビスケットの代わりに米を使用すべきです。

EPIに対する療法

食餌支援と同様に貴方がこの状態を管理できる事がいくつかあります。小腸におけるバクテリアの繁殖がEPIの問題になります。これは下痢の原因になりますが、**ガーリック・タブレ**の使用で抑制されることがあります。このタブレは不要なバクテリアの繁殖を阻害する助けをします。**プロバイオテック+パウダー**も役に立ちます。腸内の有益なバクテリアを支持し、健康に有害であるバクテリアの繁殖を抑えることによって有用です。下痢問題が再発した場合は、**ペパーミント・タブレ**が腸をなだめ、便を水様状態から固形状態にするのに役立ちます。**ダンドリオン・タブレ**もハーブがすい臓の総合強壮剤としての作用をするので、ある程度までの状態には効果があります。

EPIを患っている犬はビタミン不足（特にビタミンB系統、ビタミンE）になります。栄養補助食品を与える事をお勧めします。**オール-イン-ワン・タブレ**は毎日の食餌に付加出来、この状態を治すのに役立つため理想

的では。



大腸炎と下痢

Fact Sheet 17

大腸炎および下痢は、緩い排泄物を伴う腸の状態、原因や症状によっていろいろ治療の仕方が違います。

下痢の徴候と症状

下痢は腸内、殊に小腸の不調の結果として起こります。これは、胃に直接続く部分であり、食物の消化及び吸収に関わる部分です。

下痢は次の症状を含みます。

- ・ 便の硬さにおける変化、即ち軟便から水様便
- ・ 黄ばんだ或いは粘土色を含む便の色における変化
- ・ 排泄物を排泄する回数の増加
- ・ 悪臭を放つ便
- ・ 便に血が混じる

下痢には**急性**及び**慢性**の2種類があります。

急性下痢は、急激に起こり、2、3日続くだけで通常簡単に治ります。しかしながら、あるタイプの急性下痢は、殊に血液が混じる場合、一命に関わる可能性があります。急性下痢は下記を含みます。

- ・ 過食
- ・ 常用食餌における急なる変化
- ・ 腐敗しつつある、又は不適切なフードの消費
- ・ バクテリアによる感染
- ・ ウィルスによる感染
- ・ ストレス
- ・ フード構成成分に対するアレルギー反応

慢性下痢は、長期間にわたる問題であり、継続的に問題がある場合、あるいは繰り返し問題がある場合があります。慢性下痢の原因として、次の記載事項を含みます。

- ・ 不完全吸収
- ・ 膵臓疾患
- ・ 腸内におけるバクテリアの異常増殖
- ・ 寄生虫

下痢の管理

急性の下痢を患っている動物は、腸を休め自ら修復させるために 24 時間空腹にさせるべきです。その後、消化しやすい刺激のない食餌を与えて下さい。繊維質と脂肪の少ないフードが理想的です。脂肪の少ない白身肉の魚や火を通した卵が適切です。米（ライス）は非常に消化しやすいので、良質な炭水化物源となります。回復期間中に与える餌は下記のディーンズのフード製品が適しています。

犬用：

- * 牛の胃袋&七面鳥+ハーブ(活動犬)缶詰
- * 鶏肉&羊肉&ライス+ハーブ(老犬)缶詰
- * 羊肉&ライス+ハーブ(成犬用)ドライフード

猫用：

- * 鶏肉&七面鳥+ハーブ(猫用オリジナル)缶詰
- * 鶏肉+ハーブ(成猫用)ドライフード

ミルクやミルクに関連する製品及びレバーのような栄養のある食物はすべて避ける事が大切です。ひとたび腸の調子が正常に戻ったら、以前の食餌を徐々に再導入して下さい。愛猫または愛犬が下痢の発作を起こし易いならば、常用食餌を上記に述べたディーンズの製品のひとつに変更する事を考えて下さい。

慢性下痢の症例は診断が確定されてはじめて治療されるべきです。膵不全の診断を受けたならば、特別な酵素サプリメントを必要とするでしょう。もし食餌によるアレルギーが疑われる場合は、その原因を取り除くために、食餌からその原因のものを排除する計画を立てなければなりません。

大腸炎の徴候と症状

結腸は盲腸から直腸に伸びている大腸の最後の部分です。結腸の炎症は結腸炎（大腸炎）と称され、犬には比較的普通に起こる状態です。猫の場合はかなり希です。

結腸炎の症状として次の記載事項があげられるでしょう。

- ・ 粘液あるいはゼリー状の物質を含む便
- ・ 頻繁に排泄される小さな便
- ・ 便の中の鮮血
- ・ 下痢、緩い便
- ・ 完全な液状から固形あるいは両方の混合である色々な便の硬さ
- ・ 1日に6回まで、またはそれ以上にわたる瀕回する便通
- ・ 便をする前、便通中及び便をした後の緊張状態
- ・ 鼓腸
- ・ 重篤な場合における嘔吐、発熱、腹痛及び体重減少

結腸炎(大腸炎)の原因

ある品種の犬は結腸炎に特になりやすいですが、結腸炎は犬や猫の年齢に関係なく影響を及ぼします。

一般的な原因として下記の事があります。

- ・ フードアレルギー、または特異的フードに対する不耐性
- ・ ストレス
- ・ 鉤虫や硬虫含む寄生虫

結腸炎の多くの症例は発生源が特発性で、この事は正確な原因が同定されない事を意味します。

結腸炎の管理

診断が確定されたならば、獣医師は症状を抑制するためにたくさんの薬を使用するでしょう。これらは抗生物質やプレドニソロンのようなコルチコステロイドを含みます。しかしながら他の手段によってこの病気を抑制する事が可能です。

常用食餌の有益性

結腸炎の長期的管理において現在、常用食餌が非常に大切である事が認識されています。下記に示す食餌が過去の経験上有益です。

高繊維質常用食餌

このタイプのフードにおける良質の繊維質は腸を通して便の通過を調整し、糞便中の水の量をコントロールします。下記に示すディーンズ社の製品が有益です。

犬用：

- * 鶏肉&レバー+ハーブ(犬用低カロリー)缶詰
- * ホールグレイン(ミキサー・ビスケット・トリート)

代わりに、ブラン・フレーク、オートミール、小麦麦芽あるいは火を通したレンズ豆を他のディーンズ社の

缶詰フードに加える事によって良質の繊維質を付加することができます。各々100gのフードに約小さじ大盛り一杯の繊維質を加えてよく混合して下さい。

猫用：

小麦ブランまたはオートブランを常用食餌に加えると有益です。ディーンズ社の猫用フード製品は全て適していますが**兎肉、兎肉&鶏肉+ハーブ(子猫)缶詰**は適しません。400g 缶のフードにつき、約大きじすり切り 1 杯を目安に加えて下さい。

非常に消化しやすい食餌

このタイプの食餌は便の大きさが小さくなるので、大便の量が少なくなります。下記のディーンズ社の製品が最適です。

犬用：

- * **鶏肉&牛の胃袋+ハーブ(犬用オリジナル)缶詰**

猫用：

- * **鶏肉&七面鳥+ハーブ(猫用オリジナル)缶詰**

低アレルギー食餌

結腸炎の多くの症例は餌に対する不耐性が原因であったり、フードに含まれているある成分や物質に対するアレルギーが原因となっています。場合によっては、これはフードの添加物によるものです。犬を冒す最も普遍的なアレルゲンは小麦グルテンと牛肉です。猫では時に、鶏肉が問題の原因になります。ディーンズのフード製品はすべてアレルギーを誘発する可能性のある（潜在的アレルゲン）大豆を一切含んでおりません。

フードアレルギーが疑われる場合、次に述べるディーンズ社のフードが有益です。

犬用：

- * **牛の胃袋&七面鳥+ハーブ(活動犬)缶詰**
これにはすべてのシリアルが含有されていません。
- * **鶏肉+ハーブ(子犬)缶詰**
これには、小麦グルテンが含有されていません。
- * **兎肉&鶏肉+ハーブ(成犬)缶詰**
これには、ビーフは無添加です。
- * **羊肉&ライス+ハーブ(成犬用)ドライフード**
これには、乳製品、小麦、ビーフ、卵が含有されていません。

猫用：

- * **鮭&鮪+ハーブ(成猫)缶詰**
牛肉が含有されていません。
- * **七面鳥&羊肉+ハーブ(老猫)缶詰**
牛肉が含有されていません。
- * **鶏肉+ハーブ(成猫用)ドライフード**
牛肉と乳製品ビーフ無添加。

下痢及び結腸炎におけるハーブ療法

これらの状態の治療を助ける規定食の対策に加えて、ハーブ療法も又価値があります。次の製品は有益です。

* ガーリック・タブレ

役に立つバクテリアの育成を促進し、有益ではないバクテリアを抑制することによって腸内のバクテリアのレベルをコントロールします。いかなる原因による下痢にも有益である良好な療法です。ニンニクは抗痙攣性作用を有し、より重篤な結腸炎発作中に起こる腸の緊張を軽減するのに役立ちます。

*** ペパーミント・タブレ**

この療法はペパーミント、甘草、カオリンを含有し、腸の内層を優しくなだめて便を固形にします。

*** プロバイオテック+パウダー**

プロバイオテックスとハーブの併用は腸内のバクテリアを維持し安定させるのに有益です。全ての下痢に対し、また結腸炎に対する良好な療法です。

[このシートに関連する他のディーンズ ファクト シート]

○ 「膵臓疾患」 _____ ファクト シート 16

○ 「ディーンズ プロバイオテック+パウダー」 _____ ファクト シート 24



心臓病

Fact Sheet 18

心臓及び血液循環

心臓は胸腔内に位置する大きな筋肉質の臓器で、主として循環ポンプとして機能します。心臓は二分割されており、その各々が大きな心室とより小さな心房である二室を有しています。これらは血流のコントロールを助ける弁によって分離されています。

血液は心房の一つを通過して、心臓に入り、それから対応する房室性の弁を通過させられ大きな心室へ入ります。房室性の弁は血液を一方向にだけ流れるようにするため多数のフラップより成り、ポンプの効率を確立しています。血液は身体の大きな血管を通じて流れ心室を通過します。左側の心臓は血液を大動脈の中に送り出し、右側は肺動脈に血液を送り出します。心室とこれらの大きな血管の接合部に位置している別の弁が、血液が心臓に戻ってしまう事を妨げます。

右側の心臓は肺動脈を経由させて血液を肺におくります。肺動脈は血液を肺に運び、肺において血液は酸素を受け取って肺静脈によって左側の心臓に戻ります。酸素を受け取った血液は、それから左心房によって左心室に送り出され、そこから大動脈によって、身体に運ばれます。大動脈は身体の主要な動脈であり、だんだん小さくなる一次分枝の動脈に分かれ、最終的に非常に小さな毛細管に分かれています。この繊細な血管ネットワークが身体の組織に血液を供給します。

老廃物及び炭酸ガスを運搬する酸素のなくなった血液は静脈として知られている一連の血管によって集められます。最大の静脈は大静脈として知られています。これらは血液を右側の心臓に戻します。この側の血液循環は全身系の循環を構成し、肺循環と明白に区別されます。

血液を全身に正しく送り出す為に、心室と心房の機能が調和して、心臓がリズムカルに収縮しなければなりません。心臓のいろいろな部分にある筋肉は一定の自動的連鎖において収縮します。コントロールはある種の特別な目的に適した筋肉細胞から発生し、電導組織を形成します。電気的刺激が心臓を通過して広がり、周囲の流液内に電流を誘発します。これらは心電図 (ECG) として知られている装置によって測定できます。

心臓の実際の拍動は聴診器を胸にあてて聴診する事で検出できます。検出できる音は、心臓弁の開いたり、閉じたりする羽根を閉じるような音を表します。1分間の収縮数は心拍数として知られています。小さな犬は1分間 120 で、大きな品種は1分間 70~80 です。猫の平均心拍数は1分間約 100~130 です。多数の要因が心拍数に影響を与えます。若い動物は年とった動物よりも早い心拍数を有し、運動、温度、興奮、病気によっても影響を受けます。

心臓疾患

これはいろいろな形態をとります。次にいくつかの心臓問題を記載します。

- ・先天性

出生時から存在して通常重篤です。しばしば生命にかかわりますが、これらのいくつかの症状は今日では外科的に治すことが可能です。幸運にもこれらの問題は希です。

- ・弁の問題が原因で

最も一般的な問題は心臓の弁に非常に関連しています。年と共に、弁が衰えてくると効率が悪くなり、血液が弁を通して逆流するようになります。これが心臓の雑音として知られている最大の症状発生とみなされています。左における房室性 (僧帽弁の) の弁が冒されるのが最も普通で、殊にキャバリエ・キング・チャールス・

スパニエル、チワワ、ペキニーズのような小型の犬種において高い発生症例が見受けられます。心臓弁はバクテリアあるいはウイルスによっても損傷され、それは弁が曲がる原因になります。

律動に基づく問題が原因で

心臓の律動の問題により起こる別の特異的症状があり、心臓脈が異常になる原因になります。そのような状態は律動異常或いは不整脈として知られています。

徴候及び症状

心臓はかなりの能力を備えており、多くの犬や猫は病気がかなり進行するまで兆候を示しません。心不全の兆候は弁障害（左側心不全、右側心不全または左右心不全）に関連しており、心臓がもはや対処できず、心臓から血液を送り出す事が不十分である時始めて律動異常が現れます。

症状はいろいろで心臓病のタイプや重症度によります。次の記載事項を含みます。

- ・ 運動に不耐性
- ・ 嗜眠
- ・ 息切れ
- ・ 咳をする
- ・ 弱くて早い脈拍
- ・ 青白い粘膜
- ・ 流液停滞

流液の蓄積が胸部に影響を及ぼし、乾いた咳や呼吸困難を導きます。あるいは、腹部に影響し膨張の原因となり、体重増加となります。循環の働きが悪い事は肝臓や腎臓はもちろん他の臓器を不全にし、結果として全身にわたって衰退します。

診断

愛犬または愛猫がある種の心臓問題を抱えていると思った場合には、獣医師に相談すべきです。問題によっては、聴診器を胸にあてて聴診することによって、容易に検出できます。ある場合には、胸部X線、ECG装置あるいは超音波の利用を含めて、更に検査する必要があります。

治療

診断の後、獣医師は実行すべき最善の方法をアドバイスするでしょう。今日では、多くの一般的心臓問題を治療するための非常に効果的な薬品があります。心拍の強さを増すための薬品、異常律動を治すための薬品、血液循環を改善するための薬品、過剰の流液蓄積を取り除く利尿剤などがあります。

常用食餌において塩分やナトリウムが多すぎると、心臓問題の悪化を招く可能性があります。これは、体内に水分の停滞を招き、心臓や循環系に余分の負担をかけます。それ故、食餌がより重要なのです。低ナトリウムまたは低塩分フードが通常推薦されます。

ディーンズがお役にたてる事

食餌の有益

ディーンズの缶詰製品はすべて低ナトリウムです。当社のフードには塩分を全く加えていません。次のフード製品は特に低塩分です。

犬用：

- * 鶏肉&レバー+ハーブ(犬用低カロリー)缶詰
- * 鶏肉&羊肉&ライス+ハーブ(老犬)缶詰

猫用：

- * 鶏肉+ハーブ(成猫用)ドライフード

ハーブの有益

多数のディーンズのハーブ療法は心臓疾患に関連するいくつかの問題を処理するのに有益です。

*** ガーリック・タブレ**

ニンニクは胸部の感染を防ぐのに役立ちます。胸部の感染は肺に流液が停滞した場合、時折おこります。利尿剤を長期間使用していると身体から枯渇されるカリウムもニンニクには含まれています。

*** ダンドリオン・タブレ**

心臓問題によって肝臓障害が導かれる時、ダンドリオンタブレは肝臓に刺激を与えるのを助けます。

*** ベアベリー・タブレ**

腎臓が冒されているのと同様な状況で利用できます。



腎臓問題

Fact Sheet 19

腎臓の役割

動物はすべて腹腔に位置する一対の腎臓を有していて、片方ずつ脊椎の両側にあり、ちょうど、肋骨の下に、折り込まれています。主な機能は、

- ・ 身体から廃棄物を除外します。
- ・ 体液バランスの維持を助けます。
- ・ 血圧の調整を助けます。
- ・ 赤血球細胞の産生に関連するホルモンであるエリトロポイエチンを産生します。

老廃物を運搬する血液は、腎臓内で徐々に小さな管に枝分かれしている腎動脈を通過して腎臓に入ります。糸球体として知られている複雑な毛細管の網状組織であるそれらの末端により血液は濾過されます。

その濾過された物質は集められ、次の段階に進む時、水分やその他生命に必要な物質が血流に逆吸収されます。この再吸収作用が健康を維持するのに不可欠です。通常の状態では、尿素（老廃物）のような物質は完全に除外される一方、グルコースのようなある種の物質は完全に再吸収されます。濾過された全ての体液の内、99%は再吸収され、少量の1%が最後に尿となります。この尿は最終的には膀胱に運ばれ貯えられます。

腎臓は大きな予備機能を有し、この能力の75%以上を失ってはじめて腎臓病の症状がみられます。この事実にもかかわらず、腎臓問題は犬と猫の両方にかなり一般的にみられます。

腎不全の徴候と症状

腎不全には、基本的に二つの共通した形態があります。

● 急性腎不全

これは突然発病し、感染、脱水、中毒または出血により、腎臓に被害を及ぼす原因となります。次のような症状を含みます。

- ・ 嘔吐
- ・ 下痢
- ・ 嗜眠
- ・ 脱水
- ・ 拒食症（食べない）
- ・ 腹痛
- ・ 体重減少

老廃物、特に尿素有蓄積は尿毒症と知られる状態を導き、息が不快な悪臭を放つ原因となります。治療は病状の悪化を抑制するために速やかに実行される必要があります。

● 慢性腎不全

これは最も一般的で、徐々に腎機能が悪化します。症状としては、次の記載事項を含みます。

- ・ 喉の渇き
- ・ 頻尿
- ・ 周期的嘔吐
- ・ 食べ物をより好みする
- ・ 脱水
- ・ 被毛及び全身の健康不良

- ・ 口及び歯肉の潰瘍化
- ・ 悪臭のある息
- ・ 貧血
- ・ 血液中のカルシウム及びリンの濃度が不調和のため骨が弱くなる

腎不全の診断

もし貴方の動物が腎臓問題をかかえている疑いがあるならば、かかりつけの獣医師に相談する事が大切です。病歴や臨床上の徴候が診断を決定するのに充分である事がしばしばですが、獣外科医師が貴方のペットの状態をよりの確に理解するには、おそらく血液のサンプルをとるでしょう。これ（採血）は最善の治療方針を決定するのに役立ちます。

常用食餌

正しい食餌が腎臓問題の長期的管理に極めて肝要です。理想的な食餌は下記のものです。

- * 蛋白質濃度を下げた食餌。腎臓によって排泄されなければならない過剰な蛋白質を避けるのは良い考えです。鶏肉や卵は理想的な蛋白質源で、腎臓のための特別な食餌の基本としてしばしば利用されま
- す。
- * ナトリウム（塩）濃度を下げた食餌。過剰のナトリウムが血圧を高くします。
- * リン濃度を下げた食餌。

ディーンズが出来る事

飼養(餌を与える)

ディーンズ社の一連のペットフードの内、次の製品は、他の製品と比べて蛋白質、ナトリウム、リンの濃度が低く、それらは当社のハーブ療法とともに、腎臓疾患のある場合の管理に使用出来ます。

犬用：

- * 鶏肉&羊肉&ライス+ハーブ(老犬)缶詰
- * 鶏肉&レバー+ハーブ(犬用低カロリー)缶詰

猫用：

- * 七面鳥&羊肉+ハーブ(老猫)缶詰

「ディーンズ ファクト シート 27 猫」と「28 犬」には当社のフード製品に関するより詳しい栄養分情報が載っています。これは特別な腎臓問題を扱う適切な当社のフードを調べるのに有効です。

ハーブ療法

ハーブ療法は腎臓疾患を扱うのに役立つ常用食餌と一緒に使用出来ます。次のディーンズ製品が有益です。

* ベアベリー・タブレ

このハーブとの組み合わせは特異的に尿路に作用し、腎不全に役立つばかりではなく、膀胱結石、膀胱炎のようなその他の尿問題にも役立ちます。

ハーブは下記のものが入っています。

- ・ 老廃物や毒素の洗浄に役立つ利尿ハーブであるブッコ
- ・ 感染症を排除する役目のビヤクシン
- ・ 感染症を排除する役目のベアベリー
- ・ ヒーリングを助ける鎮静ハーブであるハゴロモグサ

* グリーンリーフ・タブレ

この療法は刺毛のあるイラクサに基づき ベアベリー・タブレと併用して利用できます。

- ・ 刺毛のあるイラクサは老廃物の排泄を助け、解毒が可能です。

* ダンドリオン・タブレ

この療法はより重篤な症例に有用です。ダンドリオン・タブレはカワカワ及び2種の肝臓強壯剤であるタンポポとメギの実(バーベリー)を基盤としています。

- ・ カワカワは抗炎症性、利尿性及び防腐性のあるハーブです。
- ・ タンポポ及びメギの実(バーベリー)は菌株に冒されている時、その組織を解毒する助けをします。

* オール-イン-ワン・タブレ

これは広範囲のビタミン類、ミネラル類及び必須元素を供給するハーブの補助食品です。腎臓機能の障害を抱えている動物は、補充物質を通常より多く摂取すると有益です。

オール-イン-ワンは次のものを成分とします。

- ・ ビタミンとミネラルの良好源である海藻
- ・ 鉄分の含有量が高いクレソン
- ・ 消化及び温和な利尿性のある良好な強壯剤であるパセリ
- ・ 鉄分が豊富で貧血によいニワトコ
- ・ ビタミンEが豊富で被毛の改善を助ける小麦の胚芽油

ベアベリー・タブレ、グリーンリーフ・タブレ、ダンドリオン・タブレ 及び オール-イン-ワン・タブレは単独でも、あるいは併用でも使用可能で、獣医師が処方する従来の治療と一緒に使用しても安全です。



膀胱結石及び尿砂

Fact Sheet 20

このファクトシートは尿中の結石あるいは尿砂の形成に関係する状態について説明しています。この問題はしばしば尿石症と呼ばれ、この状態がネコ属に起こる場合、ネコ泌尿器症候群（FUS）或いはネコ下部尿路病（FLUTD）とみなされます。

始めに

犬や猫は共通にこれらの問題に冒されます。尿砂は猫において特別な問題ですが、一方結石は犬においてかなり一般的に見られます。これらは様々な問題の原因となりますが、特に再発性の膀胱炎発作、排尿困難、及び失禁などの原因となります。場合によってはもっと重篤な問題が起こり得ます。

尿は老廃物を除去するために血液が濾過される時に腎臓により形成されます。尿は尿管と呼ばれる2つの管を通して腎臓から蓄積される膀胱に送られます。犬または猫が排尿する時、その膀胱は収縮し、尿が尿道と呼ばれる大きな単一管の中を通過して体外に出ます。

結石は膀胱において尿の中で分解したミネラルが小さな砂のような粒子あるいは石である尿石を形成して結合した結晶をつくる時に、形成されます。これらは肉眼で見ることが出来る微細な石からオレンジ位の大きさのものまで、かなり大きさに差が出ます。結石はいろいろな理由で形成され、しばしば原因は一つではありません。しかしながら、尿路感染症、常用食餌におけるある物質の濃度が高い事、水分摂取量が少ない事、および動物が随意に排尿する機会を与えられない状況等が問題発生を促進します。猫や犬の品種によって、膀胱結石になる傾向があり、動物の年齢及び性別も一役を担っています。

犬の膀胱結石

結石の徴候と症状

全ての場合ではありませんが、大抵の場合において、結石または尿砂の存在は結石のタイプや大きさ、犬の年齢、性別に依存していくつかの臨床上の兆候をもたらします。結石が膀胱の粘膜をこすったり、刺激したりする事によって起こる膀胱炎はもっとも一般的な症状です。おそらく貴方は愛犬が頻繁に少量の尿（時には血が混じります）を排尿したがる事に気がつくでしょう。排尿は非常に痛みを伴うので、ある種の緊張状態にも気がつくでしょう。膀胱炎は従来の抗生物質で治療でき、通常感染は速やか一掃出来ます。しかしながら、その問題が治療に反応しなかったり再発する場合には、膀胱結石がその問題の根源であると疑う事が賢明でしょう。

失禁がただ一つの兆候として現れる場合があります。緊張や排尿の要求が絶えずあるわけではなく、休息している間に尿をもらしたり、滴下する事が一つの症状です。

雄犬においては、尿道が狭いため小さな結石が下の方の部分に止まって、尿の流れを遮断している可能性があります。これは膀胱裂傷あるいは腎臓の損傷に導く非常に重篤な状態になる可能性があります。閉塞が疑われた場合は獣医師による迅速な治療が常に必要です。雌犬は尿道の直径が大きいので、この状況に陥る可能性は雄犬に比べて低いです。しかしながら、間欠的に小さな結石を排尿する事に気がつくかも知れません。

結石のタイプ

膀胱結石は多種多様な成分で組成され、それによってグループ化されます。もっとも普遍的なタイプの結石はマグネシウム、アンモニウム、リン酸塩（エステル）の混合物である腎石から構成されています。膀胱結石の約50%は腎石であり、雌犬に見られるもっとも一般的なタイプの結石です。より希な膀胱結石のタイプはダルメシアン犬種にみられますが、尿酸塩（全結石の30%）、尿酸塩（全結石の8%）及びシスチン（全結石の

1%)が含まれます。これらの3物質はすべて主として雄犬に発生します。

診断

愛犬によって示された症状で獣医師は膀胱結石の疑いを抱き、その疑いを確認するためにX線検査の実行を決定すると思います。大抵の膀胱結石は確認できる大きさであればX線で見ることが可能です。残念ながら、非常に小さな結石を見分ける事は困難です。尿のサンプルもまた、役に立ち、その尿のpH（酸性／アルカリ性）濃度は貴重なガイドになります。ストルビット石（腎石）は一般的にアルカリ性の尿中で形成され、一方シスチンと尿酸塩は通常酸性の尿中で形成されます。蔞酸塩の結石はアルカリ性および酸性両方の尿中で形成されます。犬によっては、いろいろ異なった結石の混合物を抱えている場合もあります。

治療及び予防

結石のタイプと数により数種の異なった対処法があります。過去において、結石は必ず外科的に除去されてきましたが、この方法は蔞酸塩（エステル）とシスチンの結石に対しては依然として通常の一連処置ですが、特製の常用食餌を使用して他のタイプの結石を分解することが可能です。獣医師が、最善の処置法についてアドバイスし、特製の常用食餌を供給してくれます。結石を分解するには約8週間かかり、その期間中は決められた食餌を厳格に守らなければなりません。一般的に愛犬の水分摂取を増やす事は結石のタイプにかかわらず、いかなる結石にも役立ちます。

常用食餌の有益性

結石除去に成功したならばその再発を防止するために、常用食餌が非常に重要になります。どのように対処すべきかは、結石のタイプによって異なります。

腎石に対しては、常用食餌は次のようにすべきです。

- ・マグネシウムとリン酸塩（エステル）を減少する事
- ・腎石のもう一つの組成物であるアンモニアに分解される高品質の蛋白質の濃度を下げる事

蔞酸塩（エステル）に対して常用食餌は次のようにすべきです。

- ・カルシウム、蛋白質、ナトリウムを少し制限する事

尿酸塩（エステル）に対して常用食餌は

- ・蛋白質を制限する事

シスチンに対しては、

- ・水分摂取量を増やす事をおすすめします。

ディーンズ社の **鶏肉&羊肉&ライス+ハーブ(老犬)缶詰** は蛋白質のレベルが低く、当社の他のフードと比べてリンとマグネシウムの濃度が低いです。

猫における膀胱尿砂

猫に対する状況は犬と比べて多少異なっています。その症状は下部尿路病という意味の「Feline LUTD」という名称さえ有しています。いくつかの古い書籍には、この症状はFUS即ち「ネコ泌尿器症候群」と言及されていました。

ネコLUTDは残念ながらよくある問題です。雄猫にも雌猫にも発生しますが雄猫は尿道が非常に狭い為、尿砂でふさがれ、遮断される可能性があるのも特に関係してきます。

どのように尿砂は形成されるか

尿砂形成には多数の要因が関与しています。もっとも重要なものの一つは常用食餌に含まれるマグネシウムと他のミネラルの濃度です。水分摂取量が少ないところに過剰な食物摂取が加わると濃度が高くなるため、ネコLUTDにかかりやすくなります。その他有力な要因は、肥満、運動不足、たえまなくフードを食べさせる事等があります。且つ随意に排尿する機会を与えないと尿の停滞を導きます。

結晶物が尿に沈積するにつれて尿砂が形成されます。これらが粘液及び蛋白質と結合されて石、砂あるいは砂のような物質の固まりのいずれかを形成します。形成される結石あるいは尿砂は主に4種類のタイプがあります。

- ・リン酸アンモニウムマグネシウム塩で構成されている腎石。このタイプは家で飼われている猫に

一般的で、特に若い雌猫に多いです。

- ・ 蔞酸カルシウムは年とった雄猫とペルシャ猫に通常みられます。
- ・ 尿酸塩アンモニウム。
このタイプは腎臓に関係する問題が原因で形成されます。
- ・ リン酸カルシウム。このタイプは非常に希です。

徴候と症状

膀胱炎はもっとも一般的な問題です。愛猫が前よりも頻繁に排尿しようとしてみたり、トイレで過ごす時間が通常より長くなる事が頻繁になったり、または変わった場所に行ったりするのを貴方は気づくでしょう。不快感を伴った少量の尿を排泄するために急いだり、緊張したりするのも一般的な徴候です。尿に血と粘液が混じることもよくあります。より重篤な場合には、愛猫は排尿しようとする時泣きだすこともあります。食餌も口にせず、生気のない状態になります。

雄猫の尿道は粘液と砂の栓で遮断されはじめると排尿出来ません。膀胱がだんだん充満するにつれて、その圧力が腎臓の機能を妨げます。緊急に獣医師の助けを求めないと、腎臓が損傷を受けるばかりではなく症状が悪化して一命にもかかわります。

ネコ LUTDの管理

常用食餌が治療と予防におけるもっとも大切な要因の一つです。獣外科医師を通じて多くの専門食餌が入手できます。これらは結石を作っていくある種の構成物質の摂取量を制限できるので有益です。腎石予防に対する理想的フードは次の3物質を制限しなければなりません。

- ・ マグネシウム
- ・ 蛋白質
- ・ リン

更に、餌によっては尿の pHを下げる（尿をもっと酸性化する）助けをするので結石や尿砂を形成する機会を最小限にとどめます。

ディーンズ社のフードはすべてマグネシウム濃度が低いです、ディーンズの **七面鳥&羊肉+ハーブ(老猫)缶詰** も蛋白質が制限されています。

愛猫が新鮮で清潔な水を求め、清潔なトイレを使用している事を常に確認しなければなりません。自由に運動（肥満を避ける事にも役立ちます）し、自由に外で排尿する機会を与えることも同様に大切な事です。

膀胱問題に役立つハーブ療法を利用する

ハーブ療法は結石及び尿砂の形成を防ぐのに役立つばかりではなく、膀胱炎のような症状に関連している問題にも有益です。これらは獣医師がアドバイスするいかなる餌および獣医師が処方した従来のいかなる薬品と併用しても安全に使用出来ます。

ある種のハーブは利尿作用があり、膀胱を通じて尿の流れを増大し、それによって過剰ミネラルを流し出します。他のハーブは、バクテリアを殺す助けをする防腐作用を有し、同時に緩和作用を有し、尿路の粘膜をなだめ、炎症を軽減し、治癒に役立ちます。

ベアベリー・タブレット は数種の有益なハーブを含有しています。

- * ハゴロモグサ (*Aphanes arvensis*) は尿砂を分解するのを助けるのに役立つハーブです。
- * ブッコ (*Agathosma betulina*) は利尿および防腐療法（感染を防ぐ作用）です。
- * ベアベリー (*Arctostaphylos uvaursi*) は緩和作用と防腐性の特性を有しています。
- * ビャクシン (*Juniper communis*) は防腐性及び尿砂を分解する特性を持つ利尿療法です。

グリーンリーフ・タブレット も又有益です。

主な活性成分は次の物質です。

- * 過剰ミネラルを流し出すのを助ける利尿作用を持つ刺毛を有したイラクサ (*Urtica dioica*)。

重篤の症例に、ディーンズ **ダンドリオン・タブレット** もお勧めします。

これは次の成分を基盤としています。

- * カワカワ (*Piper methysticum*) これは強力な利尿の特性を有する防腐性のハーブです。

- * ユーカリ (*Eucalyptus globulus*) は膀胱炎を治療するのに使用されます。
- * タンポポ (*Taraxacum officinale*) は良好な利尿剤です。



糖尿病

Fact Sheet 21

私達は人間に悪影響をおよぼす疾患として真性糖尿病あるいは糖の誘発性による糖尿病について知っています。同様な疾患が犬や猫にも影響する可能性があり、患者である動物とその管理をする飼い主、双方にとって多くの問題をもたらすので心配の種となります。

糖尿病は基本的に、通常インシュリンと称されるホルモンの作用による血液中のグルコース（糖の一種）濃度の調節がうまくいかなくなる事です。インシュリンをなくして、身体はグルコースを正しく貯蔵したり利用したりする事ができません。このタイプの糖尿病は、他のタイプの糖尿病、即ち下垂体を冒されることが原因で身体の水分調節機能に影響をおよぼす尿崩症とは本質的に異なっています。

糖尿病の原因

真性糖尿病は数種類ありますが、基本的にはすべて同じ問題を惹起します。即ち、血液中のグルコースの濃度が高すぎる事です。0.4～0.5%の犬がこの病気に冒されますが、猫においては発生率が低いです。年をとるにつれ病気が進行する可能性が大きくなります。膵臓にあるインシュリン産生ベータ細胞の働きが悪くなり生体ホルモンを十分に生成できなくなる事が最も一般的な原因です。この種の病気で先天性に関与しているもの（ケースホンド犬種のような品種）やダックスフントやミニチュアプードル犬を含むある品種においては遺伝子が糖尿病に関与している場合があります。ある種の動物の糖尿病は、薬物あるいはウイルスによって免疫組織を冒されることによって誘発されたり、膵臓が繰り返し炎症発作（膵炎）を起こすことによって誘発されます。

糖尿病は動物がインシュリン抵抗性を発現する結果としても発生します。この場合、身体はこのホルモンを十分に生成しますが、どうしたわけかそれに対応する事ができません。この形態は体重過多の動物に見られる傾向が多いのですが、ステロイドやプロゲステロンに基づくホルモン療法の結果としても発生する可能性があります。猫におけるサイロキシンホルモン（甲状腺より分泌されるホルモン）の過剰も同様です。

徴候と症状

もっとも顕著な徴候として、次に記載します。

- ・ のどの渇きが増大する
- ・ 尿生成が増大する
- ・ 食欲が増大する
- ・ 主に筋肉の消耗により体重減少の可能性がある
- ・ 一般的体調不良で元気がなくなる
- ・ わかりにくい他の症状としては、白内障及び網膜変性（両方とも失明に導きます）、肝臓肥大、腎臓障害、血管障害および感染に対する抵抗力の減少を含む

診断

最初は、採尿です。通常尿の中にグルコースは存在しません。しかしながら、糖尿病においては、血糖（血中におけるグルコース）濃度が非常に高く、その結果尿中にグルコースが現れます。獣医師は診察室で簡単にこのテストが出来ます。もっと精密な診断は採血で可能で、それは症状の重篤な度合いをより正確に指摘してくれます。

糖尿病の治療と管理

治療は、グルコースの血中濃度を通常に近づけ、白内障のような長期の合併症を発症する機会を減少して回復させる事を目的とします。

軽症の場合は、食餌管理だけでも反応があると思いますが、さもなくば膵臓によるインシュリン生成を刺激

する錠剤と組み合わせることによって反応があります。この方法が適さない場合、獣医師はこの症状をコントロールするために毎日インシュリンを注射することを指示します。

糖尿病の管理には日常の食餌が重要です。動物が肥満の結果、糖尿病を発症する場合は特に大切です。この場合には、体重減量が肝要であり、食餌を変える必要があります。通常、ある期間にわたって、動物の体重を減少するために、高繊維質、低エネルギー型の食餌が勧められます。次のディーンズのフードが役に立ちます。

犬用：

- * 鶏肉&レバー+ハーブ(犬用低カロリー)缶詰

猫用：

- * 鶏肉&七面鳥+ハーブ(猫用オリジナル)缶詰

繊維質レベルを増加させるために、小麦あるいはオートブランをそれぞれ 400 g 缶に対して小さじ山盛り一杯を加えると最適です。

体重減量が達成されたら、低用量のインシュリン投与が通常要求されます。インシュリンの同時投与が必要でない場合もあります。この時点からペットの体重が常時維持されているか確認する事が大切です。

一般的に高繊維質型の食餌は糖尿病の長期管理に適しています。この種の食餌は血流に吸収される前に、腸内で単糖類に化学変化を起こすのに必要な複合炭水化物を含みます。この作用は時間がかかりますが、腸からのグルコース吸収作用を平均化するのに貢献します。又、血中グルコース濃度におけるトロフ値とピーク値を避けるのに役立ち、糖尿病の管理を多少なりとも容易にする事ができます。

糖尿病を患っている動物の中には、顕著に体重が減少するものもいます。低カロリーまたは高繊維質食餌は、この場合適しません。通常、高エネルギーで消化しやすい食餌が推薦されます。

理想的なディーンズのフードとして次の製品がありますので試して下さい。

犬用：

- * 牛の胃袋&七面鳥+ハーブ(活動犬)缶詰
- * 鶏肉&牛の胃袋+ハーブ(犬用オリジナル)缶詰

猫用：

- * 鶏肉&七面鳥+ハーブ(猫用オリジナル)缶詰
- * 鮭&鮪+ハーブ(成猫)缶詰

その他の問題

糖尿病の動物は時折その病気の結果として、他の合併症を発症します。合併症には潜在的糖尿病の問題よりも究極的に重篤になり得る肝臓あるいは腎臓問題があります。そのような状況においては他の食餌療法が賢明でしょう。

どんなタイプの食餌を与えるにせよ、その養生法を厳守する事が大切です。貴方の動物を安定させるために、インシュリン注入の時間とあわせて毎日同じ時間に推薦された量のフードを与えて下さい。食餌の量あるいは内容を変更したり、たった一口でもおやつを与えたりしないで下さい。何故ならばバランスが乱れるからです。加工フードは内容成分や比率の割合に変化が少ないので、家で作る食餌よりもこの点では有利です。

ハーブ療法及び糖尿病

血中グルコース濃度をわずかながら下げる助けをする療法がいくつかあります。これらの療法はインシュリンの必要投与量を減少させる事も可能です。

- * ガーリック・タブレ
- * グリーンリーフ・タブレ

上記の療法は両方とも血中グルコース濃度を下げる助けをします。

- * **ベアベリー・タブレ**は腎臓にかかわる合併症がある場合に有用です。
- * **ダンドリオン・タブレ**は肝臓の支持に役立ち、有効です。この療法において数種類のハーブが同様に膵臓の総合強壮剤として作用します。
- * **オール-イン-ワン・タブレ**も体調を総合的に改善するのに役立つので適しています。



問題行動を助ける

ディーンズ ホップ タブレ

Fact Sheet 2 2

はじめに

2、3年前から猫や犬に影響を及ぼす問題行動についての認識がかなり高まってきています。この種の問題をヘルプするために訓練を受けた獣外科医や行動研究専門家が大量にいます。治療の一部として薬剤が処方される事も時折ありますが、吉草根やスカルクヤップのような自然療法が役立ちます。

このファクトシートはディーンズ社のホップタブレの成分である活性ハーブについて、詳細を提供しています。猫や犬の両方に共通した並みはずれた問題行動のいくつかを解決するのに、いかに助力できるかを略述してあります。この種のハーブ療法の利用は、ある形態のてんかんに対しても有益であると思われる。

ハーブ療法は、人間及び家畜におけるこの本質的問題を治療するため利用されてきました。当社のホップタブレを使用したいいくつかの療法は、かつて獣医専門家によって慣例的に利用されてきました。とりわけこれには「狂犬野草」として過去に知られていたスカルクヤップを含んでいます。「狂犬野草」という名前は狂暴な犬の習性を統制するのに使用したこと由来した日常会話用語です。

ひとまとめにして、ディーンズホップタブレに含まれるハーブは薬草研究家が神経鎮静剤として述べるカテゴリーに属します。これらの内、あるものは強壯剤で神経組織を強化し、ストレスが明白である事態には有用です。ある種のハーブは弛緩性があり、不安感及び興奮性のレベルを軽減します。

ホップ・タブレにおけるハーブ療法

* 吉草根 (Valeriana officinalis)

吉草根はその弛緩作用及び鎮静作用の特性があることで、良く知られています。このような状況で広く使用され、興奮や不安の状態になった場合は非常に有益です。緊張度やヒステリー状態になった場合にも適応します。

* スカルクヤップ (Scutellaria laterifolia)

この療法も不安度を軽減して、総合的鎮静作用を有します。スカルクヤップは神経組織に対する強壯剤としても作用し、神経組織がストレス状態になっている時、士気を高めます。より具体的には、過去においてヒステリー、神経系痙攣、癲癇（又は、ひきつけ、発作）の治療に利用されて成功しています。

* ホップ (Humulus lupulus)

ホップは穏やかな鎮静作用があるため、神経系統を緩和します。この療法は吉草根やスカルクヤップのような他のハーブ鎮静剤と併用すると最高の効果があります。

* リンドウ (Gentiana lutea)

総合的強壯剤として含有されています。

* アギ (オオウイキョウ属 foetida)

全般的に興奮状態及び神経質の状態の鎮静作用に効果があるため含有されています。

ホップ・タブレの主な用法及び適応例

犬：

- ・ 不安
- ・ 興奮
- ・ 全身性神経症
- ・ 恐怖症
- ・ 攻撃性の制御に
- ・ 破壊性
- ・ ヒステリー障害
- ・ 癲癇の管理に
- ・ 乗り物酔い

猫：

- ・ 不安
- ・ 興奮
- ・ 神経症
- ・ 恐怖症
- ・ 過剰なグルーミング —— ストレスまたは不安感のような問題行動に結びつきます。
- ・ 湿疹 —— ストレス状態に結びつきます。
- ・ スプレー液 —— 神経質或いはストレスに結びつきます。

ホップ・タブレは完全に効力を発揮するのに時間がかかり、改善が見られるまで、3～6週間の期間を要するでしょう。目的の効果が達成したならば、愛猫や愛犬にその錠剤を完全に辞めさせるまえに、投与量を徐々に減らしていった方がいいです。治療はしばらく続けても安全です。動物によっては個々の動物や先天的な問題によって、投与量を低く維持していく必要があります。療法使用に充当する場合は行動のアドバイスをするような特別な専門家の助けと一緒に組み合わせることが適切です。



ディーンズ アロマ療法を基盤とする製品

Fact Sheet 23

アロマセラピー

アロマセラピーとは芳香油の使用を基盤とするメディスンシステムです。これらは様々な樹木や植物から蒸留過程により抽出された天然オイルです。オイルは独特であり、正しく使用されれば、有用な薬物的特性があります。あるものは緩和作用をし、抗炎症性、抗菌性、抗真菌性作用があります。これらは傷を癒し、虫やノミのような他の寄生虫をも寄せつけません。

オイルの併用は相互に良い作用をし、犬や猫に影響を及ぼす共通の症状を治療するために使用する事ができます。アロマセラピーオイルは非常に濃縮されたものなので、使用する前に、ベースオイルまたはローションで薄める必要があります。ディーンズ社は有益で注意深く製造された一連の製品を揃えております。

●ホット・イッチ・ローション

これは猫及び犬に対して、なだめる効果のあるローションで皮膚に清涼感を与えるように調整されており、湿疹、皮膚炎、炎症、同じく皮膚問題に関連した刺激及び不快感を軽減することに役立ちます。ホット・イッチ・ローションは次のようなエッセンシャルオイルを含んでおります。

*ティーツリー

このオイルはその防腐的特性のためによく知られています。抗菌性、抗真菌性及び抗ウイルス性活性があります。

*クロイチゴ

収斂剤として、湿った領域を乾燥させ、治癒を助けます。クロイチゴは湿った湿疹の斑点がある場合は殊に有益です。

*サンギナリア

このオイルは抗真菌性があります。

*ジャコウアオイ

抗炎症特性があり、苦痛及び炎症を減少させます。

*ニンジンオイル

炎症を低下し、過敏性を軽減します。

*ビャクシン

治癒を助けます。

患部をローションでやさしくマッサージして、1日2回、塗布して下さい。

●マイト・クリーム

ツツガムシやカイセンダニのような寄生ダニに関連した皮膚状態を軽減するようなオイルでクリーム状に処方されています。猫及び犬の両方に利用できます。マイト・クリームは次のオイルを含有します。

*ヒマラヤスギ

防腐性及び抗真菌性の特性を有します。収斂剤として、湿った場所を乾燥するのに役立ちます。皮膚が脂っこい場合、オイル濃度を軽減するのにも役立ちます。

*ショーブ

ショーブは殺虫の特性があることで知られています。それは抗菌及び防腐特性も有しています。

クリームはやさしくマッサージして1日2回塗布して下さい。

●イヤークリーナー

オイルでローション状に処方された一般的な耳洗浄剤です。過剰に蓄積された犬や猫の耳垢を取り除くのに役立ち、定期的に使用できます。耳ダニ問題を治療し、炎症を起こした耳をなだめるのに有用です。イヤークリーナーは次のエッセンシャルオイルを含有します。

***ティーツリー**

抗菌及び抗真菌特性が実証されているので含有されています。

***カモミール**

抗炎症性のオイルとしてよく知られていて、過敏性やただれの軽減に役立ちます。

イヤークリーナーは1日1回両耳に滴下してオイルが耳道を通して作用するように、十分にマッサージして下さい。余分なローションは耳垢や碎片と一緒に丁寧に拭き取って下さい。

●スキンバーム

緩和及び治癒の特性を有する香油で伝来の製造法で作られており、皮膚炎、湿疹、小さな傷及びはがれた皮膚の局所を治療するのに使用できます。回虫を処理するのにも有益です。成分としては、次の物質を含みます。

***ショウノウ**

ショウノウは抗炎症性を有し、抗ウイルス、抗菌及び防腐作用に対しても使用出来ます。

***ティーツリー**

抗菌及び抗真菌のために含有されています。ティーツリー オイルは傷の癒しも促進します。

***アメリカヤマゴボウ**

ダニや他の寄生虫による皮膚問題を取り除く助けをするため古来より使用されています。

スキンバームは1日2、3回皮膚に塗って下さい。最初に皮膚を温水及び刺激の少ない石鹸で清浄して下さい。石けんを洗い落とした後、まだ皮膚が湿っている間に患部にバームを塗って、良く擦り込んで下さい。

●エッセンシャル・オイル・シャンプー

エッセンシャル オイル シャンプーは、かゆがったり、引っ掻いたりする犬の共通した皮膚問題の軽減に役立つように処方されています。又、ノミや同様な寄生虫の接近を避けるためにも役立ちます。海藻とカンパの抽出成分に基づいており、次のような芳香油も含んでいます。

***ラベンダー**

鎮静効果があります。ただれ及び炎症部の治癒に役立ちます。又ノミの忌避剤としても作用します。

***ヒマラヤスギ**

ただれた部分を乾かすのを助けるのはもちろんのこと、皮膚の余分な油を取り除くのに役立ちます。

被毛を最初に濡らして、それからやさしく被毛の中へとマッサージするようにシャンプーして下さい。よくマッサージして、最後に温水できれいに洗い落として下さい。それから被毛を十分に乾かして下さい。



プロバイオテック

ディーンズ プロバイオテック+パウダー

Fact Sheet 24

プロバイオテックの利点

プロバイオテックの意味は文字どおり「生命のため」です。これらの安全で自然の補助食品は広く利用され、下痢及び大腸炎のような短期、長期の様々な腸の問題はもちろんのこと全般的な健康上の問題に役立ちます。プロバイオテックは健康維持に有益な腸内に住むバクテリアの生育を回復し、維持するのに役立ちます。プロバイオテックはその他多くの有効作用を有しています。

バクテリアと腸

全て動物は小腸と大腸に住んでいる有効なバクテリアを所有しています。これらのバクテリアは腸の機能に貢献し、全身健康を良好に維持するために大切です。何故ならば免疫組織に影響を及ぼすことによって病気に対する抵抗力を維持するのを助けるからです。さらに、これらのバクテリアは食物の消化や同化作用を助ける役割もあります。

新生動物は生まれて間もなく、最初に腸を集落形成（同種類の微生物が密接な集合体を形成すること）するため正常バクテリアをその母親及び周囲の環境から獲得します。これらのバクテリアは、特に腸の健康に関与し、消化器系統の不都合の原因となるようなバクテリアに対しての抵抗力を増進するため、新生動物にとっては必須バクテリアです。

この重要な初期段階にバクテリアの正しい基準を持ち得なかった子犬や子猫は病気になりやすくなり、下痢を発生する可能性もあります。

この知識に基づいて、プロバイオテックは腸に住みついているバクテリアの有益性を利用して処方されています。プロバイオテックは動物の年齢に関係なく広く様々な一般的な健康問題を治療するために使用できると認められ、特に下痢、大腸炎及び吸収不良のような消化組織に関連した状態を治療するためにプロバイオテックが利用出来るという事が判りました。プロバイオテックを規則的に使用した場合全身的健康改善が可能であるという事も判りました。

ディーンズ社のプロバイオテック+パウダーの成分は何か。

ディーンズ社のプロバイオテック+パウダーは犬猫両方に有益であり、保管中は安定状態を保つ事で知られているバクテリア菌種を含有します。

- *ラクトバシラスカセイ菌(Lactobacillus casei)
- *腸球菌(Enterococcus faecum)
- *ラクトバシラス属酪農産物菌種(Lactobacillus plantarum)
- *ペジオコッカス(Pediococcus pentosaceus)
- *アシドフィルス菌(Lactobacillus acidophilus)

これらのバクテリアに繊維質源であるペクチン、ニンニクの天然成分であるアリン並びに異なった3種類のハーブであるキンミズヒキ、カンゾウ（甘草）及びウスベニタチアオイを配合して凍結乾燥で保存します。

ペクチンは天然繊維質の素晴らしい源です。大腸でペクチンは短鎖脂肪酸に分解されます。これらの物質は大腸を皮膜している細胞の代謝作用に役立ちます。ペクチンは腸の健康に大切であることでも知られているバクテリアであるラクトバシラス菌の増殖を促進します。

アリンはニンニクの活性成分であり抗菌性及び抗真菌性を有しています。腸中の有益な細菌の増殖を促進し、望ましくない潜在病原菌の集落形成を防ぐ事を目的として、加えてあります。

キンミズヒキは消化系問題、特に下痢、大腸炎及び消化不良に良好な治療薬です。肝臓を活気づけ、腸の内層（粘膜）を整えるのにも役立ちます。

カンゾウ（甘草）は仙痛症状を軽減するのに役立ち、ウスベニタチアオイと配合すると、腸、特に胃の内層をなだめるのに役立ちます。

ウスベニタチアオイも腸の内層を保護し癒します。嘔吐、下痢及び大腸炎症状に役立つ素晴らしいハーブです。

プロバイオテックはどのように作用するか

ディーンズ社のプロバイオテック+パウダーは容易に食品に加えられます。消化組織に入り込むと直ちに、有効な細菌が増殖し始めて、不健康な望ましくない病原菌の成長を抑制します。病原菌が通常固着して増殖する腸の内層に有効な細菌がしっかりとしがみつき徐々に有害な細菌が締め出されます。有効な細菌も共通の栄養分を求めて争い合いますから、望ましくない細菌が増殖するチャンスを再度低下させます。

役に立つ細菌は他に数多くの有益な作用、例えば腸の pH を低下させ、望ましくない細菌の成長に対して不都合な状態を作り出す作用がある事も知られています。又、ある化合物を生成し、ある種の病原菌の発生を妨げる脂肪酸及び過酸化水素を産生します。

プロバイオテックは抗菌物質を生成する事でも知られ、細菌及びウイルスを除去しようと闘うことを引き受けるある種の細胞を刺激して、免疫を改善する事が明らかにされています。とりわけ、プロバイオテックスは微生物を吸い取る役目をする細胞の活性を増大させ、血液及び腸内の両方に、あるタイプの抗体のレベルを増大させる事が明らかにされています。

役に立つ細菌についての追加事項

ディーンズ社のプロバイオテック+パウダーに含有されている細菌のいくつかは次のような特異的理由で加えられました。

*ラクトバシラス属酪農産物菌

これは腸の pH を低下させるのに役立つ乳酸を産生しているペクチン繊維を利用する急成長菌種です。特に大腸菌型細菌の増殖を防ぐのに役立ちます。

*ラクトバシラスカセイ菌

この菌種は免疫組織を強化させます。

*ペジオコックスペントサセウス菌とラクトバシラスアシドフィルス菌

これら2菌種は特に大腸菌型細菌に対して活性のある抗菌物質（バクテリオシンとよばれます）を生成します。

*腸球菌(Enterococcus faecum)-エンテロコッカス菌

この菌種は非常にすみやかに生育し、有害な細菌と競い合いそれらを締め出します。

プロバイオテック+パウダーの 2.5g 用量には約 5×10^8 cfu の生命に必要な細菌が含有されています。

どのようにプロバイオテックは健康に影響するか

プロバイオテックスが全身的な健康に効果があるという事が判ったのは何も驚くべき事ではありません。プロバイオテックスは腸内のよい細菌の生育を促進し、健康によくない細菌を抑制する作用があるばかりではなく、免疫組織を高める作用もあります。この細菌のバランスは乱れ易く、このバランスが崩れると、やがては不健康になり消化系の具合が悪くなります。

何時プロバイオテックを使用するか

プロバイオテックは、予期される問題の予防法として毎日使用しても安全です。あるいは必要に応じて、特に動物が緊張しているような時に使用して下さい。プロバイオテック+パウダーを下記の状況の時に使用するのが理想的です。

- ・ 抗生物質の使用中有るいは使用後
- ・ 病気回復期間
- ・ 寄生虫駆除の後
- ・ えさ付き預かり犬舎あるいは猫舎に滞在中あるいは滞在後
- ・ 離乳中
- ・ 食餌法式が変化した時
- ・ 旅行の後
- ・ 手術の後
- ・ 年をとった動物を元気づけるため
- ・ 慢性的不健康

下記のようなもっと特異的な問題の軽減にもプロバイオテックが利用できます。

- ・ 下痢 —— 急性及び慢性の両方
- ・ 大腸炎 —— 急性及び慢性の両方
- ・ 吸収不良症候群
- ・ 臓の病気

プロバイオテック+パウダーは他のディーンズ製品（例えば当社のガーリック・タブレ、ダンドリオン・タブレ、ペパーミント・タブレ）あるいは従来の薬品と併用しても効力があります。

[このシートに関連する他のディーンズ ファクト シート]

- 「膵臓疾患」 —— ファクト シート 16
- 「大腸炎と下痢」 —— ファクト シート 17



ディーンズ 月見草オイル

Fact Sheet 25

ディーンズ月見草オイルカプセルに対するガイド

月見草オイル（EPO）は人間の健康補助食品として広く利用されています。ペットに共通した問題を治療するのにも盛んに利用されています。猫や犬における皮膚疾患、特にアレルギーは月見草オイルで治療すると良い反応を示す事がしばしばあります。

月見草オイルには何が含有されているか

月見草オイルには必須脂肪酸、即ち略して**EFAs** として知られているポリ不飽和脂肪群が含有されています。**EFAs** は全身の健康維持と特に新細胞の成長に重要です。それらは細胞壁の構造部分を形成し、身体にとって必要である他のいろいろな物質の生成にも関係しています。必須脂肪酸には炎症の変調にかかわるエイコサノイド(eicosanoids)として知られている種類（網）の化合物が含まれます。あいにく体内では**EFAs** を作ることができないので食事によって与えなければなりません。月見草オイルの他に、必須脂肪酸源としてよく知られているのは、サクラソウ科ツマトリソウ属の小形多年草オイル、ボリジ（ルリヂサ）オイル及びクロフサスグリオイルがあります。

EFAs（必須脂肪酸）の欠乏症は栄養のない食餌に起因します。特に脂肪分が低い食餌が原因となります。皮膚や被毛の状態にしばしば悪影響を及ぼします。吸収不良や肝臓疾患のような消化問題を持つ動物も必須脂肪酸が欠乏しがちです。比較的年を取った動物は健康を維持するためにしばしば**EFAs** を他の若い動物より多く要求し、良好な食生活にあっても栄養失調（欠乏症）の症状が現れる場合があります。

広く知られている**EFAs** には次のものがあります。

- * リノール酸（皮膚の水分透過性障壁維持に役立つ）
- * アルファ リノレン酸（皮膚炎症の低下に役立つ）
- * アラキドン酸（皮膚細胞の増殖を調整する）

ある種**EFAs**(必須脂肪酸)は、体内で月見草オイルにもみられる^{ガンマ}γ-リノレン酸(**GLA**)をはじめとする他の代謝物質に変換されます。もしも体内で十分なγ-リノレン酸をつくることのできないならば、欠乏症の兆候が生じます。重ねて被毛や皮膚の状態に反映されます。比較的年老いた犬や重篤な健康問題を抱えている犬は、**EFAs** を**GLA**に容易に変換出来ません。そのため他の問題が発生します。猫は体内で**EFAs** を**GLA**に変換する事が全くできないので、食餌からすべてこれら**GLA**（ガンマ リノレン酸）を摂取しなければなりません。**GLA**はアレルギーや甲状腺の活性低下（甲状腺機能低下（症）不全）に関連した皮膚状況の管理に有用であることで知られています。

EFAs(必須脂肪酸)におけるその他の利点

必須脂肪酸は二つの網、オメガ6脂肪酸 と オメガ3脂肪酸に分離されます。かなりの重要性がこれらのタイプの脂肪酸と両脂肪酸間の比率にあると考えられます。

オメガ6は肉及び植物源から得られ、一方**オメガ3**脂肪酸は主に海洋源から得られます。一連の代謝経路により、**EFAs**(必須脂肪酸)は炎症に関連する**プロスタグランジン**(**PGs**)として知られている物質に変換されます。ある種の**PGs**は炎症低下に役立ち、結果として、**EFAs**（必須脂肪酸）はアレルギーにもとづいた反応をはじめとする炎症反応を抑制するのに重要な役割を果たし得ます。

どのようにして、月見草オイルが貢献できるのか

EFAs の有益性がかなり研究されているという事はなにも驚くことではありません。**EFAs** はアレルギー性の皮膚問題（痒みやかき傷の範囲で）に有益である事が明らかにされています。皮膚炎、脂漏、皮膚感染症の

ような第二次症状にも有用であると思われます。更にEFAsは他の多様な共通疾患に対する支持的治療としても利用されます。これらには心臓病、関節炎、癌、免疫組織疾患及び腎臓病があります。

月見草オイルの利用

月見草オイルは次のような一般的皮膚疾患を治療するのに利用可能です。

- ・ 蚤アレルギー皮膚炎のようなアレルギーにもとづく症状
- ・ 一般的かゆみ、舐めまわし及びかき傷
- ・ 脂漏（脂肪過多で油っぽい皮膚）
- ・ 不健康な被毛や皮膚
- ・ 脱毛、つやのない被毛およびもつれた毛
- ・ かさかさにかわいた剥げた皮膚
- ・ 厚くなった皮膚や色素沈着の皮膚
- ・ 過度に毛が抜け変わる

月見草オイルは次の場合の補助剤としても有益です。

- ・ 関節炎
- ・ 腎臓病
- ・ 全身的不健康
- ・ 免疫組織が低下している状況

月見草オイル・カプセルは40カプセルと80カプセルの錠剤でご提供しております。体重10kgに対して1日1カプセルの投与をお勧めします。効能が現れるのが遅い場合がしばしばありますが、数週間で変化が見られます。皮膚問題に対して、月見草オイルカプセルは次のようなディーンズ製品と併用できます。

- * グリーンリーフ・タブレ
- * ガーリック・タブレ
- * オール・イン・ワン
- * スキン・バーム
- * ホット・イッチ ローション
- * エッセンシャル・オイル・シャンプー

注意： 月見草オイルは癲癇性患者に投与してはいけません。
何故ならば発作が発生する危険性が大きくなるからです。

[このシートに関連する他のディーンズ ファクト シート]

- 「蚤とペット」 _____ ファクト シート 11
- 「アレルギー」 _____ ファクト シート 13



癲癇(てんかん)

Fact Sheet 26

はじめに

癲癇はしばしば異なった名称を与えられ、seizures、convulsions、fits（発作、痙攣及びひきつけ）の専門語があります。比較的犬や猫のどの品種にも影響する共通の問題です。癲癇は数種の形態をとり、症状にはかなりの差異があり、非常に軽いものから重いもので生命をおびやかすような症状があります。このファクトシートは色々な徴候を略述し、いかにディーンズがヘルプできるかについて述べる事を課題にしています。

原因

癲癇発作は、脳内でわずかながらおこる漏電のような異常な放電が原因となります。原因はいくつかありますが、確定的な動機がひとつもないことがあります。このタイプの症例は特発性癲癇と称せられます。他の症例は次の疾患による特異的な問題から生じます。

- * 腎臓疾患
- * 肝臓疾患
- * 心臓疾患
- * 不凍剤や鉛のような物質からの中毒症
- * 糖尿病
- * 子癇（子かん）をはじめとする物質代謝上の障害
- * ジステンパー及び破傷風のような感染症
- * 頭部における外傷
- * 脳腫瘍

動物の性別、同様に年齢、品種が癲癇発作を起こしやすくする傾向があります。癲癇はある種の薬物によっても影響を受け易く、雌犬においては発情サイクルによっても左右されます。

癲癇歴を有した患者においては、ある刺激でさえも癲癇発作が誘発されます。これらは興奮しすぎたり、発情しすぎたり、暑すぎたり並びに明るい閃光やストレスの多い状況になると起こります。

徴候と症状

癲癇発作は4つの異なった相に分けられますが、動物によっては異なった段階で区別する事は余り容易ではありません。

第一段階は、**前駆段階**で、動物が発作を起こす前に数時間奇妙な、または普段と違う行動を示します。犬では、かなり簡単にこの段階を見分けられる事がありますが、猫ではこの状態が起こっているのを見分けるのはかなり難しいです。

第二の段階は、**アウラ(前兆)**と称され、癲癇発作の直前に動物の行動が変化したと同時に起こります。

発作あるいは**痙攣段階**は大抵の人が典型的な癲癇発作として認識する期間です。症状は手足や顔の筋肉を小さく震わせ、または攣縮させたりするもの、激しくのたうちまわったり、手足を痙攣させたりして、口から泡を吹き、同時に排尿や排便をともなって虚脱状態になったり、完全に意識を失うようなものまでいろいろです。他の徴候としては、瞳孔の拡大、手足の硬直、咀嚼(そしゃく)するようにあごを動かす動作、唾液分泌過多またはよだれを垂らす症状があります。この段階は普通2、3分だけ持続しますが、痙攣が止まらない場合もあります。この状態はてんかん重積持続状態とみなされ、医学的救急事態を意味します。動物によっては、この間にははっきりした間隔で小さな群れのいくつかの癲癇発作を起こします。

最後の段階は急性発作の直後に続く**発作後**の段階です。多くの動物はこの段階の期間中、奇怪な行動を示し、一般的に落ち着かなくなります。この段階の間は、混乱、憂鬱、視覚消失、不安定、行きつ戻りつする歩調に

なり、のどの渇きや食欲が増大します。これらの徴候は通常1、2時間後になくなります。

癲癇の治療

獣医師がその症状を抑制するために使用する数種類の薬があります。発作の回数と激しさの度合いによって、獣医師は薬物治療を一切しない方法を選びます。あるいは発作が非常に激しかった場合には、その問題を助けるために数種類の薬物を併用するかもしれません。一般的に使用される薬にはフェノバルビトン、プリミドン、フェニトインナトリウムがあります。これらの薬剤は効果がありますが、肝臓に対して有害となる可能性があるため、注意深く監視する必要があります。処方される可能性のある他の薬剤としては、ある種のホルモン製剤、鎮静薬、ある種のヒト抗てんかん薬等があります。

いかに ディーンズ はヘルプできるか

獣医師によるアドバイスあるいは治療に加えて、貴方ができる方法がいくつかあります。無添加の常用食餌を使用している動物は有利な立場にあります。何故ならば、化学添加物がある症例の主要因子となり得るからです。ディーンズ社の犬と猫のためのフードにはすべて添加物は入っておりません。

ある種のハーブ療法も又役に立ちます。**ホップ・タブレット**に含まれるハーブは吉草根、タツナミソウが含有され、これらはこの種の問題と長い間関連して役立っており、従来の薬物治療と併用できます。実際、過去において、タツナミソウは癲癇の治療にとって、特異的ハーブとして使用され、かつて「狂犬草」として知られていました。

肝臓問題を抱えている場合、または抗てんかん薬が問題を惹起している場合には、**ダンドリオン・タブレット**も肝臓を支持するので有益です。

[このシートに関連する他のディーンズ ファクト シート]

○ 「肝臓疾患」 _____ ファクト シート 15



栄養分析の詳細—猫用

Fact Sheet 27

この情報の使用法

このファクトシートに載っている情報はディーンズ社の様々なフード製品を容易に正確に比較することを目的とし、並びに当社の製品と他のペットフード製造業者の製品を容易に比較することを目的としています。このシートは愛猫が低蛋白質あるいは高繊維質のフードのような特別な食餌を必要とする場合に役立ちます。

英国の法令による表現 (THE STATUTORY STATEMENT)

各缶詰、袋、パッケージの側面に表示されている栄養分情報は「法令による表現」-THE STATUTORY STATEMENT-と称され、各製品に含まれている蛋白質、オイル（脂肪）、繊維質、ビタミン類の主要レベルの詳細を示します。これは、” AS IS BASIS ” または ” AS FED BASIS ” (基礎栄養素)と言われるものにもたらされ、包装の段階で製品が明らかにされるように義務づけられています。

残念ながら、ペットフードは水分の含有量にかなりの相違があるので、この表示で他の製品と正確に比較する事が出来ません。例えば缶詰フードはドライ製品よりも水分量がかかなり多く入っています。法令による表示に基づく比率より多い水分量は蛋白質のような残りの構成成分に影響を及ぼします。

ドライ形体の分析

この問題を克服するには、” DRY MATTER BASIS ” として知られているものに基づいている製品で比較する事が最善です。この分析様式は水分含有量を取り除いた各フード製品の栄養分の内訳を提供します。この方法では、ドライおよび缶詰製品の両方を正確に比較するのが可能で、異なった製品間の蛋白質、脂肪、繊維質のレベルをチェックする事が可能です。



栄養分析の詳細—犬用

Fact Sheet 28

この情報の使用法

このファクトシートに載っている情報はディーンズ社の様々なフード製品を正確に比較するのが容易である事を目的とし、並びに当社の製品と他のペットフード製造業者の製品と比較することが容易であることを目的としています。このシートは愛犬が低蛋白質あるいは高繊維質のフードのような特別な食餌を必要とする場合に役立ちます。

英国の法令による表現 (THE STATUTORY STATEMENT)

各缶詰、袋、パッケージの側面に表示されている栄養分情報は「法令による表現」-THE STATUTORY STATEMENT-と称され、各製品に含まれている蛋白質、オイル（脂肪）、繊維質、ビタミン類の主要レベルの詳細を示します。これは、「AS IS BASIS」または「AS FED BASIS」（基礎栄養素）と言われるものにもたらされ、包装の段階で製品が明らかにされるように義務づけられています。

残念ながら、ペットフードは水分の含有量にかなりの相違があるので、この表示で他の製品と正確に比較する事が出来ません。例えば缶詰フードはドライ製品よりも水分量がかかなり多く入っています。法令による表示に基づく比率より多い水分量は蛋白質のような残りの構成成分に影響を及ぼします。

ドライ形体の分析

この問題を克服するには、「DRY MATTER BASIS」として知られているものに基づいている製品で比較する事が最善です。この分析様式は水分含有量を取り除いた各フード製品の栄養分の内訳を提供します。この方法では、ドライおよび缶詰製品の両方を正確に比較するのが可能で、異なった製品間の蛋白質、脂肪、繊維質のレベルをチェックする事が可能です。



ディーンズ オール-イン-ワン

Fact Sheet 29

オール-イン-ワン・タブレットについての詳しいガイド

オール-イン-ワンはユニークなハーブ サプリメントで当社の最初の製品で最も信頼されている製品のひとつです。ディーンズの創設者であるバスター ロイド ジョーンズ氏によって考案されたハーブを組み合わせた最初の製品です。バスターは、良好なビタミン源、ミネラル源及び必須元素を提供するために海藻、パセリ、クレソンと小麦の胚芽油を組み合しました。その過程で、彼は自然に由来したサプリメントは、人工合成品と比べて体に吸収され易く、より有益である事を発見しました。このことが彼が治療した動物の健康に反映されました。

何故オール-イン-ワンを使用するか

オール-イン-ワンのようなサプリメントを貴方のペットの食餌に加えると有益です。特にストレスを受けている時、病期中、回復期および妊娠中、発育期に有益です。余量のビタミン類、ミネラル類及び必須元素をナチュラルおよび加工されたペットフードに加えると有益であることはすでに証明されています。艶のある健康的な被毛となり眼が輝き、エネルギーレベルが高まり、全体にわたり健康状態が良くなる等の改善が明白です。時折、健康に少し問題が発生しても特別な治療をしなくても完治することさえあります。

オール-イン-ワンに含まれるハーブ

* 海藻 (Fucus vesiculosus—小ほう性の多糖類)

海藻またはケルプ (昆布類の漂着性の大型海藻) はハーブ療法として、一般的サプリメントとして広く利用されています。特に育毛を促進し、被毛の状態を改善するのに良好です。海藻はヨウ素の良好源であり、甲状腺に対する強壮剤として作用します。海藻は肥満の減量にも効果があり、リュウマチや関節炎の治療にも効果があります。ビタミンA, B1, B2, B3, B12, C, E, 銅、鉄、マンガン、リン、カリウム、セレン、ケイ素、硫黄、亜鉛を含んでいます。

* パセリ (Petroselinum crispum)

パセリは料理用のハーブであるとの考えがより一般的ですが、何世紀も前から薬品として使用され、ギリシャ人によって非常に珍重されました。その根、種、葉は薬として使用されます。主な作用は軽い利尿剤として、排尿を促すのに役に立ちます。この点で、膀胱における感染症、尿砂、結石のような腎臓問題に有益であり、黄疸の治療に対して過去に使用されていました。パセリは腸に作用し、駆風作用があり、ガスの排出に助力します。クロロフィル (葉緑素) の含有量も高く、カルシウム、銅、ヨウ素、鉄、リン、カリウム、硫黄ばかりではなく、ビタミンA, B1, B2, B3, Cを含んでいます。

* クレソン (Nasturtium officinales)

クレソンはピリッとする刺激性のハーブで、アブラナ科に属します。中東が原産で、古代ギリシャ人によって利用されました。17世紀迄に、クレソンはスープに用いられ、青春期において血液を清浄化する療法として好評であったことが証明されています。鉄分を豊富に含んでいるため、あまりに長い間空気にさらしていると、葉や茎が茶色に変色してしまいます。クレソンはカルシウム、リンと同様にビタミンA, C, D, E を含んでいます。

* 小麦の胚芽油

小麦胚芽油は小麦麦芽 (根や新芽からなる小麦の穀類) から抽出された油です。良好なミネラル源でありビタミン源です。特にビタミンEは抗毒剤であり、細胞が冒されるのを防ぎ保護するのに有益です。

オール-イン-ワンの改良

バスター ロイド ジョーンズ氏はその生涯を通じて、ハーブ療法に大いに貢献しました。彼が成功したのは

ニワトコ (*Sambucus nigra*) のハーブを使用したことにありました。彼はこの療法は鉄分の含有量が多く、犬猫両方において、その被毛が濃くなり色が良くなったことを発見しました。大抵の犬が通常真っ黒な色素の鼻を持っていますが、犬によってしばしばその鼻が薄い色になる場合があります。その場合にこの療法は鼻の色素を濃くします。実際ニワトコはハーブ薬剤として広く利用されてきて、アングロサクソン時代の昔にもテキストに記載されていました。現代ではカタル、リウマチの治療及び血液清浄に使用されています。

ディーンズの新オール・イン・ワン

オール・イン・ワンは現在、ニワトコを加重して更に改良されています。ニワトコは被毛や鼻の色素を濃い色に改善して、被毛、皮膚、髪の毛への作用を促進します。



[ディーンズ Fact Sheet]

本書の一部または全部を著作権法の定める範囲を超え、無断で複写、複製、転載、テープ化することを禁じます。

ディーンズジャパン株式会社
〒107-0052
東京都港区赤坂2-17-55赤坂TMビル
TEL. 03-5561-7505
FAX. 03-3224-1469
<http://www.denes-japan.com>
E-Mail: info@denes-japan.com